

広島市結核・感染症発生動向調査
事業報告書

第 27 号
(平成20年)

広島市

目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 5
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 7
第 2 節	感染症の発生状況	1 9
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	3 7
第 2 節	小児科定点	3 8
第 3 節	眼科定点	4 9
第 4 節	性感染症定点	5 1
第 5 節	基幹定点	5 6
第 6 節	各感染症の推移(平成 9 年～平成 2 0 年)	6 3
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	7 7
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	7 7
第 3 節	病原体検出状況	8 0
第 4 節	参考資料	8 8
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	9 5
第 2 節	結核による死亡者	9 5
第 3 節	新登録患者の状況	9 6
第 4 節	結核登録者の状況(平成 2 0 年末現在)	9 8

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、ジフテリア等5疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（41疾病）、5類感染症（41疾病）及び新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ）

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（16疾病）及び新型インフルエンザ等感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（25疾病）は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

指定届出機関（定点） 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、インフルエンザ定点（37：小児科定点24と内科定点13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（300床以上の病院7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から12定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

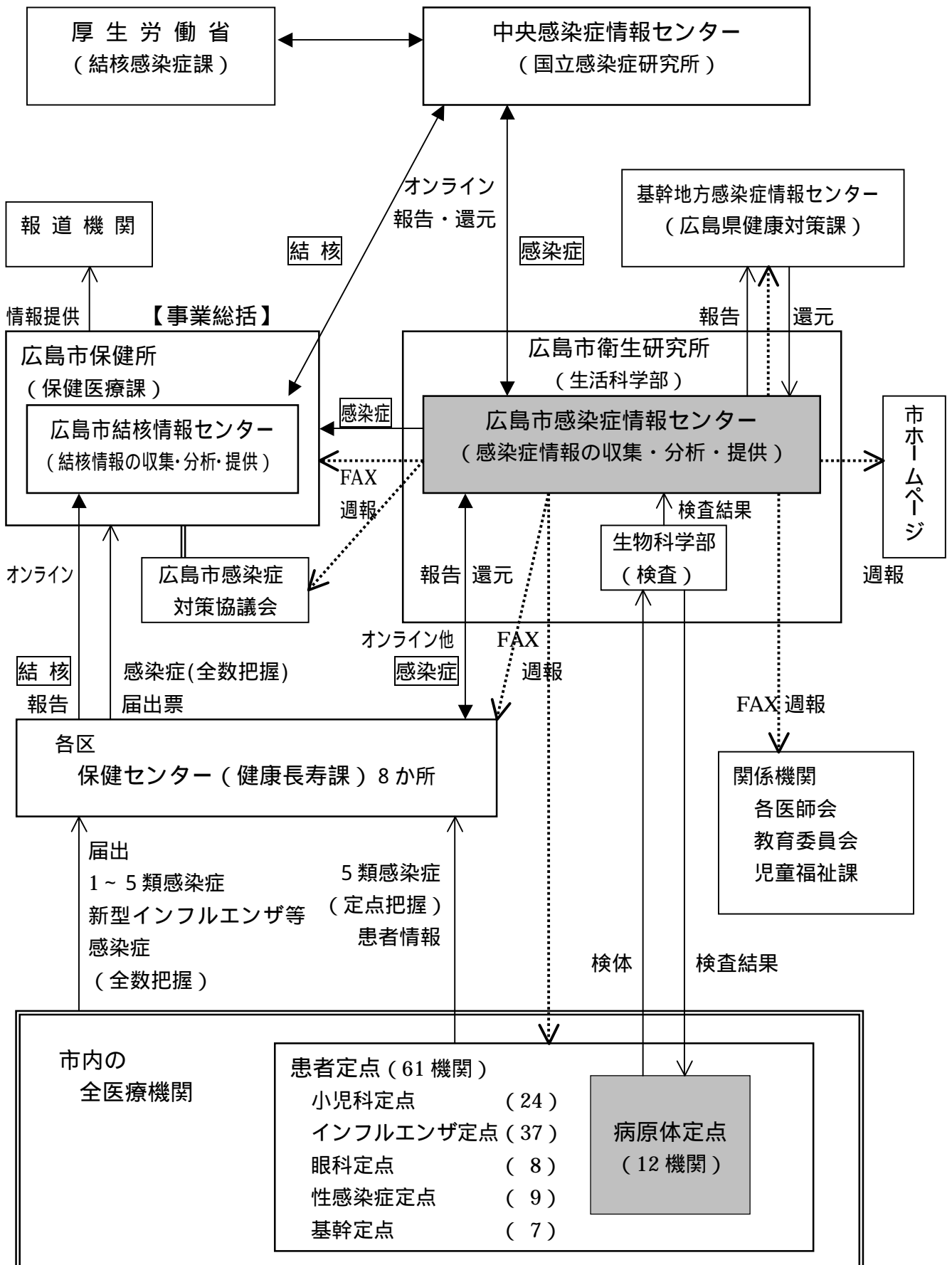
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関

平成20年6月1日現在

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹	
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27						
	こばたけ小児科医院	中区西白島町7-4						
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23						
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17						
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20						
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15						
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀4-24						
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6						
	広島市民病院	中区基町7-33						
	広島市立舟入病院	中区舟入幸町14-11						
	広島通信病院	中区東白島町19-16						
東	広島鉄道病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36						
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18						
	かごさき小児科医院	東区戸坂千足2-9-13						
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36						
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1						
	高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック	東区温品7-10-11-18						
	広島鉄道病院	東区二葉の里3-1-36						
南	さかたに小児科	南区宇品神田5-26-17						
	ありた小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32						
	おかはた小児科クリニック	南区段原南1-1-22						
	古川医院	南区東雲本町1-1-2						
	上綱内科医院	南区宇品東2-2-12						
	田中眼科医院	南区翠1-3-15						
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25						
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15						
広島大学病院	南区霞1-2-3							
西	川本小児科医院	西区東観音町5-6						
	新田小児科	西区横川町3-9-14						
	有廣医院	西区古江西7-20						
	大芝診療所	西区大芝1-19-2						
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1						
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16						
	梶川病院	西区天満町8-7						
	坪倉クリニック産婦人科	西区古江新町4-18						
安 佐 南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45						
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27						
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28						
	池上内科胃腸科小児科医院	安佐南区西原8-39-12						
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9						
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17						
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17						
かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2							
安 佐 北	浅岡内科小児科医院	安佐北区真亀3-3-12						
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1						
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22						
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5						
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30						
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23						
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7						
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1							
安 芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3						
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13						
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17						
佐 伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19						
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22						
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1						
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27						
	五日市中野眼科医院	佐伯区海老園1-5-40						
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14						
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13							
計 61 定点			24	37	8	9	7	12

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成20年6月)

氏 名	所 属	備 考
*小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授（展開医科学専攻病態情報 医科学講座小児科学）
坂口 剛正	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	准教授（創生医科学専攻探索医 科学講座ウイルス学）
桑原 正雄	県立広島病院	県立広島病院呼吸器内科部長
宮崎 こずえ	国家公務員等共済組合連合会 吉島病院	呼吸器科医長（結核）
角井 徹	広島泌尿器科医会	すみいクリニック院長（泌尿器 科）
岡畠 進	広島市小児科医会	おかはた小児科クリニック院長
岡本 悦治	広島市産婦人科医会	岡本産婦人科医院院長
森 美喜夫	広島市医師会	理事、もり小児科院長
平田 ひろ子	安佐医師会	理事、土井クリニック
小泊 好幸	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸 市民病院副院長
伊豫田 邦昭	広島市立広島市民病院	小児科主任部長
岡野 里香	広島市立舟入病院	小児科部長
大丸 秀士	広島市立安佐動物公園	飼育・展示課長 （動物由来感染症）

* 委員長

第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(保健医療課)(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター(健康長寿課)(以下「保健センター」という。)
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。
 - (1) 患者定点
患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3の

とおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号八及び二(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については月報として、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、別に定める期日までにコンピュータ・オンラインシステムにより結核情報センターへ報告する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから伝送された情報のうち、結核の新登録患者については月報として、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、国の定める日程に基づき（年報は翌年1月末日までに）、コンピュータ・オンラインシステム又はフロッピー・ディスクにより国立感染症研究所へ伝送又は送付する。

市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症及び新型インフルエンザ等感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・

分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症及び新型インフルエンザ等感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して提供する。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへ伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

4 全数把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへ伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおりとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 病原体の検査

(1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。

ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症及び新型インフルエンザ等感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

イ 全数把握対象の5類感染症の場合は、診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

- ウ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。
- (2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合、市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

7 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症又は新型インフルエンザ等感染症が発生した場合、5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

- 1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ - ベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年11月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

- 1 新登録患者（月報）
 - （1）患者の生年月日及び性別
 - （2）登録までの状況
 - （3）病状及び治療状況

- 2 登録者（年報）
 - （1）登録者の生年月及び性別
 - （2）登録当時の状況
 - （3）現在の病状及び治療状況
 - （4）病状等の経過

- 3 登録除外者（年報）
 - （1）登録除外者の生年月及び性別
 - （2）登録時以降の経過の概要
 - （3）除外年月日及び除外理由

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱				診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱				
	* (3) 痘そう				
	* (4) 南米出血熱				
	* (5) ベスト				
	* (6) マールブルグ病				
	* (7) ラッサ熱				
2類	* (8) 急性灰白髄炎		×		診断後 直ちに
	* (9) 結核				
	* (10) シフテリア		×		
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)				
	* (12) 鳥インフルエンザ(H5N1)				
3類	* (13) コレラ		×		診断後 直ちに
	* (14) 細菌性赤痢		×		
	* (15) 腸管出血性大腸菌感染症		×		
	* (16) 腸チフス		×		
	* (17) パラチフス		×		
	* (18) E型肝炎		×		
	* (19) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)		×		
4類	(20) A型肝炎		×		診断後 直ちに
	* (21) エキノコックス症		×		
	* (22) 黄熱		×		
	* (23) オウム病		×		
	* (24) オムスク出血熱		×		
	* (25) 回帰熱		×		
	* (26) キャザナル森林熱		×		
	* (27) Q熱		×		
	* (28) 狂犬病		×		
	* (29) コクシジオイデス症		×		
	* (30) サル痘		×		
	* (31) 腎症候性出血熱(HFRS)		×		
	* (32) 西部ウマ脳炎		×		
	* (33) タニ媒介脳炎		×		
	* (34) 炭疽		×		
	* (35) つつが虫病		×		
	* (36) デング熱		×		
	* (37) 東部ウマ脳炎		×		
	* (38) 鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		×		
	* (39) ニバウイルス感染症		×		
	* (40) 日本紅斑熱		×		
	* (41) 日本脳炎		×		
	* (42) ハンタウイルス肺症候群(HPS)		×		
	* (43) Bウイルス病		×		
	* (44) 鼻疽		×		
	* (45) ブルセラ症		×		
	* (46) ベネズエラウマ脳炎		×		
	* (47) ヘンドラウイルス感染症		×		
	* (48) 発しんチフス		×		
	* (49) ボツリヌス症		×		
	(50) マラリア		×		
	* (51) 野兔病		×		
* (52) ライム病		×			
* (53) リッサウイルス感染症		×			
* (54) リフトバレー熱		×			
* (55) 類鼻疽		×			
* (56) レジオネラ症		×			
* (57) レプトスピラ症		×			
* (58) ロッキー山紅斑熱		×			

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
5類	*(59) アメーバ赤痢		×	×	診断から 7日以内
	(60) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×	
	*(61) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		×	×	
	(62) クリプトスポリジウム症		×	×	
	*(63) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×	
	*(64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×	
	*(65) 後天性免疫不全症候群		×		
	(66) ジアルジア症		×	×	
	*(67) 髄膜炎菌性髄膜炎		×	×	
	*(68) 先天性風しん症候群		×	×	
	(69) 梅毒		×		
	*(70) 破傷風		×	×	
	*(71) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	
	*(72) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×	
*(73) 風しん		×	×		
*(74) 麻しん		×	×		
新型インフルエンザ等感染症	*(100) 新型インフルエンザ				診断後直ちに
	*(101) 再興型インフルエンザ				

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病		対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者		
5 類	(75) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点
	(76) 咽頭結膜熱		×	×		
	(77) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×		
	(78) 感染性胃腸炎		×	×		
	(79) 水痘		×	×		
	(80) 手足口病		×	×		
	(81) 伝染性紅斑		×	×		
	(82) 突発性発しん		×	×		
	(83) 百日咳		×	×		
	(84) ヘルパンギーナ		×	×		
	(85) 流行性耳下腺炎		×	×		
	(86) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)		×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点
	(87) 急性出血性結膜炎		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点
	(88) 流行性角結膜炎		×	×		
	(89) 性器クラミジア感染症		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点
	(90) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×		
	(91) 尖圭コンジローマ		×	×		
	(92) 淋菌感染症		×	×		
	(93) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×	週 (次の月曜)	基幹定点
(94) 細菌性髄膜炎		×	×			
(95) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×	月(翌月初日)		
(96) マイコプラズマ肺炎		×	×	週 (次の月曜)		
(97) 無菌性髄膜炎		×	×			
(98) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	月 (翌月初日)		
(99) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×			

病原体定点の対象

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
インフルエンザ定点 (小児科定点を含む)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
病原体定点	12	6	1	2	1	1	1		

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣 旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組 織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委 員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各疾病の専門医
- (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
- (4) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部 会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
 - 3 部会長は、会務を総理する。
 - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領(昭和62年1月1日施行)は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が229件あり、うち無症状病原体保有者は48件であった。

(3) 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症の届出は38件で、このうち9件が集団事例であった。月別では、8月が9件と最も多く、6月から9月の4か月間に31件の届出があった。血清型別では、O157が27件と最も多く、次いでO26が8件、O111が3件であった。年齢別では、10歳未満が19件と半数を占めていた。

(4) 4類感染症

届出があった疾患は、A型肝炎が1件、つつが虫病が5件、マラリアが1件、レジオネラ症が12件であった。

マラリア患者の推定感染地域は海外であった。

(5) 5類感染症

届出のあった疾患は、アメーバ赤痢ほか8疾患で、全患者数は88件であった。

麻しんは38件の届出があった。月別では3月が19件、4月が12件と春季が多かった。病型別では、麻しん（臨床診断例）が17件、麻しん（検査診断例）が16件、修飾麻しん（検査診断例）が5件であった。年齢別（5歳間隔）では、4歳以下が10件と多く、次いで20～24歳、及び25～29歳がともに6件であった。ワクチン接種歴別では、接種歴なしが21件、接種歴不明が12件、1回接種が4件、2回接種が1件であった。

後天性免疫不全症候群は、18件の届出があり、前年と同数であった。このうちエイズは6件であった。性別はすべて男性であった。年齢別では、20歳代から40歳代が多く、この年齢層が15件と83%を占めていた。感染経路は、性行為によるものが17件とほとんどを占めており、同性間が12件、異性間が5件であった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点から報告される疾患で、年間定点当り累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、手足口病であった。

また、過去5年の年間定点当り累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、百日咳等であった。

各感染症の定点当り年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

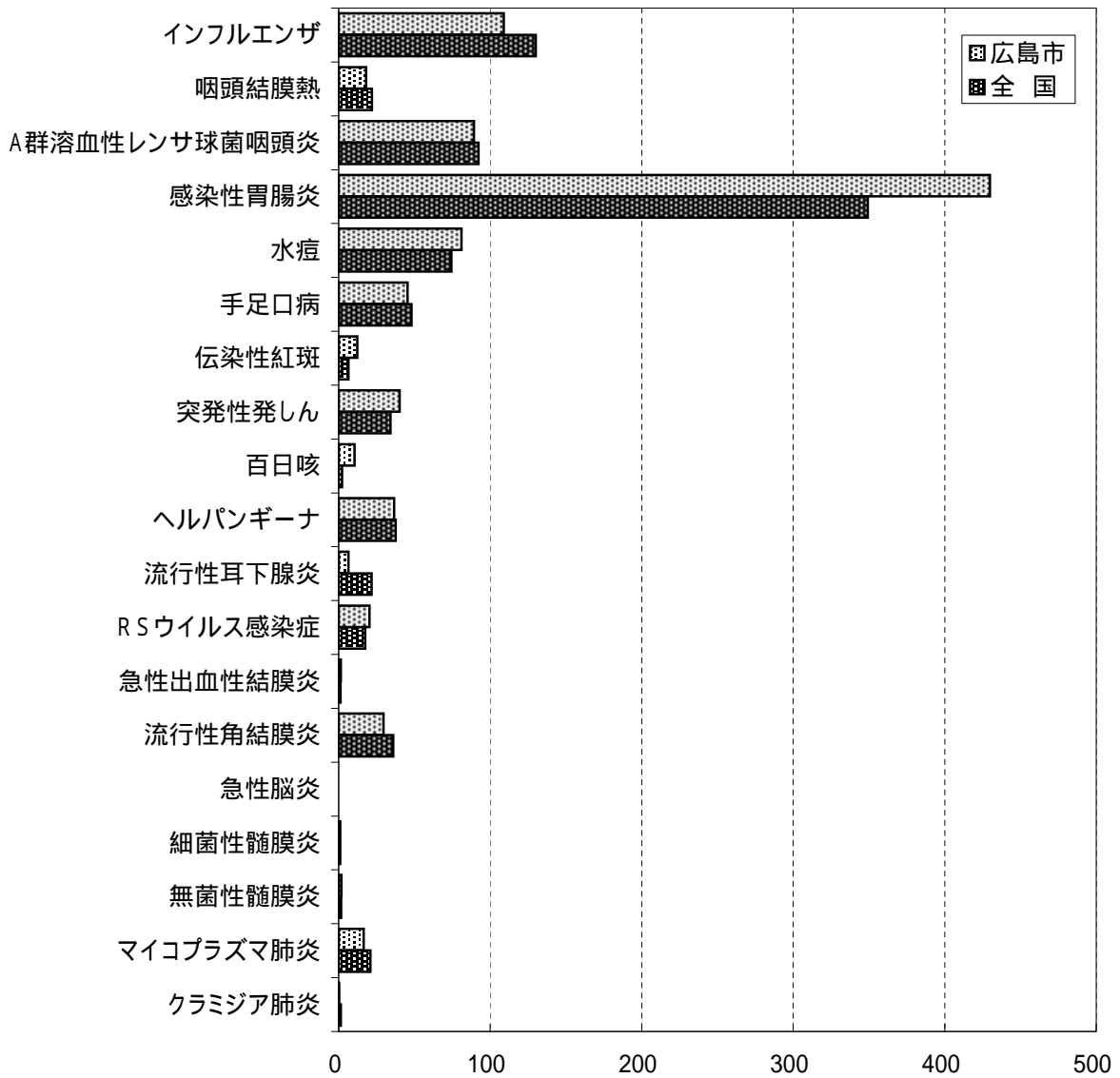


図1 - 1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当り累積報告数

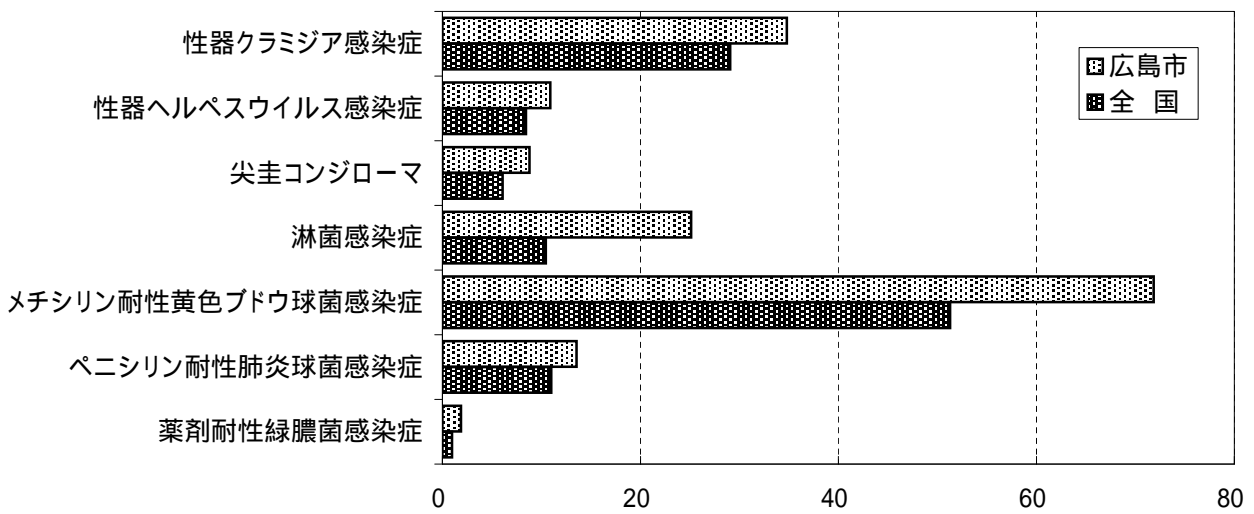


図1 - 2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当り累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去 5 年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

(2) 2 類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3 類感染症患者発生状況

3 類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4 類感染症患者発生状況

4 類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5 類感染症患者発生状況

5 類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象 5 類感染症

(1) 広島市の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数

平成20年

類型	疾患名	広島市	全国
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ病	-	-
	ラッサ熱	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	2
	結核	別記	別記
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)*	-	-
3類	コレラ	-	45
	細菌性赤痢	-	318
	腸管出血性大腸菌感染症	38	4,307
	腸チフス	-	57
	パラチフス	-	28
4類	E型肝炎	-	43
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	A型肝炎	1	170
	エキノコックス症	-	17
	黄熱	-	-
	オウム病	-	9
	オムスク出血熱	-	-
	回帰熱	-	-
	キャサヌル森林熱	-	-
	Q熱	-	3
	狂犬病	-	-
	コクシジオイデス症	-	2
	サル痘	-	-
	腎症候性出血熱	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-
	炭疽	-	-
	つつが虫病	5	434
	デング熱	-	104
	東部ウマ脳炎	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-
	日本紅斑熱	-	132
	日本脳炎	-	3
	ハンタウイルス肺症候群	-	-
	Bウイルス病	-	-
	鼻疽	-	-
	ブルセラ症	-	4
	ベネズエラウマ脳炎	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-
	発疹チフス	-	-
	ポツリヌス症(乳児ポツリヌス症を含む)	-	2
	マラリア	1	57
野兔病	-	5	
ライム病	-	5	
リッサウイルス感染症	-	-	
リフトバレー熱	-	-	
類鼻疽	-	-	
レジオネラ症	12	884	
レプトスピラ症	-	42	
ロッキー山紅斑熱	-	-	
5類	アメーバ赤痢	9	861
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	6	236
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	3	182
	クリプトスポリジウム症	-	9
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	148
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	111
	後天性免疫不全症候群	18	1,532
	ジアルジア症	-	75
	髄膜炎菌性髄膜炎	-	10
	先天性風疹症候群	-	-
	梅毒	4	823
	破傷風	-	120
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	80
	風しん	7	303
	麻疹	38	11,005
	新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ*	-
	再興型インフルエンザ*	-	-

*感染症法の一部改正(2008年5月12日施行)により追加された疾患

表1-2 全数把握感染症報告数

類型	疾患名	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-
1類	南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
2類	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)*	-	-	-	-	-	-
	コレラ	-	3	2	1	-	-
	細菌性赤痢	3	8	2	2	12	-
3類	腸管出血性大腸菌感染症	24	47	15	30	21	38
	腸チフス	1	1	-	-	-	-
	パラチフス	-	-	-	-	-	-
	E型肝炎	-	-	-	-	-	-
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	-	1	8	7	-	1
	エキノコックス症	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-
	オウム病	1	-	1	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	回歸熱	-	-	-	-	-	-
	キャサナル森林熱	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-
	つつが虫病	7	6	4	2	10	5
4類	デング熱	-	1	-	-	-	-
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	1	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	発疹チフス	-	-	-	-	-	-
	ポツリヌス症(乳児ポツリヌス症を含む)	-	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	1	-	2	1
	野兔病	-	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	2	2	3	3	8	12
	レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-
	アmeerバ赤痢	1	8	7	4	8	9
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	11	7	4	3	3	6
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	-	2	1	10	1	3
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2	2	3	3	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	-	-	-	2	2
5類	後天性免疫不全症候群	5	20	12	8	18	18
	ジアルジア症	-	-	1	1	2	-
	髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
	先天性風疹症候群	1	-	-	-	-	-
	梅毒	5	7	4	4	-	4
	破傷風	1	-	1	1	-	-
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	風しん	-	-	-	-	-	7
	麻疹	-	-	-	-	-	38
	新型インフルエンザ*	-	-	-	-	-	-
	再興型インフルエンザ*	-	-	-	-	-	-

*感染症法の一部改正(2008年5月12日施行)により追加された疾患

表2 3類感染症患者発生状況一覧表

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年代	血清型	毒素型
1	2/25	佐伯	女	30	O157:H7	VT1VT2
2	5/27	安佐北	女	40	O157:H7	VT2
3	5/31	佐伯	女	10歳未満	O157:H7	VT1VT2
4	6/2	佐伯	男	10歳未満	O157:H7	VT1VT2
5	6/3	佐伯	男	30	O157:H7	VT1VT2
6	6/3	佐伯	男	50	O157:H7	VT1VT2
7	6/5	佐伯	女	50	O157:H7	VT1VT2
8	6/5	佐伯	男	10歳未満	O157:H7	VT1VT2
9	6/5	佐伯	男	10歳未満	O157:H7	VT1VT2
10	6/8	佐伯	女	20	O157:H7	VT1VT2
11	6/11	佐伯	男	10歳未満	O157:H7	VT1VT2
12	7/26	南	男	10歳未満	O157:H7	VT2
13	7/28	西	男	40	O157:H7	VT2
14	7/29	安佐南	男	20	O157:H7	VT1VT2
15	7/30	安佐南	男	10歳未満	O157:H7	VT1VT2
16	7/30	中	男	10歳未満	O157:H7	VT1VT2
17	7/31	安佐南	男	10歳未満	O26:H11	VT1
18	8/2	安佐南	男	10	O157:H7	VT2
19	8/4	安佐南	女	30	O26:H11	VT1
20	8/4	安佐南	女	10歳未満	O26:H11	VT1
21	8/4	安佐南	女	59	O26:H11	VT1
22	8/8	安佐南	男	10	O157:H7	VT2
23	8/8	安佐南	男	40	O157:H7	VT2
24	8/27	東	男	10歳未満	O157:H7	VT1VT2
25	8/29	西	女	10歳未満	O157:H7	VT2
26	8/29	西	男	10歳未満	O157:H7	VT2
27	9/5	西	男	10歳未満	O26:H11	VT1
28	9/5	安佐南	女	10歳未満	O111:H-	VT1VT2
29	9/8	安佐北	女	50	O26:H11	VT1
30	9/10	安佐南	男	10歳未満	O111:H-	VT1VT2
31	9/10	西	男	10	O26:H11	VT1
32	9/10	西	男	10歳未満	O26:H11	VT1
33	9/22	東	女	60	O157:H7	VT1VT2
34	9/29	安佐北	女	10歳未満	O157:H7	VT2
35	10/3	安佐北	男	10歳未満	O157:H7	VT2
36	12/9	安佐南	男	20	O111:H-	VT1
37	12/11	西	男	30	O157:H7	VT2
38	12/19	安芸郡熊野町	男	70	O157:H7	VT2

表3 4類感染症患者発生状況一覧表 (区は届出医療機関の所在地)

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年代
1	6/11	中	男	40

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年代
1	1/15	安佐北	女	70
2	4/24	安佐北	男	70
3	11/4	佐伯	男	40
4	11/18	安佐北	男	10歳未満
5	12/8	安芸	女	60

マラリア

番号	届出月日	区	性別	年代
1	11/19	南	女	20

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年代
1	1/29	安佐南	男	80
2	1/29	中	男	60
3	2/26	中	女	30
4	4/30	佐伯	男	50
5	4/30	中	男	60
6	5/2	中	男	70
7	5/13	南	男	60
8	7/16	安佐南	女	60
9	8/18	安佐南	男	80
10	8/25	西	男	80
11	12/4	安佐北	女	100
12	12/27	安佐北	男	60

表4 5類感染症患者発生状況一覧表 (区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年代
1	1/23	中	男	40
2	2/1	南	男	60
3	2/13	安佐北	男	40
4	4/24	南	男	70
5	8/12	安芸	男	50
6	8/14	南	男	30
7	9/11	安佐北	男	40
8	10/7	南	男	20
9	12/27	中	男	30

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年代	病型
1	2/6	中	女	30	B
2	4/25	中	女	10	B
3	8/4	南	男	30	B
4	10/9	中	男	20	B
5	12/3	南	男	30	B
6	12/5	中	男	30	B

急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年代	病原体
1	4/17	中	女	10歳未満	ロタウイルス疑い
2	5/28	安佐北	女	10	不明
3	8/20	中	女	10歳未満	不明

クロイツフェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年代	病型
1	12/11	中	女	60	孤発性疑い

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年代
1	4/22	安佐北	女	70
2	4/22	安佐北	女	80

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年代	病名
1	1/31	中	男	20	AIDS
2	3/5	中	男	30	無症候性キャリア
3	3/6	南	男	50	無症候性キャリア
4	4/2	東	男	30	無症候性キャリア
5	6/1	南	男	30	無症候性キャリア
6	7/3	南	男	30	その他
7	7/19	中	男	20	AIDS
8	8/7	中	男	20	その他
9	8/7	南	男	20	無症候性キャリア
10	8/16	南	男	10	無症候性キャリア
11	8/21	南	男	30	その他
12	8/23	南	男	20	無症候性キャリア
13	8/27	南	男	30	AIDS
14	9/14	南	男	30	無症候性キャリア
15	11/2	中	男	30	その他
16	11/20	南	男	20	無症候性キャリア
17	12/4	中	男	40	その他
18	12/10	中	男	20	無症候性キャリア

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年代	病型
1	4/2	中	男	50	晩期顕症梅毒
2	5/22	南	男	30	早期顕性(期)
3	6/17	中	男	80	晩期顕症
4	7/1	中	男	40	早期顕性(期)

風しん

番号	届出月日	区	性別	年代	類型
1	1/15	安佐南	女	10歳未満	臨床診断例
2	2/12	安佐南	男	10歳未満	臨床診断例
3	3/3	安芸	男	30	検査診断例
4	5/28	中	女	20	検査診断例
5	6/16	安佐南	男	30	臨床診断例
6	9/1	安佐南	女	30	検査診断例
7	9/8	佐伯	女	20	臨床診断例

麻しん

番号	届出月日	区	性別	年代	類型
1	1/16	中	女	10	臨床診断例
2	2/25	佐伯	男	10歳未満	検査診断例
3	2/28	南	女	20	臨床診断例
4	3/5	安佐南	女	10歳未満	修飾麻しん(検査診断例)
5	3/6	中	女	20	検査診断例
6	3/11	中	男	10	臨床診断例
7	3/11	南	男	10歳未満	検査診断例
8	3/11	南	男	10歳未満	検査診断例
9	3/13	中	女	20	臨床診断例
10	3/14	西	男	30	検査診断例
11	3/13	安佐南	男	10歳未満	臨床診断例
12	3/18	東	女	10歳未満	臨床診断例
13	3/18	安佐南	女	20	臨床診断例
14	3/21	南	男	30	検査診断例
15	3/21	南	男	10	臨床診断例
16	3/21	南	女	10歳未満	臨床診断例
17	3/21	南	女	10	臨床診断例
18	3/22	南	男	10歳未満	検査診断例
19	3/22	中	女	10	臨床診断例
20	3/25	中	男	10	臨床診断例
21	3/27	安佐北	男	10歳未満	修飾麻しん(検査診断例)
22	3/27	中	女	10	臨床診断例
23	4/4	南	男	20	検査診断例
24	4/5	西	女	20	修飾麻しん(検査診断例)
25	4/8	安佐南	男	20	臨床診断例
26	4/10	安佐南	男	20	検査診断例
27	4/11	南	女	30	修飾麻しん(検査診断例)
28	4/12	西	女	20	検査診断例
29	4/16	中	女	10	検査診断例
30	4/17	安佐北	男	30	検査診断例
31	4/17	中	男	10歳未満	検査診断例
32	4/21	中	男	20	検査診断例
33	4/24	佐伯	男	10歳未満	検査診断例
34	4/26	西	女	20	臨床診断例
35	5/19	安佐南	男	10歳未満	検査診断例
36	6/16	東	男	10歳未満	臨床診断例
37	7/2	南	男	30	検査診断例
38	7/4	中	男	20	臨床診断例

表5-1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月				5月					6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	70	177	223	407	444	413	269	348	326	288	221	135	77	69	51	35	39	23	4	4	1	1	1	-	-	-
	定点当り	1.89	4.78	6.03	11.00	12.00	11.16	7.27	9.41	8.81	7.78	5.97	3.65	2.08	1.86	1.38	0.95	1.05	0.62	0.11	0.11	0.03	0.03	0.03	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	4	18	4	13	6	13	5	8	6	5	2	6	5	6	3	8	7	23	20	10	11	8	19	16	14	15
	定点当り	0.17	0.75	0.17	0.54	0.25	0.54	0.21	0.33	0.25	0.21	0.08	0.25	0.21	0.25	0.13	0.33	0.29	0.96	0.83	0.42	0.46	0.33	0.79	0.67	0.58	0.63
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	4	37	29	28	39	38	36	64	50	54	42	50	31	24	42	44	77	61	59	83	87	81	72	58	44	54
	定点当り	0.17	1.54	1.21	1.17	1.63	1.58	1.50	2.67	2.08	2.25	1.75	2.08	1.29	1.00	1.75	1.83	3.21	2.54	2.46	3.46	3.63	3.38	3.00	2.42	1.83	2.25
感染性胃腸炎	報告数	198	431	278	350	437	380	298	351	381	386	398	343	252	212	219	196	184	151	113	154	170	162	125	121	125	92
	定点当り	8.25	17.96	11.58	14.58	18.21	15.83	12.42	14.63	15.88	16.08	16.58	14.29	10.50	8.83	9.13	8.17	7.67	6.29	4.71	6.42	7.08	6.75	5.21	5.04	5.21	3.83
水痘	報告数	36	66	31	52	37	40	31	25	31	44	46	44	43	36	52	43	57	52	48	41	67	56	71	37	46	31
	定点当り	1.50	2.75	1.29	2.17	1.54	1.67	1.29	1.04	1.29	1.83	1.92	1.83	1.79	1.50	2.17	1.79	2.38	2.17	2.00	1.71	2.79	2.33	2.96	1.54	1.92	1.29
手足口病	報告数	4	4	19	27	12	18	14	8	12	13	9	14	10	16	18	22	25	15	23	35	20	39	47	45	54	81
	定点当り	0.17	0.17	0.79	1.13	0.50	0.75	0.58	0.33	0.50	0.54	0.38	0.58	0.42	0.67	0.75	0.92	1.04	0.63	0.96	1.46	0.83	1.63	1.96	1.88	2.25	3.38
伝染性紅斑	報告数	1	6	8	5	2	2	-	1	5	3	1	5	3	3	5	8	5	7	5	11	15	10	18	21	19	13
	定点当り	0.04	0.25	0.33	0.21	0.08	0.08	-	0.04	0.21	0.13	0.04	0.21	0.13	0.13	0.21	0.33	0.21	0.29	0.21	0.46	0.63	0.42	0.75	0.88	0.79	0.54
突発性発しん	報告数	5	24	19	11	11	15	12	15	19	14	17	17	15	20	18	22	30	18	9	21	22	24	23	30	16	29
	定点当り	0.21	1.00	0.79	0.46	0.46	0.63	0.50	0.63	0.79	0.58	0.71	0.71	0.63	0.83	0.75	0.92	1.25	0.75	0.38	0.88	0.92	1.00	0.96	1.25	0.67	1.21
百日咳	報告数	-	1	1	1	-	1	-	-	2	8	8	5	5	3	6	8	11	10	16	16	14	13	16	10	-	-
	定点当り	-	0.04	0.04	0.04	-	0.04	-	-	0.08	0.33	0.33	0.21	0.21	0.13	0.25	0.33	0.46	0.42	0.67	0.67	0.58	0.54	0.67	0.42	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	1	-	-	-	3	1	-	3	9	7	36	48	60	97
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	0.08	-	0.04	0.04	-	-	-	0.13	0.04	-	0.13	0.38	0.29	1.50	2.00	2.50	4.04
流行性耳下腺炎	報告数	1	1	3	-	1	3	5	2	3	2	-	-	1	1	1	2	2	1	2	-	3	1	4	-	3	4
	定点当り	0.04	0.04	0.13	-	0.04	0.13	0.21	0.08	0.13	0.08	-	-	0.04	0.04	0.04	0.08	0.08	0.04	0.08	-	0.13	0.04	0.17	-	0.13	0.17
RSウイルス感染症	報告数	2	22	21	8	9	8	3	8	8	-	7	1	-	1	1	-	3	-	1	2	1	-	1	-	2	6
	定点当り	0.08	0.92	0.88	0.33	0.38	0.33	0.13	0.33	0.33	-	0.29	0.04	-	0.04	0.04	-	0.13	-	0.04	0.08	0.04	-	0.04	-	0.08	0.25
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	0.13	-	-	0.13	-	-	-	-	-	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	3	4	3	5	4	8	6	6	2	11	7	6	14	3	5	6	-	5	4	3	6	6	5	5	5	6
	定点当り	0.38	0.50	0.38	0.63	0.50	1.00	0.75	0.75	0.25	1.38	0.88	0.75	1.75	0.38	0.63	0.75	-	0.63	0.50	0.38	0.75	0.75	0.63	0.63	0.63	0.75
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	0.14	0.14	-	-	-	0.14
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	3	1	4	5	6	2	1	-	6	-	3	2	2	3	5	3	6	5	3	4	2	2	-	1	1
	定点当り	0.43	0.43	0.14	0.57	0.71	0.86	0.29	0.14	-	0.86	-	0.43	0.29	0.29	0.43	0.71	0.43	0.86	0.71	0.43	0.57	0.29	0.29	-	0.14	0.14
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		331	794	640	911	1,007	946	681	839	846	836	758	630	459	398	426	402	446	374	309	386	431	412	442	391	389	431

表5 - 2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月					8月				9月				10月					11月				12月			
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	4	1	2	11	44	101	73	164
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	0.03	0.11	0.03	0.05	0.30	1.19	2.73	1.97	4.43
咽頭結膜熱	報告数	14	11	10	18	9	11	15	10	4	4	6	3	3	5	2	3	10	4	1	3	4	5	3	10	8	2
	定点当り	0.58	0.46	0.42	0.78	0.38	0.48	0.63	0.42	0.17	0.17	0.25	0.13	0.13	0.21	0.08	0.13	0.42	0.17	0.04	0.13	0.17	0.21	0.13	0.42	0.33	0.08
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	50	40	32	26	22	19	16	13	22	23	28	18	28	29	27	22	35	25	24	42	56	48	54	55	48	48
	定点当り	2.08	1.67	1.33	1.13	0.92	0.83	0.67	0.54	0.92	0.96	1.17	0.75	1.17	1.21	1.13	0.92	1.46	1.04	1.00	1.75	2.33	2.00	2.25	2.29	2.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	86	88	103	77	69	68	70	67	69	94	94	67	77	79	71	69	68	102	78	118	159	159	287	429	524	632
	定点当り	3.58	3.67	4.29	3.35	2.88	2.96	2.92	2.79	2.88	3.92	3.92	2.79	3.21	3.29	2.96	2.88	2.83	4.25	3.25	4.92	6.63	6.63	11.96	17.88	21.83	26.33
水痘	報告数	35	30	22	15	15	12	7	12	13	22	21	17	37	6	23	20	15	31	24	38	36	42	44	82	68	92
	定点当り	1.46	1.25	0.92	0.65	0.63	0.52	0.29	0.50	0.54	0.92	0.88	0.71	1.54	0.25	0.96	0.83	0.63	1.29	1.00	1.58	1.50	1.75	1.83	3.42	2.83	3.83
手足口病	報告数	60	49	60	47	31	35	22	21	29	26	19	8	8	21	9	5	4	6	6	5	3	4	1	-	1	4
	定点当り	2.50	2.04	2.50	2.04	1.29	1.52	0.92	0.88	1.21	1.08	0.79	0.33	0.33	0.88	0.38	0.21	0.17	0.25	0.25	0.21	0.13	0.17	0.04	-	0.04	0.17
伝染性紅斑	報告数	12	18	1	2	1	4	3	4	10	5	4	5	1	1	4	1	2	2	6	2	3	1	1	9	4	6
	定点当り	0.50	0.75	0.04	0.09	0.04	0.17	0.13	0.17	0.42	0.21	0.17	0.21	0.04	0.04	0.17	0.04	0.08	0.08	0.25	0.08	0.13	0.04	0.04	0.38	0.17	0.25
突発性発しん	報告数	22	29	18	24	26	23	17	21	29	34	23	23	22	14	12	13	11	14	11	10	12	13	16	20	15	14
	定点当り	0.92	1.21	0.75	1.04	1.08	1.00	0.71	0.88	1.21	1.42	0.96	0.96	0.92	0.58	0.50	0.54	0.46	0.58	0.46	0.42	0.50	0.54	0.67	0.83	0.63	0.58
百日咳	報告数	-	5	4	-	3	3	1	3	2	2	3	4	4	4	1	8	4	4	4	2	6	10	6	4	4	4
	定点当り	-	0.21	0.17	-	0.13	0.13	0.04	0.13	0.08	0.08	0.13	0.17	0.17	0.17	0.04	0.33	0.17	0.17	0.17	0.08	0.25	0.42	0.25	0.17	0.17	0.17
ヘルパンギーナ	報告数	101	119	96	91	63	28	16	18	14	17	12	6	6	2	1	2	3	2	1	2	5	-	-	1	-	-
	定点当り	4.21	4.96	4.00	3.96	2.63	1.22	0.67	0.75	0.58	0.71	0.50	0.25	0.25	0.08	0.04	0.08	0.13	0.08	0.04	0.08	0.21	-	-	0.04	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	6	7	4	3	1	1	-	2	1	2	3	2	2	1	2	-	3	2	4	10	8	12	8	9	5	9
	定点当り	0.25	0.29	0.17	0.13	0.04	0.04	-	0.08	0.04	0.08	0.13	0.08	0.08	0.04	0.08	-	0.13	0.08	0.17	0.42	0.33	0.50	0.33	0.38	0.21	0.38
RSウイルス感染症	報告数	-	3	-	-	2	-	1	5	2	3	6	2	3	3	4	8	17	22	36	26	49	50	51	46	16	15
	定点当り	-	0.13	-	-	0.08	-	0.04	0.21	0.08	0.13	0.25	0.08	0.13	0.13	0.17	0.33	0.71	0.92	1.50	1.08	2.04	2.08	2.13	1.92	0.67	0.63
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	8	11	3	2	-	1	10	3	3	4	8	-	3	7	5	-	2	1	4	5	2	5	3	3	1	3
	定点当り	1.00	1.38	0.38	0.25	-	0.13	1.25	0.38	0.38	0.50	1.00	-	0.38	0.88	0.63	-	0.25	0.13	0.50	0.63	0.25	0.63	0.38	0.38	0.13	0.38
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.29	-	-	-	-	0.14	-	0.14	0.14	-	-	-	-	0.14	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	1	2	1	1	-	1	-	-	1	1	3	1	1	8	1	1	2	3	2	-	5	2	2	3	-
	定点当り	-	0.14	0.29	0.14	0.14	-	0.14	-	-	0.14	0.14	0.43	0.14	0.14	1.14	0.14	0.14	0.29	0.43	0.29	-	0.71	0.29	0.29	0.43	-
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		394	411	355	306	246	206	179	180	199	239	228	158	195	173	170	153	177	219	206	266	345	365	522	771	770	993

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		5週	4週	4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	
インフルエンザ	報告数	1,321	1,356	721	194	33	1	-	-	-	2	18	382	4,028
	定点当り	35.70	36.65	19.48	5.24	0.90	0.03	-	-	-	0.06	0.49	10.32	108.87
咽頭結膜熱	報告数	45	32	18	24	72	64	62	40	16	24	13	23	433
	定点当り	1.88	1.33	0.75	1.00	3.00	2.67	2.62	1.70	0.68	1.01	0.55	0.96	18.15
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	137	188	177	187	371	228	170	70	97	138	170	205	2,138
	定点当り	5.72	7.83	7.37	7.79	15.47	9.50	7.13	2.96	4.05	5.76	7.08	8.54	89.20
感染性胃腸炎	報告数	1,694	1,410	1,379	811	750	463	423	274	332	389	514	1,872	10,311
	定点当り	70.58	58.76	57.45	33.80	31.25	19.29	17.77	11.55	13.84	16.21	21.43	78.00	429.93
水痘	報告数	222	127	177	188	264	185	117	44	97	95	140	286	1,942
	定点当り	9.25	5.29	7.37	7.84	11.00	7.71	4.91	1.85	4.05	3.96	5.83	11.91	80.97
手足口病	報告数	66	52	46	81	132	227	247	107	61	45	18	6	1,088
	定点当り	2.76	2.16	1.92	3.38	5.51	9.47	10.37	4.53	2.53	1.89	0.76	0.25	45.53
伝染性紅斑	報告数	22	8	12	21	48	71	34	21	15	10	12	20	294
	定点当り	0.91	0.33	0.51	0.88	2.01	2.96	1.42	0.89	0.63	0.41	0.50	0.84	12.29
突発性発しん	報告数	70	61	63	90	94	98	119	90	102	64	46	65	962
	定点当り	2.92	2.55	2.63	3.75	3.93	4.09	5.00	3.80	4.26	2.66	1.92	2.71	40.22
百日咳	報告数	3	3	26	28	69	26	12	9	13	21	22	18	250
	定点当り	0.12	0.12	1.08	1.17	2.88	1.09	0.51	0.38	0.55	0.88	0.92	0.76	10.46
ヘルパンギーナ	報告数	-	1	4	3	20	241	470	76	41	10	8	1	875
	定点当り	-	0.04	0.16	0.13	0.84	10.04	19.76	3.22	1.71	0.41	0.33	0.04	36.68
流行性耳下腺炎	報告数	6	13	3	6	7	11	21	4	9	8	34	31	153
	定点当り	0.25	0.55	0.12	0.24	0.29	0.47	0.88	0.16	0.37	0.33	1.42	1.30	6.38
RSウイルス感染症	報告数	62	27	8	5	4	9	5	8	14	54	161	128	485
	定点当り	2.59	1.12	0.33	0.21	0.16	0.37	0.21	0.33	0.59	2.26	6.70	5.35	20.22
急性出血性結膜炎	報告数	-	2	-	4	-	2	3	-	-	-	-	-	11
	定点当り	-	0.26	-	0.50	-	0.25	0.38	-	-	-	-	-	1.39
流行性角結膜炎	報告数	19	22	38	14	24	21	24	17	15	15	16	10	235
	定点当り	2.39	2.75	4.76	1.76	3.01	2.64	3.01	2.14	1.88	1.89	2.01	1.27	29.51
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	1	2	1	-	1	-	1	-	1	7
	定点当り	-	-	-	0.14	0.28	0.14	-	0.14	-	0.14	-	0.14	0.98
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	2	2	1	-	1	2	3	-	1	13
	定点当り	-	0.14	-	0.28	0.28	0.14	-	0.14	0.29	0.42	-	0.14	1.83
マイコプラズマ肺炎	報告数	16	9	11	13	20	4	5	1	6	13	10	7	115
	定点当り	2.28	1.29	1.58	1.86	2.86	0.57	0.71	0.14	0.85	1.85	1.43	1.01	16.43
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.14
計		3,683	3,312	2,683	1,672	1,912	1,653	1,712	764	820	892	1,182	3,056	23,341
内科小児科系疾患月報報告分		42	60	42	50	55	70	52	37	37	74	38	54	611
総計		3,725	3,372	2,725	1,722	1,967	1,723	1,764	801	857	966	1,220	3,110	23,952

表6 - 2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	22	24	22	30	26	25	31	33	28	33	16	23	313
	定点当り	2.44	2.67	2.44	3.33	2.89	2.78	3.44	3.67	3.11	3.67	1.78	2.56	34.78
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	5	4	10	7	19	6	7	6	6	14	7	7	98
	定点当り	0.56	0.44	1.11	0.78	2.11	0.67	0.78	0.67	0.67	1.56	0.78	0.78	10.91
尖圭コンジローマ	報告数	4	8	7	4	10	8	9	8	4	5	6	6	79
	定点当り	0.44	0.89	0.78	0.44	1.11	0.89	1.00	0.89	0.44	0.56	0.67	0.67	8.78
淋菌感染症	報告数	25	16	13	20	21	17	27	21	17	24	14	11	226
	定点当り	2.78	1.78	1.44	2.22	2.33	1.89	3.00	2.33	1.89	2.67	1.56	1.22	25.11
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	38	47	32	40	43	67	45	31	29	57	30	44	503
	定点当り	5.43	6.71	4.57	5.71	6.14	9.57	6.43	4.43	4.14	8.14	4.29	6.29	71.85
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	4	13	8	9	11	2	7	5	5	15	8	8	95
	定点当り	0.57	1.86	1.14	1.29	1.57	0.29	1.00	0.71	0.71	2.14	1.14	1.14	13.56
薬剤耐性 緑膿菌感染症	報告数	-	-	2	1	1	1	-	1	3	2	-	2	13
	定点当り	-	-	0.29	0.14	0.14	0.14	-	0.14	0.43	0.29	-	0.29	1.86

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~56か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ	報告数	16	73	164	193	261	311	353	329	330	261	278	549	111	241	320	155	48	19	9	7	2,027	2,001	4,028		
	割合(%)	0.4	1.8	4.1	4.8	6.5	7.7	8.8	8.2	8.2	6.5	6.9	13.6	2.8	6.0	7.9	3.8	1.2	0.5	0.2	0.2	50.3	49.7	100.0		
疾病名		0~56か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	3	29	95	74	73	59	33	27	12	7	6	8	1	6							238	195	433		
	割合(%)	0.7	6.7	21.9	17.1	16.9	13.6	7.6	6.2	2.8	1.6	1.4	1.8	0.2	1.4							55.0	45.0	100.0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1	3	33	77	233	302	302	319	235	179	136	198	10	110							1,153	985	2,138		
	割合(%)	0.0	0.1	1.5	3.6	10.9	14.1	14.1	14.9	11.0	8.4	6.4	9.3	0.5	5.1							53.9	46.1	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	102	582	1,460	1,003	930	971	799	634	474	434	346	1,002	223	1,351							5,409	4,902	10,311		
	割合(%)	1.0	5.6	14.2	9.7	9.0	9.4	7.7	6.1	4.6	4.2	3.4	9.7	2.2	13.1							52.5	47.5	100.0		
水痘	報告数	47	111	405	415	377	247	149	60	45	31	12	23	4	16							1,030	912	1,942		
	割合(%)	2.4	5.7	20.9	21.4	19.4	12.7	7.7	3.1	2.3	1.6	0.6	1.2	0.2	0.8							53.0	47.0	100.0		
手足口病	報告数	4	46	297	252	190	136	88	23	13	12	5	12	-	10							576	512	1,088		
	割合(%)	0.4	4.2	27.3	23.2	17.5	12.5	8.1	2.1	1.2	1.1	0.5	1.1	-	0.9							52.9	47.1	100.0		
伝染性紅斑	報告数	-	11	12	15	27	42	39	35	29	36	15	26	2	5							130	164	294		
	割合(%)	-	3.7	4.1	5.1	9.2	14.3	13.3	11.9	9.9	12.2	5.1	8.8	0.7	1.7							44.2	55.8	100.0		
突発性発しん	報告数	80	474	387	18	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-							463	499	962		
	割合(%)	8.3	49.3	40.2	1.9	0.2	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-							48.1	51.9	100.0		
百日咳	報告数	-	2	1	3	7	7	9	4	5	4	6	25	11	166							108	142	250		
	割合(%)	-	0.8	0.4	1.2	2.8	2.8	3.6	1.6	2.0	1.6	2.4	10.0	4.4	66.4							43.2	56.8	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	5	49	212	169	152	123	78	48	12	6	9	5	1	6							468	407	875		
	割合(%)	0.6	5.6	24.2	19.3	17.4	14.1	8.9	5.5	1.4	0.7	1.0	0.6	0.1	0.7							53.5	46.5	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	-	-	5	12	19	33	23	19	13	6	7	12	1	3							97	56	153		
	割合(%)	-	-	3.3	7.8	12.4	21.6	15.0	12.4	8.5	3.9	4.6	7.8	0.7	2.0							63.4	36.6	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	91	89	145	75	37	22	15	4	-	2	-	3	1	1							253	232	485		
	割合(%)	18.8	18.4	29.9	15.5	7.6	4.5	3.1	0.8	-	0.4	-	0.6	0.2	0.2							52.2	47.8	100.0		
疾病名		0~56か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上				男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	2	4				6	5	11
	割合(%)	-	-	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27.3	9.1	-	18.2	36.4				54.5	45.5	100.0
流行性角結膜炎	報告数	-	2	8	2	2	6	4	1	4	2	3	2	8	36	61	23	21	24	26				125	110	235
	割合(%)	-	0.9	3.4	0.9	0.9	2.6	1.7	0.4	1.7	0.9	1.3	0.9	3.4	15.3	26.0	9.8	8.9	10.2	11.1				53.2	46.8	100.0
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	2	1	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-							3	4	7
	割合(%)	28.6	14.3	28.6	14.3	-	-	-	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-							42.9	57.1	100.0
無菌性髄膜炎	報告数	1	1	2	2	1	-	1	1	1	1	-	1	-	-	-	1							9	4	13
	割合(%)	7.7	7.7	15.4	15.4	7.7	-	7.7	7.7	7.7	7.7	-	7.7	-	-	-	7.7							69.2	30.8	100.0
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	55	33	25	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-							57	58	115
	割合(%)	0.9	47.8	28.7	21.7	-	-	-	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-							49.6	50.4	100.0
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							1	-	1
	割合(%)	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							100.0	-	100.0

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	16	44	43	43	37	25	12	7	4	2	4	1	238	313 100.0
		割合(%)	-	-	-	-	6.7	18.5	18.1	18.1	15.5	10.5	5.0	2.9	1.7	0.8	1.7	0.4	76.0	
	女	報告数	-	-	-	-	23	25	12	7	4	3	1	-	-	-	-	-	75	
		割合(%)	-	-	-	-	30.7	33.3	16.0	9.3	5.3	4.0	1.3	-	-	-	-	-	24.0	
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	1	5	3	10	3	4	2	2	1	2	-	-	33	98 100.0
		割合(%)	-	-	-	-	1.0	5.0	3.0	10.0	3.0	4.0	2.0	2.0	1.0	2.0	-	-	33.7	
	女	報告数	-	-	-	2	3	14	2	7	12	5	1	4	3	2	2	8	65	
		割合(%)	-	-	-	3.1	4.6	21.5	3.1	10.8	18.5	7.7	1.5	6.2	4.6	3.1	3.1	12.3	66.3	
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	4	10	17	10	7	8	2	3	1	2	-	-	64	79 100.0
		割合(%)	-	-	-	-	6.3	15.6	26.6	15.6	10.9	12.5	3.1	4.7	1.6	3.1	-	-	81.0	
	女	報告数	-	-	-	-	1	5	4	1	3	1	-	-	-	-	-	-	15	
		割合(%)	-	-	-	-	6.7	33.3	26.7	6.7	20.0	6.7	-	-	-	-	-	-	19.0	
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	1	9	42	44	42	24	17	9	7	6	3	1	-	205	226 100.0
		割合(%)	-	-	-	0.5	4.4	20.5	21.5	20.5	11.7	8.3	4.4	3.4	2.9	1.5	0.5	-	90.7	
	女	報告数	-	-	-	-	5	8	4	-	-	2	-	2	-	-	-	-	21	
		割合(%)	-	-	-	-	23.8	38.1	19.0	-	-	9.5	-	9.5	-	-	-	-	9.3	
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	17	5	4	3	2	6	12	13	7	5	9	22	35	43	58	262	337	166	503
	割合(%)	3.4	1.0	0.8	0.6	0.4	1.2	2.4	2.6	1.4	1.0	1.8	4.4	7.0	8.5	11.5	52.1	67.0	33.0	100.0
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	15	53	7	1	-	-	-	1	-	-	-	1	3	6	2	6	48	47	95
	割合(%)	15.8	55.8	7.4	1.1	-	-	-	1.1	-	-	-	1.1	3.2	6.3	2.1	6.3	50.5	49.5	100.0
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	8	9	4	13
	割合(%)	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	15.4	7.7	61.5	69.2	30.8	100.0

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週
インフルエンザ	報告数	14,574	30,282	44,567	72,994	84,205	70,867	45,278	41,671	34,204	27,545	22,934	14,268	7,903	4,435	3,758	3,335	2,947
	定点当り	3.18	6.40	9.35	15.27	17.62	14.98	9.51	8.77	7.19	5.80	4.83	3.01	1.68	0.94	0.80	0.71	0.63
咽頭結膜熱	報告数	390	704	552	621	656	642	614	743	722	775	913	823	843	817	809	1,019	1,268
	定点当り	0.13	0.23	0.18	0.21	0.22	0.21	0.20	0.25	0.24	0.26	0.30	0.27	0.28	0.27	0.27	0.34	0.42
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	1,585	4,164	4,378	5,711	6,116	6,188	5,523	7,050	7,496	8,038	8,110	7,034	5,600	4,755	5,173	6,492	7,263
	定点当り	0.55	1.39	1.45	1.89	2.02	2.06	1.83	2.34	2.48	2.66	2.68	2.33	1.87	1.58	1.72	2.15	2.42
感染性胃腸炎	報告数	15,494	31,087	25,137	27,789	27,825	27,677	25,699	30,660	33,602	36,950	39,056	32,441	26,973	23,936	26,188	26,983	24,288
	定点当り	5.35	10.35	8.32	9.19	9.20	9.23	8.50	10.16	11.12	12.22	12.92	10.75	8.99	7.95	8.71	8.92	8.09
水痘	報告数	5,264	7,389	4,533	5,911	4,205	5,491	4,998	5,171	4,855	4,769	4,933	4,896	5,185	4,927	4,666	4,736	5,151
	定点当り	1.82	2.46	1.50	1.96	1.39	1.83	1.65	1.71	1.61	1.58	1.63	1.62	1.73	1.64	1.55	1.57	1.72
手足口病	報告数	278	386	495	536	517	549	395	438	412	429	521	486	495	465	525	753	966
	定点当り	0.10	0.13	0.16	0.18	0.17	0.18	0.13	0.15	0.14	0.14	0.17	0.16	0.16	0.15	0.17	0.25	0.32
伝染性紅斑	報告数	288	722	611	504	510	410	316	383	381	412	450	400	414	448	438	552	578
	定点当り	0.10	0.24	0.20	0.17	0.17	0.14	0.10	0.13	0.13	0.14	0.15	0.13	0.14	0.15	0.15	0.18	0.19
突発性発しん	報告数	700	1,787	1,826	1,755	1,719	1,706	1,520	1,696	1,649	1,689	1,847	1,722	1,682	1,831	2,000	2,161	2,065
	定点当り	0.24	0.60	0.60	0.58	0.57	0.57	0.50	0.56	0.55	0.56	0.61	0.57	0.56	0.61	0.67	0.71	0.69
百日咳	報告数	19	71	52	57	45	71	42	60	84	81	82	68	109	111	129	165	218
	定点当り	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02	0.04	0.04	0.04	0.05	0.07
ヘルパンギーナ	報告数	43	77	80	87	89	88	55	77	98	95	84	140	132	134	192	293	475
	定点当り	0.01	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.05	0.04	0.04	0.06	0.10	0.16
流行性耳下腺炎	報告数	506	1,007	736	700	817	700	767	851	829	910	991	940	1,024	1,071	1,020	1,035	927
	定点当り	0.17	0.34	0.24	0.23	0.27	0.23	0.25	0.28	0.27	0.30	0.33	0.31	0.34	0.36	0.34	0.34	0.31
RSウイルス感染症	報告数	1,671	2,170	1,475	1,534	1,386	1,097	875	766	724	612	525	396	409	279	260	220	184
	定点当り	0.58	0.72	0.49	0.51	0.46	0.37	0.29	0.25	0.24	0.20	0.17	0.13	0.14	0.09	0.09	0.07	0.06
急性出血性結膜炎	報告数	7	17	10	10	15	20	19	23	16	27	28	22	23	19	31	22	19
	定点当り	0.01	0.03	0.02	0.01	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.05	0.03	0.03
流行性角結膜炎	報告数	234	453	373	394	418	402	440	513	472	524	468	491	518	447	471	426	452
	定点当り	0.37	0.69	0.56	0.59	0.62	0.60	0.66	0.77	0.70	0.78	0.70	0.73	0.77	0.66	0.70	0.63	0.68
細菌性髄膜炎	報告数	7	9	7	5	11	9	4	6	9	10	8	8	5	7	9	11	8
	定点当り	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	3	4	4	4	2	8	3	9	7	11	9	3	8	7	5	12	6
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.03	0.01
マイコプラズマ肺炎	報告数	137	177	167	175	193	204	190	191	195	187	214	172	206	125	162	135	187
	定点当り	0.30	0.39	0.36	0.38	0.42	0.44	0.41	0.41	0.42	0.41	0.46	0.37	0.45	0.27	0.35	0.29	0.40
クラミジア肺炎	報告数	11	12	11	13	12	8	14	5	13	11	9	9	10	5	13	10	11
	定点当り	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03	0.02	0.02
計		41,211	80,518	85,014	118,800	128,741	116,137	86,752	90,313	85,768	83,075	81,182	64,319	51,539	43,819	45,849	48,360	47,013

表8 - 2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月					6月				7月					8月			
		18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ	報告数	1,875	870	962	965	658	555	456	315	260	210	201	140	84	62	88	52	34	36
	定点当り	0.41	0.19	0.20	0.21	0.14	0.12	0.10	0.07	0.06	0.05	0.04	0.03	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01
咽頭結膜熱	報告数	1,246	1,175	1,428	1,754	2,086	2,039	2,536	2,561	2,433	2,500	2,488	2,566	2,560	2,500	2,439	1,663	1,889	1,606
	定点当り	0.42	0.39	0.47	0.58	0.69	0.67	0.84	0.85	0.81	0.83	0.82	0.86	0.85	0.83	0.82	0.57	0.63	0.53
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	6,067	5,260	8,606	9,111	8,546	9,415	8,370	7,922	6,719	6,528	5,558	4,547	3,367	3,108	2,530	1,541	2,094	2,284
	定点当り	2.06	1.75	2.85	3.02	2.83	3.12	2.77	2.62	2.23	2.16	1.84	1.52	1.11	1.03	0.85	0.53	0.70	0.76
感染性胃腸炎	報告数	19,635	15,994	20,531	21,180	18,895	18,726	16,842	15,583	13,616	12,965	11,858	10,318	8,805	9,304	8,651	6,166	8,648	8,495
	定点当り	6.68	5.31	6.79	7.02	6.26	6.20	5.57	5.15	4.52	4.29	3.93	3.45	2.92	3.08	2.92	2.13	2.90	2.82
水痘	報告数	5,256	6,092	6,256	5,718	7,318	5,686	6,788	6,332	5,237	4,683	4,657	3,688	2,872	2,642	1,927	1,733	1,725	1,381
	定点当り	1.79	2.02	2.07	1.89	2.42	1.88	2.25	2.09	1.74	1.55	1.54	1.23	0.95	0.87	0.65	0.60	0.58	0.46
手足口病	報告数	1,081	1,156	1,478	2,109	2,576	3,146	4,109	5,060	6,073	7,475	8,532	10,323	9,784	8,743	7,768	4,657	4,204	4,598
	定点当り	0.37	0.38	0.49	0.70	0.85	1.04	1.36	1.67	2.02	2.47	2.82	3.45	3.24	2.89	2.62	1.61	1.41	1.53
伝染性紅斑	報告数	504	346	462	597	523	608	612	649	569	690	551	548	336	276	297	180	211	266
	定点当り	0.17	0.11	0.15	0.20	0.17	0.20	0.20	0.21	0.19	0.23	0.18	0.18	0.11	0.09	0.10	0.06	0.07	0.09
突発性発しん	報告数	1,698	1,613	2,045	2,174	2,246	2,132	2,168	2,341	2,389	2,339	2,417	2,369	2,256	2,493	2,399	1,668	2,344	2,601
	定点当り	0.58	0.54	0.68	0.72	0.74	0.71	0.72	0.77	0.79	0.77	0.80	0.79	0.75	0.83	0.81	0.58	0.79	0.86
百日咳	報告数	193	174	325	323	343	324	252	213	142	150	150	108	97	128	126	80	92	141
	定点当り	0.07	0.06	0.11	0.11	0.11	0.11	0.08	0.07	0.05	0.05	0.05	0.04	0.03	0.04	0.04	0.03	0.03	0.05
ヘルパンギーナ	報告数	531	515	753	1,116	1,600	2,547	3,706	4,738	6,768	8,792	11,834	13,205	10,803	9,700	7,314	4,450	3,581	3,172
	定点当り	0.18	0.17	0.25	0.37	0.53	0.84	1.23	1.57	2.25	2.91	3.92	4.41	3.58	3.21	2.47	1.54	1.20	1.05
流行性耳下腺炎	報告数	1,023	1,171	1,288	1,297	1,297	1,513	1,358	1,800	1,789	1,697	1,949	1,703	1,426	1,716	1,571	1,129	1,535	1,247
	定点当り	0.35	0.39	0.43	0.43	0.43	0.50	0.45	0.60	0.59	0.56	0.65	0.57	0.47	0.57	0.53	0.39	0.52	0.41
RSウイルス感染症	報告数	170	123	151	138	121	142	160	122	155	139	176	178	237	313	353	330	443	553
	定点当り	0.06	0.04	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05	0.06	0.06	0.08	0.10	0.12	0.11	0.15	0.18
急性出血性結膜炎	報告数	15	17	13	24	14	17	16	16	18	11	13	12	16	14	18	10	20	24
	定点当り	0.02	0.03	0.02	0.04	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04
流行性角結膜炎	報告数	388	478	544	537	488	528	498	540	597	564	548	602	520	631	553	388	653	596
	定点当り	0.60	0.71	0.81	0.79	0.72	0.78	0.74	0.80	0.89	0.84	0.82	0.91	0.77	0.94	0.86	0.60	0.97	0.88
細菌性髄膜炎	報告数	8	16	7	7	5	5	7	10	6	8	11	3	4	12	3	6	10	7
	定点当り	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.01	0.01	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	12	10	15	17	17	12	14	15	32	17	28	31	32	24	32	21	18	21
	定点当り	0.03	0.02	0.03	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.07	0.04	0.06	0.07	0.07	0.05	0.07	0.05	0.04	0.05
マイコプラズマ肺炎	報告数	209	174	164	181	182	182	166	183	161	156	201	188	154	169	171	163	166	162
	定点当り	0.46	0.38	0.35	0.39	0.39	0.39	0.36	0.40	0.35	0.34	0.44	0.41	0.33	0.37	0.37	0.35	0.36	0.35
クラミジア肺炎	報告数	17	5	10	13	11	11	11	15	10	13	9	10	6	8	11	6	11	10
	定点当り	0.04	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02
計		39,928	35,189	45,038	47,261	46,926	47,588	48,069	48,415	46,974	48,937	51,181	50,539	43,359	41,843	36,251	24,243	27,678	27,200

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月				10月					11月				12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	34	45	39	64	59	113	189	300	525	811	1,459	2,632	3,911	7,707	13,286	22,200	30,888
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.04	0.06	0.11	0.17	0.31	0.56	0.83	1.62	2.79	4.68	6.52
咽頭結膜熱	報告数	1,471	1,221	928	776	585	620	516	639	606	622	784	835	889	1,102	1,305	1,374	1,205
	定点当り	0.49	0.41	0.31	0.26	0.19	0.21	0.17	0.21	0.20	0.21	0.26	0.28	0.29	0.37	0.43	0.46	0.40
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	2,544	2,652	2,427	2,663	3,334	3,507	3,183	4,262	4,107	4,081	5,102	5,358	5,247	6,942	7,098	7,328	5,888
	定点当り	0.84	0.89	0.81	0.88	1.11	1.18	1.06	1.42	1.37	1.35	1.70	1.79	1.74	2.30	2.35	2.43	1.96
感染性胃腸炎	報告数	9,271	9,050	8,215	8,124	8,918	9,303	8,582	9,840	10,824	11,523	16,130	20,168	23,977	35,839	43,937	47,777	41,686
	定点当り	3.07	3.02	2.74	2.70	2.96	3.12	2.85	3.27	3.61	3.81	5.36	6.72	7.96	11.87	14.52	15.85	13.88
水痘	報告数	1,698	1,395	1,241	1,460	1,186	1,664	2,075	2,120	2,676	2,646	3,870	3,914	5,101	5,267	6,292	6,869	7,247
	定点当り	0.56	0.47	0.41	0.48	0.39	0.56	0.69	0.70	0.89	0.88	1.29	1.30	1.69	1.74	2.08	2.28	2.41
手足口病	報告数	5,468	5,309	3,873	3,797	3,417	3,161	2,674	2,553	2,315	1,934	1,615	1,519	1,238	1,114	1,048	883	683
	定点当り	1.81	1.77	1.29	1.26	1.13	1.06	0.89	0.85	0.77	0.64	0.54	0.51	0.41	0.37	0.35	0.29	0.23
伝染性紅斑	報告数	248	196	143	122	139	147	131	165	164	166	191	173	174	212	279	280	258
	定点当り	0.08	0.07	0.05	0.04	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.07	0.09	0.09	0.09
突発性発しん	報告数	2,498	2,497	2,264	2,132	1,976	2,004	2,000	2,060	1,995	1,669	1,869	1,869	1,665	1,804	1,841	1,815	1,629
	定点当り	0.83	0.83	0.75	0.71	0.66	0.67	0.66	0.68	0.67	0.55	0.62	0.62	0.55	0.60	0.61	0.60	0.54
百日咳	報告数	121	99	106	90	106	99	75	131	156	104	125	124	97	133	98	106	91
	定点当り	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03	0.02	0.04	0.05	0.03	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03
ヘルパンギーナ	報告数	3,307	2,983	1,984	1,618	1,153	904	699	606	445	346	284	251	173	204	198	191	123
	定点当り	1.09	1.00	0.66	0.54	0.38	0.30	0.23	0.20	0.15	0.11	0.09	0.08	0.06	0.07	0.07	0.06	0.04
流行性耳下腺炎	報告数	1,180	1,406	1,186	1,234	1,293	1,224	1,295	1,467	1,364	1,346	1,467	1,400	1,438	1,548	1,468	1,748	1,644
	定点当り	0.39	0.47	0.40	0.41	0.43	0.41	0.43	0.49	0.46	0.45	0.49	0.47	0.48	0.51	0.49	0.58	0.55
RSウイルス感染症	報告数	836	993	919	1,182	1,256	1,620	1,557	1,770	2,034	2,062	2,600	2,977	2,781	3,150	3,181	2,948	2,364
	定点当り	0.28	0.33	0.31	0.39	0.42	0.54	0.52	0.59	0.68	0.68	0.86	0.99	0.92	1.04	1.05	0.98	0.79
急性出血性結膜炎	報告数	16	21	15	12	7	11	7	11	18	11	20	14	8	8	11	18	11
	定点当り	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.01	0.01	0.02	0.03	0.02
流行性角結膜炎	報告数	557	550	451	440	397	367	295	393	365	352	386	384	377	403	407	413	432
	定点当り	0.83	0.83	0.68	0.66	0.59	0.55	0.44	0.58	0.55	0.53	0.58	0.58	0.56	0.60	0.60	0.62	0.65
細菌性髄膜炎	報告数	8	5	3	4	14	5	7	15	10	9	10	5	8	10	5	8	8
	定点当り	0.02	0.01	0.01	0.01	0.03	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	19	25	19	18	16	9	10	16	16	10	8	7	10	15	12	8	6
	定点当り	0.04	0.05	0.04	0.04	0.03	0.02	0.02	0.03	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.01
マイコプラズマ肺炎	報告数	171	183	169	130	168	222	199	235	254	230	235	244	186	192	245	223	216
	定点当り	0.37	0.40	0.37	0.28	0.36	0.48	0.43	0.51	0.56	0.50	0.51	0.53	0.40	0.42	0.53	0.49	0.47
クラミジア肺炎	報告数	11	9	13	6	13	18	22	16	25	9	17	31	20	21	19	11	21
	定点当り	0.02	0.02	0.03	0.01	0.03	0.04	0.05	0.03	0.05	0.02	0.04	0.07	0.04	0.05	0.04	0.02	0.05
計		29,458	28,639	23,995	23,872	24,037	24,998	23,516	26,599	27,899	27,931	36,172	41,905	47,300	65,671	80,730	94,200	94,400

表9 - 1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		5週	4週	4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	
インフルエンザ	報告数	246,622	192,020	72,650	14,475	5,330	1,586	697	210	182	1,186	8,813	74,081	617,852
	定点当り	51.82	40.45	15.32	3.08	1.15	0.35	0.15	0.05	0.04	0.24	1.87	15.61	130.13
咽頭結膜熱	報告数	2,923	2,721	3,354	3,913	7,689	9,569	12,614	7,597	4,396	2,966	3,130	4,986	65,858
	定点当り	0.97	0.90	1.11	1.30	2.55	3.17	4.19	2.55	1.47	0.98	1.04	1.66	21.89
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	21,954	26,257	28,782	23,683	37,590	32,426	23,108	8,449	10,286	18,393	19,788	27,256	277,972
	定点当り	7.30	8.71	9.54	7.87	12.51	10.74	7.66	2.84	3.42	6.14	6.58	9.04	92.35
感染性胃腸炎	報告数	127,332	117,638	135,420	101,395	96,235	64,767	53,250	31,960	34,660	47,467	71,798	169,239	1,051,161
	定点当り	42.41	39.01	44.88	33.67	32.06	21.44	17.67	10.77	11.53	15.81	23.85	56.12	349.22
水痘	報告数	27,302	20,515	19,783	19,480	30,640	24,043	18,542	6,766	5,794	9,721	15,531	25,675	223,792
	定点当り	9.13	6.80	6.56	6.48	10.19	7.96	6.14	2.29	1.92	3.23	5.16	8.51	74.37
手足口病	報告数	2,212	1,794	1,931	2,709	8,400	18,388	44,857	21,227	18,447	14,120	6,306	3,728	144,119
	定点当り	0.74	0.60	0.63	0.89	2.79	6.09	14.87	7.17	6.13	4.70	2.10	1.24	47.95
伝染性紅斑	報告数	2,635	1,490	1,676	2,016	2,432	2,438	2,401	954	709	746	704	1,029	19,230
	定点当り	0.88	0.50	0.56	0.67	0.80	0.80	0.79	0.32	0.24	0.24	0.23	0.34	6.37
突発性発しん	報告数	7,787	6,571	6,940	8,057	9,776	9,030	11,874	9,012	9,391	10,035	7,072	7,089	102,634
	定点当り	2.59	2.18	2.30	2.68	3.26	2.99	3.94	3.04	3.12	3.34	2.34	2.35	34.13
百日咳	報告数	244	257	340	623	1,358	931	633	439	416	567	450	428	6,686
	定点当り	0.08	0.08	0.12	0.20	0.46	0.31	0.21	0.15	0.14	0.18	0.14	0.14	2.21
ヘルパンギーナ	報告数	376	318	451	1,094	4,515	17,759	54,334	18,517	9,892	3,807	1,054	716	112,833
	定点当り	0.13	0.11	0.15	0.36	1.50	5.89	18.03	6.26	3.29	1.26	0.34	0.24	37.56
流行性耳下腺炎	報告数	3,766	3,147	3,865	4,053	6,076	6,460	8,491	5,482	5,006	6,643	5,651	6,408	65,048
	定点当り	1.25	1.03	1.28	1.35	2.03	2.14	2.82	1.85	1.67	2.22	1.89	2.13	21.66
RSウイルス感染症	報告数	8,236	3,462	1,942	943	703	579	1,043	1,679	3,930	8,237	10,420	11,643	52,817
	定点当り	2.76	1.15	0.64	0.31	0.24	0.19	0.35	0.56	1.31	2.75	3.45	3.86	17.57
急性出血性結膜炎	報告数	59	78	100	91	83	67	66	72	64	54	53	48	835
	定点当り	0.09	0.11	0.14	0.14	0.13	0.10	0.10	0.12	0.09	0.09	0.08	0.08	1.27
流行性角結膜炎	報告数	1,872	1,827	2,001	1,796	2,435	2,163	2,865	2,190	1,998	1,817	1,499	1,655	24,118
	定点当り	2.83	2.73	2.98	2.67	3.63	3.21	4.28	3.31	3.00	2.71	2.25	2.47	36.07
細菌性髄膜炎	報告数	39	28	31	35	43	28	38	26	20	51	32	31	402
	定点当り	0.09	0.06	0.07	0.08	0.10	0.06	0.09	0.06	0.05	0.11	0.07	0.07	0.91
無菌性髄膜炎	報告数	17	27	31	30	71	73	132	92	81	67	35	41	697
	定点当り	0.04	0.07	0.07	0.07	0.16	0.16	0.29	0.21	0.17	0.14	0.08	0.09	1.55
マイコプラズマ肺炎	報告数	849	780	779	609	910	692	868	662	653	1,078	895	876	9,651
	定点当り	1.85	1.68	1.69	1.31	1.97	1.50	1.89	1.43	1.42	2.34	1.94	1.91	20.93
クラミジア肺炎	報告数	59	40	39	39	56	47	46	38	39	94	77	72	646
	定点当り	0.13	0.09	0.08	0.08	0.12	0.09	0.10	0.07	0.08	0.20	0.17	0.16	1.37
計		454,284	378,970	280,115	185,041	214,342	191,046	235,859	115,372	105,964	127,049	153,308	335,001	2,776,351
内科小児科系疾患月報報告分		2,514	2,461	2,461	2,535	2,444	2,596	2,387	2,371	2,264	2,484	2,412	2,626	29,555
総計		456,798	381,431	282,576	187,576	216,786	193,642	238,246	117,743	108,228	129,533	155,720	337,627	2,805,906

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,273	2,135	2,248	2,198	2,481	2,646	2,558	2,477	2,596	2,400	1,971	2,099	28,082
	定点当り	2.36	2.21	2.32	2.28	2.58	2.73	2.66	2.56	2.67	2.49	2.04	2.17	29.07
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	685	667	673	652	756	726	732	681	655	723	582	628	8,160
	定点当り	0.71	0.69	0.70	0.68	0.79	0.75	0.76	0.70	0.67	0.75	0.60	0.65	8.45
尖圭コンジローマ	報告数	459	487	502	473	512	504	561	539	532	512	395	394	5,870
	定点当り	0.48	0.50	0.52	0.49	0.53	0.52	0.58	0.56	0.55	0.53	0.41	0.41	6.08
淋菌感染症	報告数	927	784	784	803	858	817	890	913	888	909	741	794	10,108
	定点当り	0.96	0.81	0.81	0.83	0.89	0.84	0.92	0.95	0.91	0.94	0.77	0.82	10.45
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	2,095	2,048	2,013	2,040	1,911	2,044	2,001	2,052	1,946	1,954	1,871	1,987	23,962
	定点当り	4.47	4.39	4.28	4.34	4.10	4.38	4.31	4.38	4.17	4.18	4.01	4.26	51.27
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	388	383	407	464	499	510	343	283	274	478	513	600	5,142
	定点当り	0.83	0.82	0.87	0.99	1.07	1.09	0.74	0.60	0.59	1.02	1.10	1.29	11.01
薬剤耐性 緑膿菌感染症	報告数	31	30	41	31	34	42	43	36	44	52	28	39	451
	定点当り	0.07	0.06	0.09	0.07	0.07	0.09	0.09	0.08	0.09	0.11	0.06	0.08	0.96

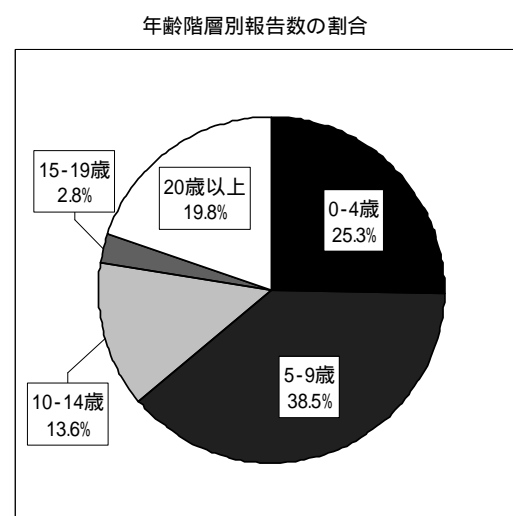
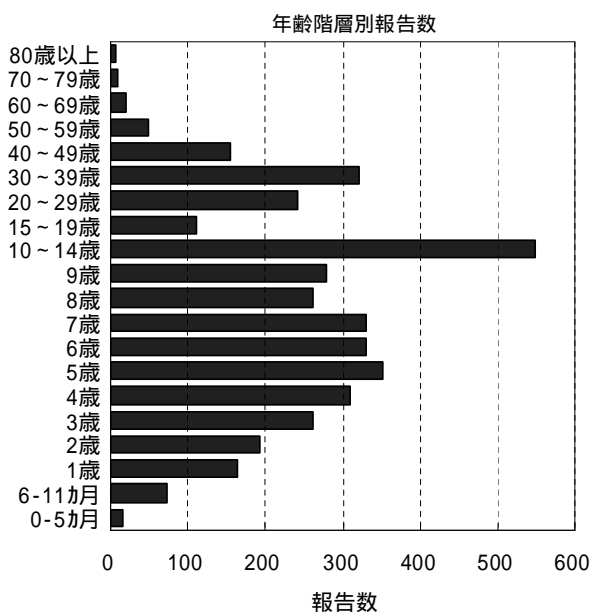
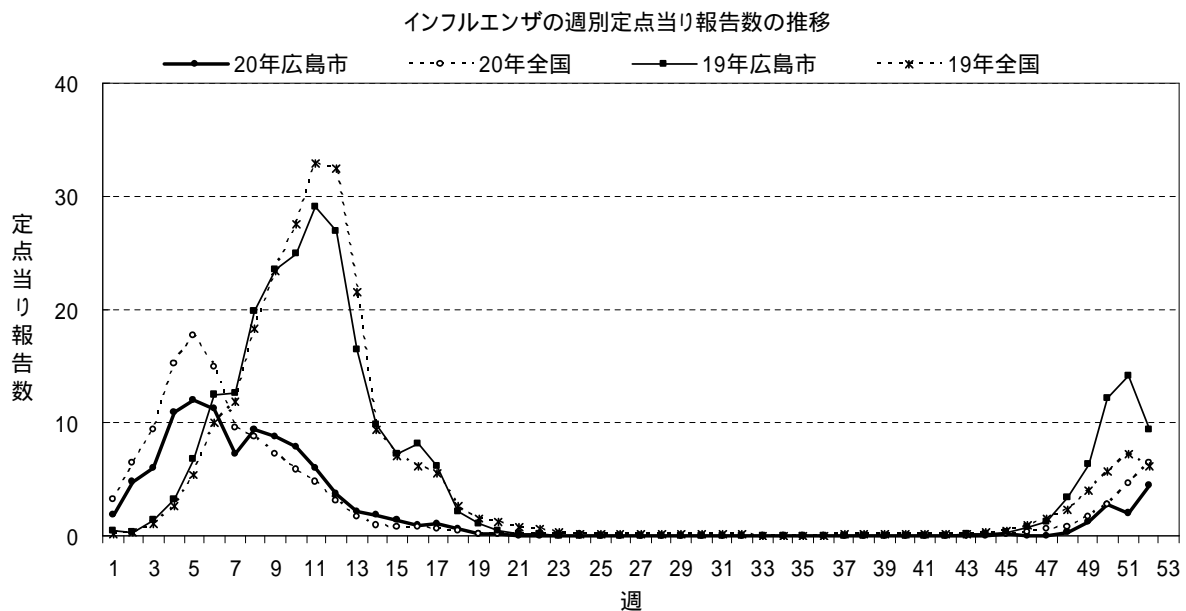
第3章 感染症別患者発生状況

第1節 インフルエンザ定点

インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

年間の定点当り累積報告数は109人で、前年の261人と比べ前年比0.41と大きく減少した。19年/20年シーズンは、19年第47週に定点当り1.22人と調査開始以来（昭和56年11月以降）最も早く流行期に入った。その後急増して19年第51週に、定点当り14.1人のピークとなったが、その後減少した。20年に入り再び増加し、20年第5週に定点当り12.0人のピークとなったが、その後は減少傾向で推移し、20年第18週に定点当り0.62人とほぼ終息状態となった。シーズン全体の流行は例年と比べると小規模で、明瞭なピークはみられなかった。

5歳間隔の年齢階層別では、5歳～9歳が全体の38.5%を占め、次いで4歳以下が25.3%、20歳以上が19.8%であった。

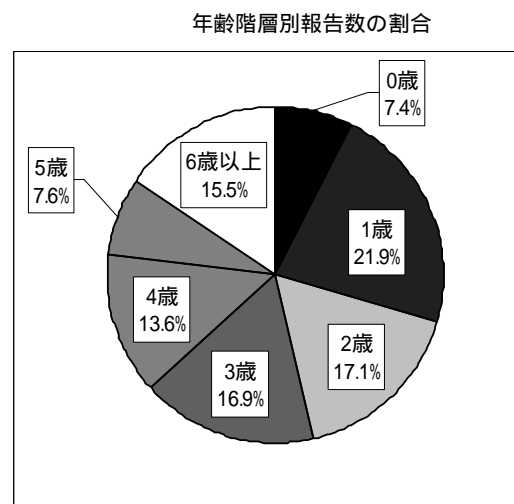
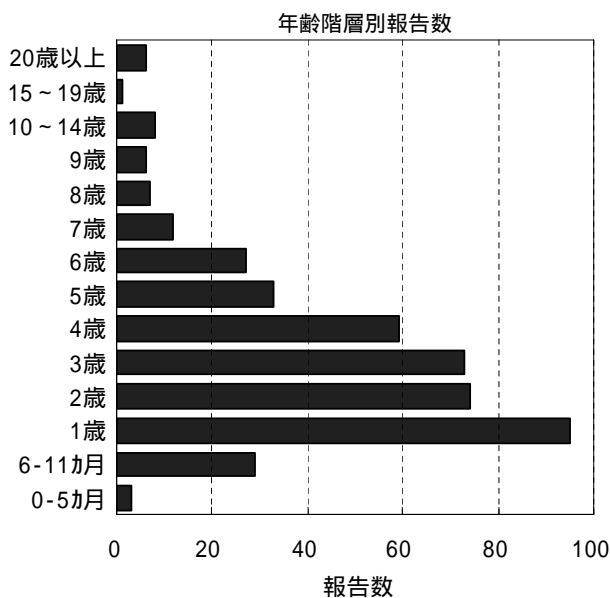
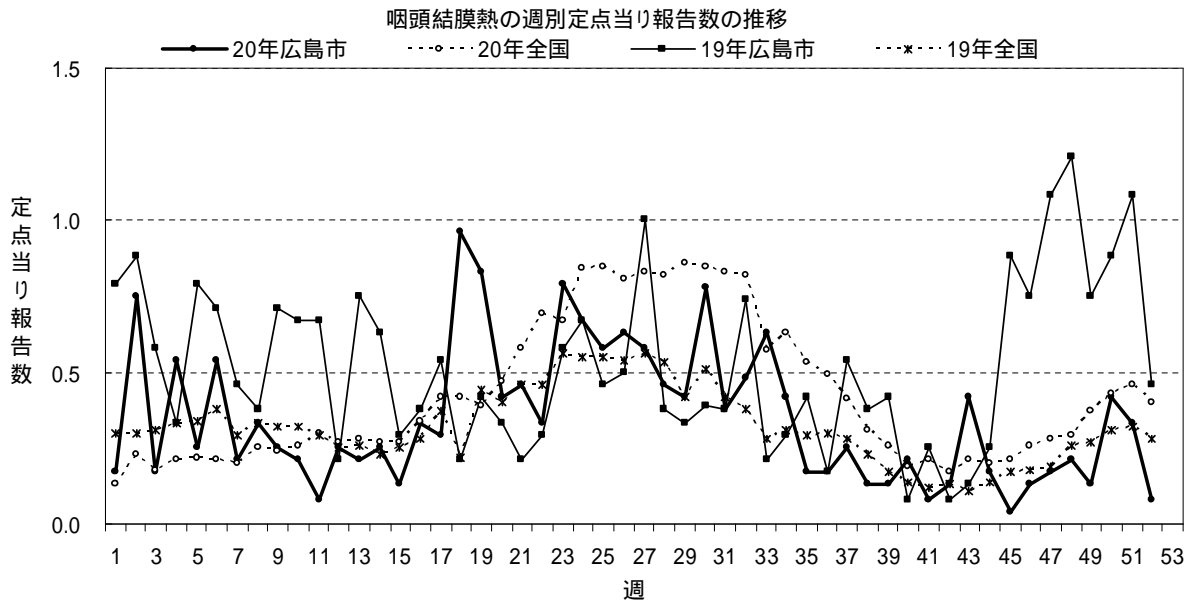


第2節 小児科定点

1 咽頭結膜熱

年間の定点当り累積報告数は18.2人で、前年の27.0人と比べ前年比0.67とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の2.3%であった。5月から8月中旬頃にかけて報告数が多かった。

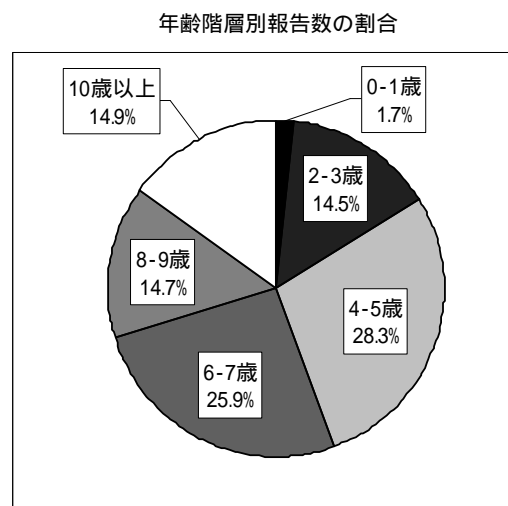
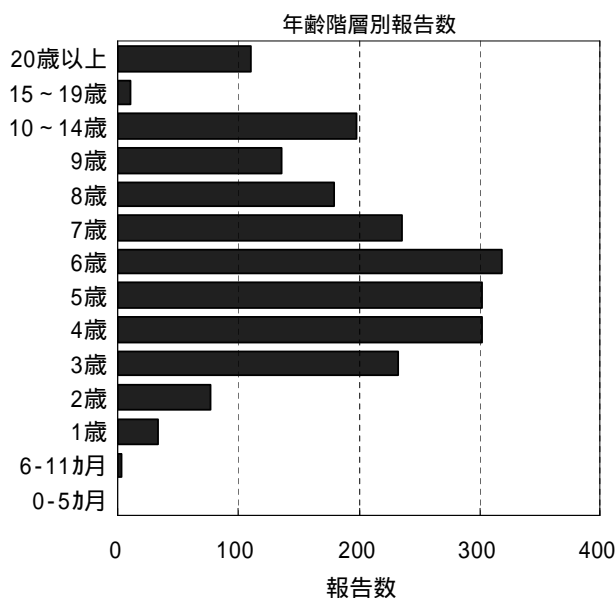
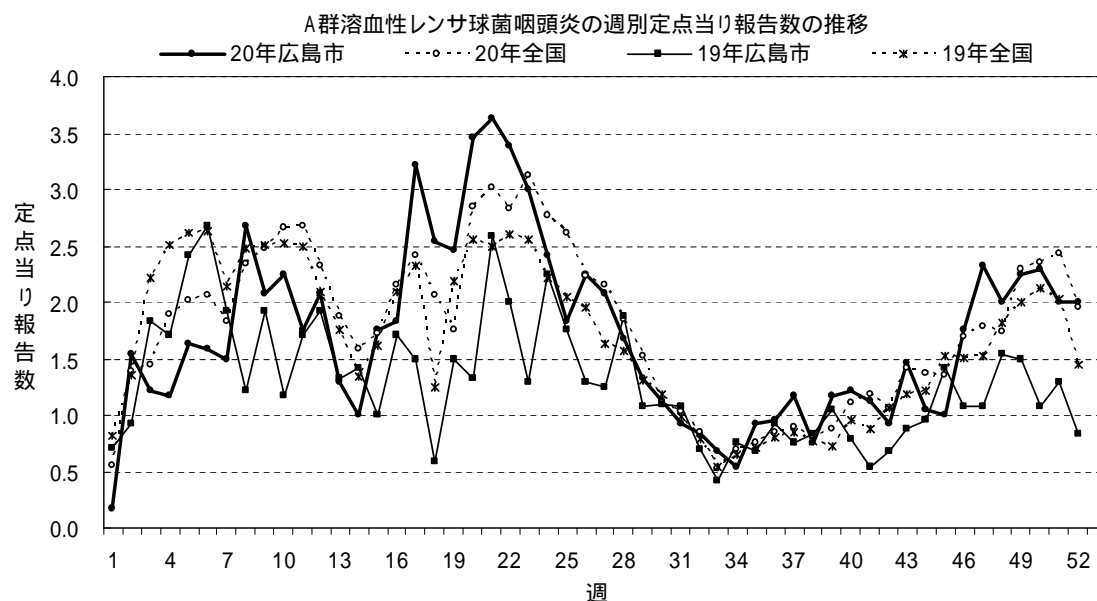
年齢階層別にみると、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、1歳～5歳が全体の77.1%を占めていた。



2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間の定点当り累積報告数は 89.2 人で、前年の 67.7 人と比べ前年比 1.31 とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 11.3% で、小児科定点報告対象疾患のうち 2 番目に多かった。

年齢階層別にみると、最も多い年齢は 6 歳で、3 歳～7 歳が全体の 65.0% を占めていた。

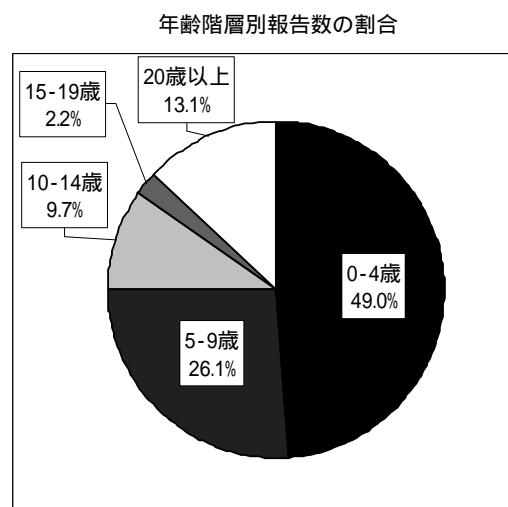
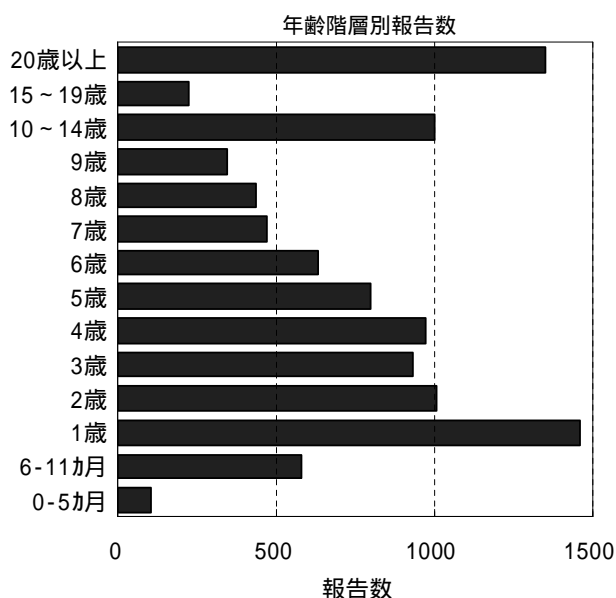
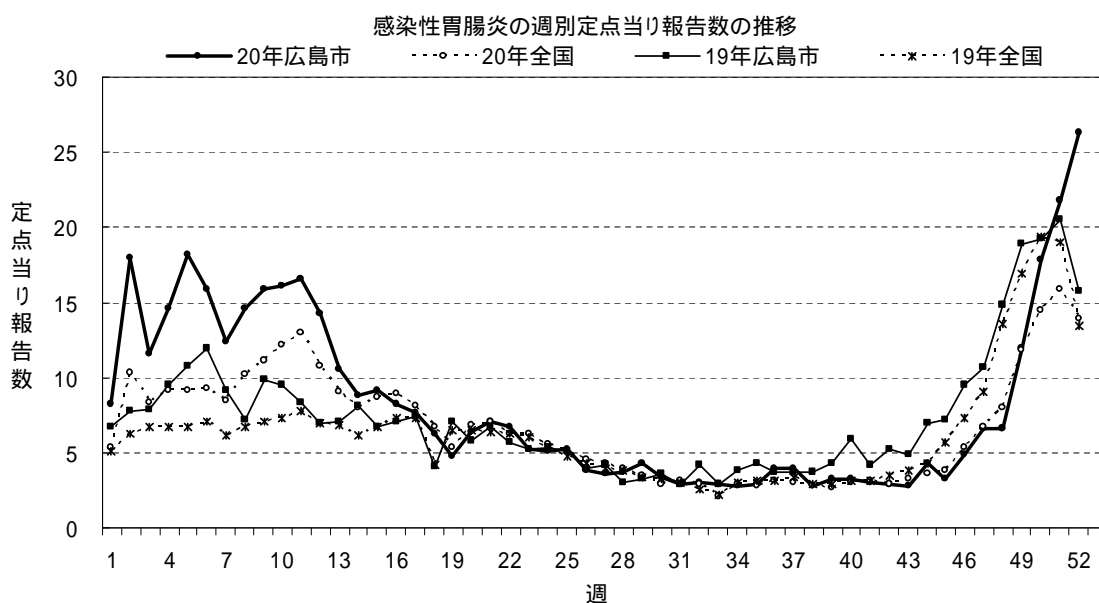


3 感染性胃腸炎

年間の定点当り累積報告数は430人で、前年の382人と比べ前年比1.12とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の54.4%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

1月から3月頃にかけて、定点当り15人前後の比較的高いレベルで推移したが、その後は減少傾向となり、夏季は低いレベルで推移した。その後、11月中旬頃から増加傾向となったが、特に12月に入ってから急増し、第52週に定点当り26.3人のピークを迎えた。

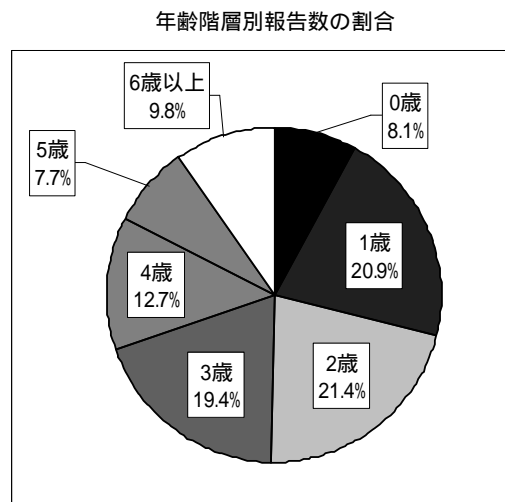
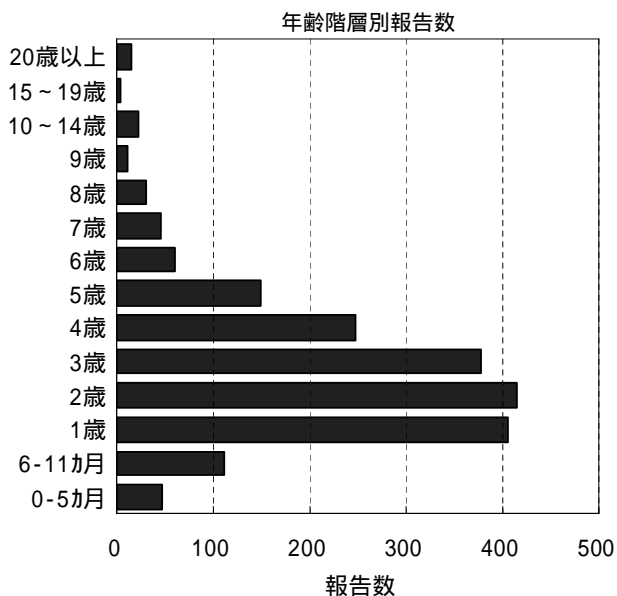
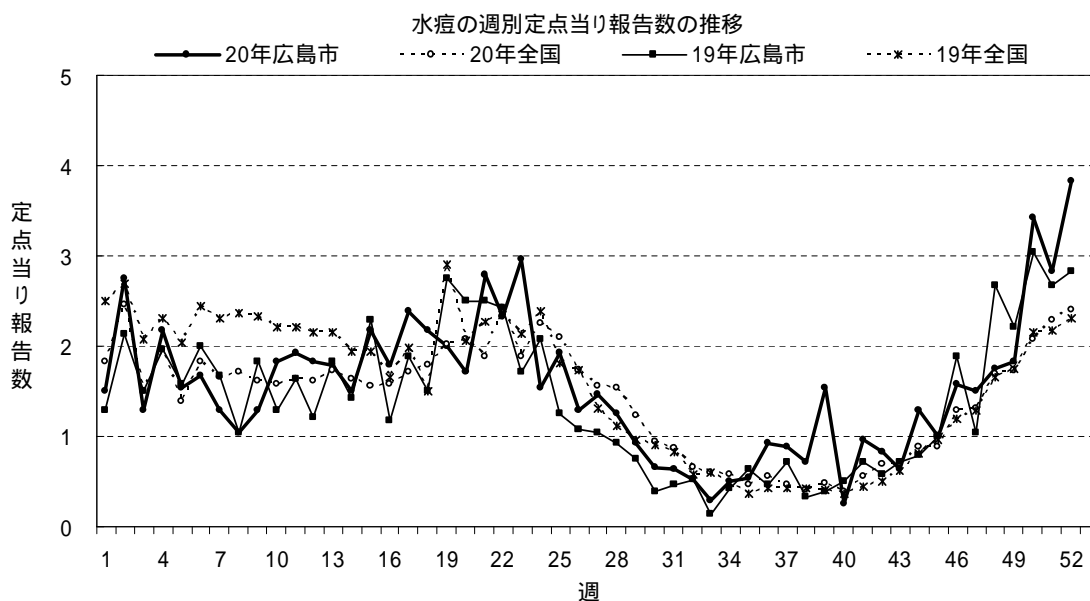
年齢階層別にみると、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、1歳～4歳が全体の42.3%を占めていた。



4 水痘

年間の定点当り累積報告数は81.0人で、前年の73.3人と比べ前年比1.10とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の10.2%で、小児科定点報告対象疾患のうち3番目に多かった。

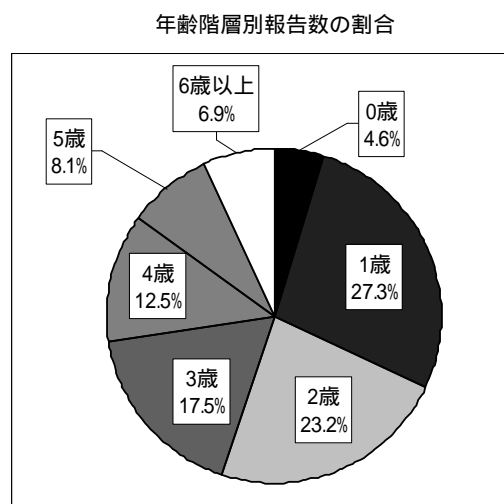
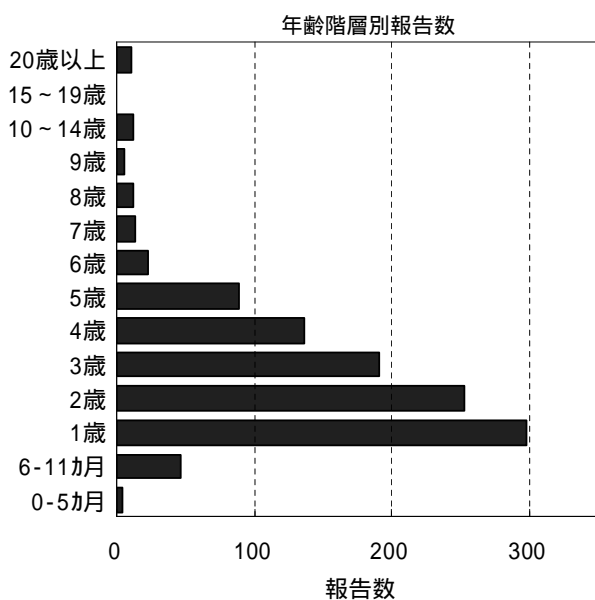
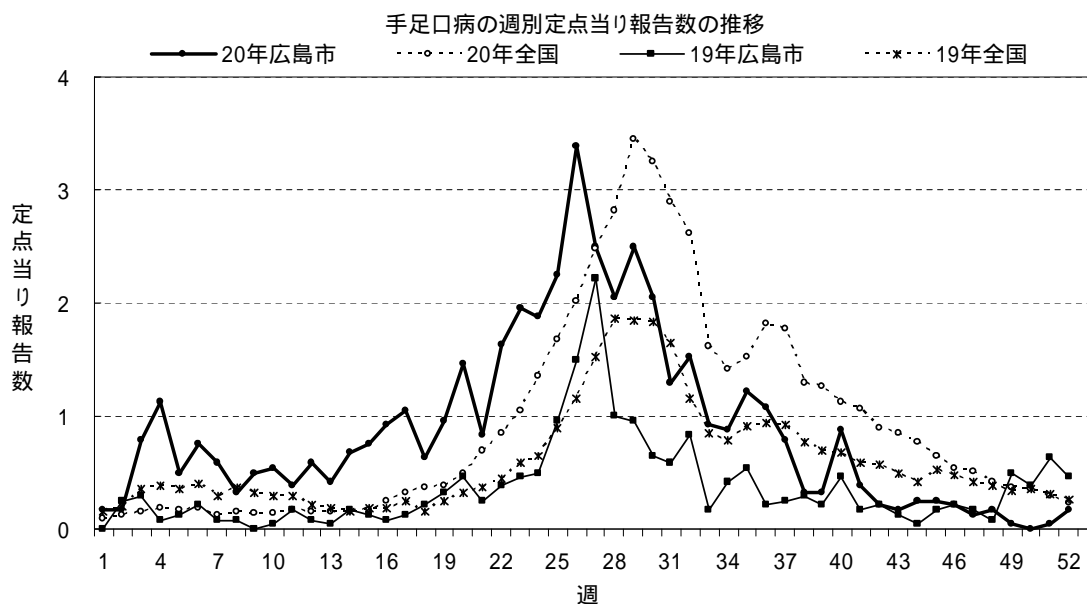
年齢階層別にみると、最も多い年齢は2歳で、1歳～4歳が全体の74.4%を占めていた。



5 手足口病

年間の定点当り累積報告数は45.5人で、前年の19.0人に比べ前年比2.40と大きく増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の5.8%で、小児科定点報告対象疾患のうち4番目に多かった。5月から8月頃にかけての夏季の報告数が多かった。

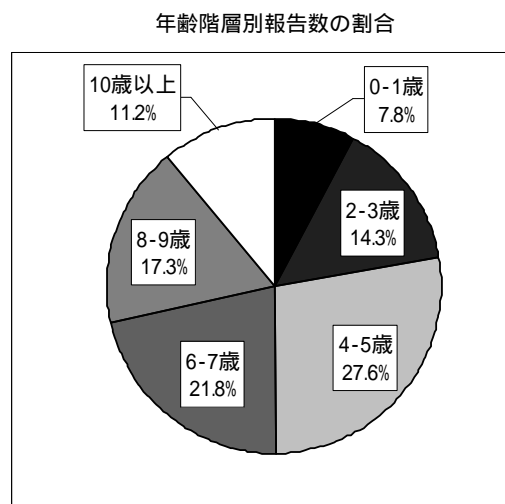
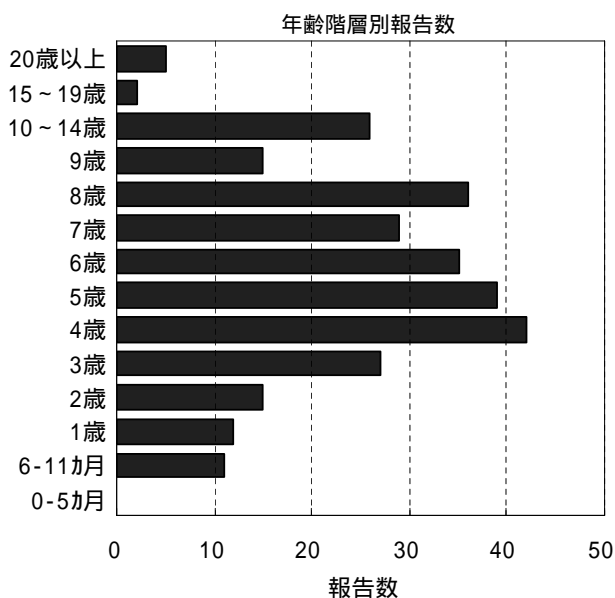
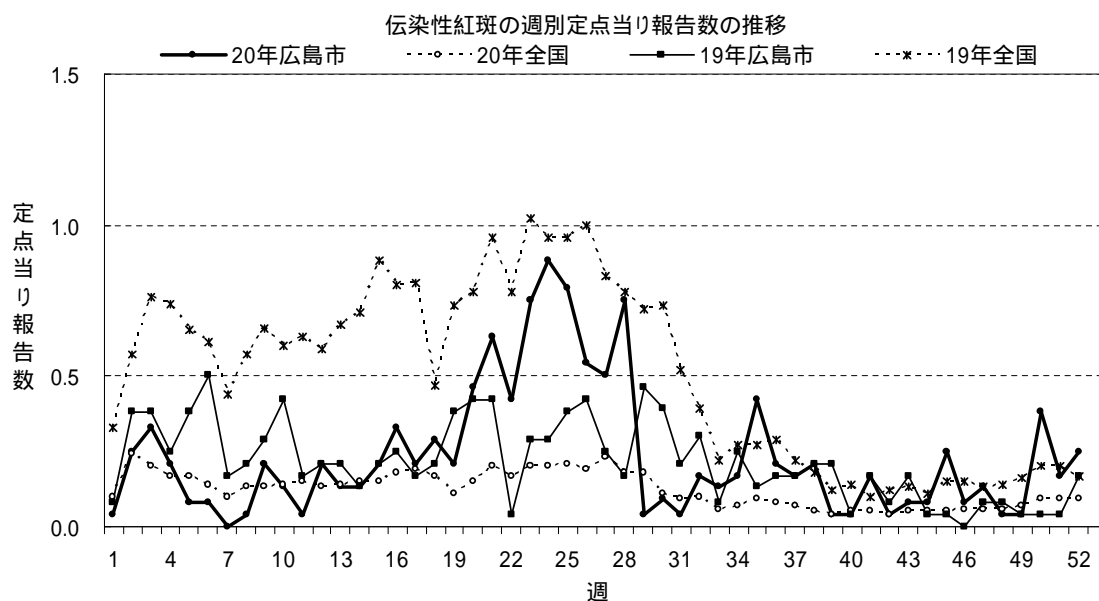
年齢階層別にみると、0歳児を除くと年齢が低いほど報告数が多い傾向にあり、1歳～5歳が全体の88.6%を占めていた。



6 伝染性紅班

年間の定点当り累積報告数は12.3人で、前年の11.3人に比べ前年比1.09とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の1.6%であった。5月中旬から7月中旬頃にかけて報告数が多かった。

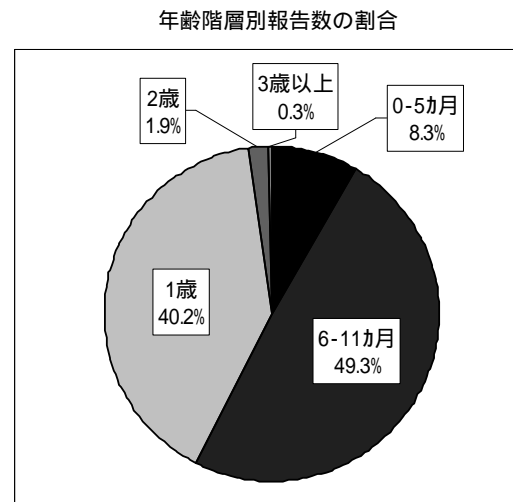
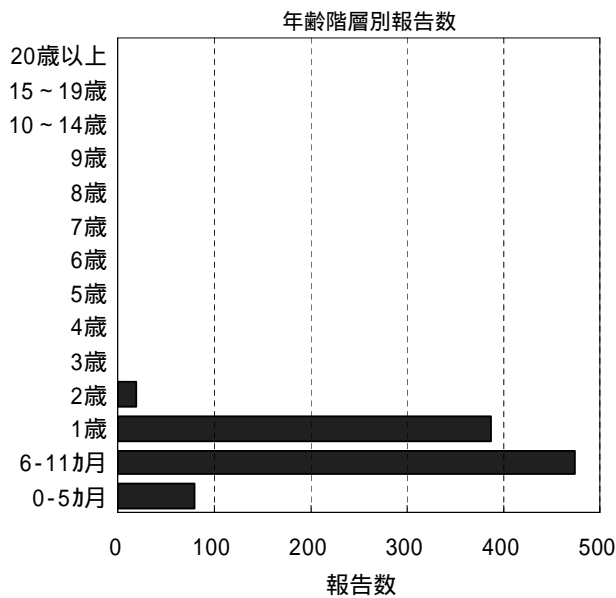
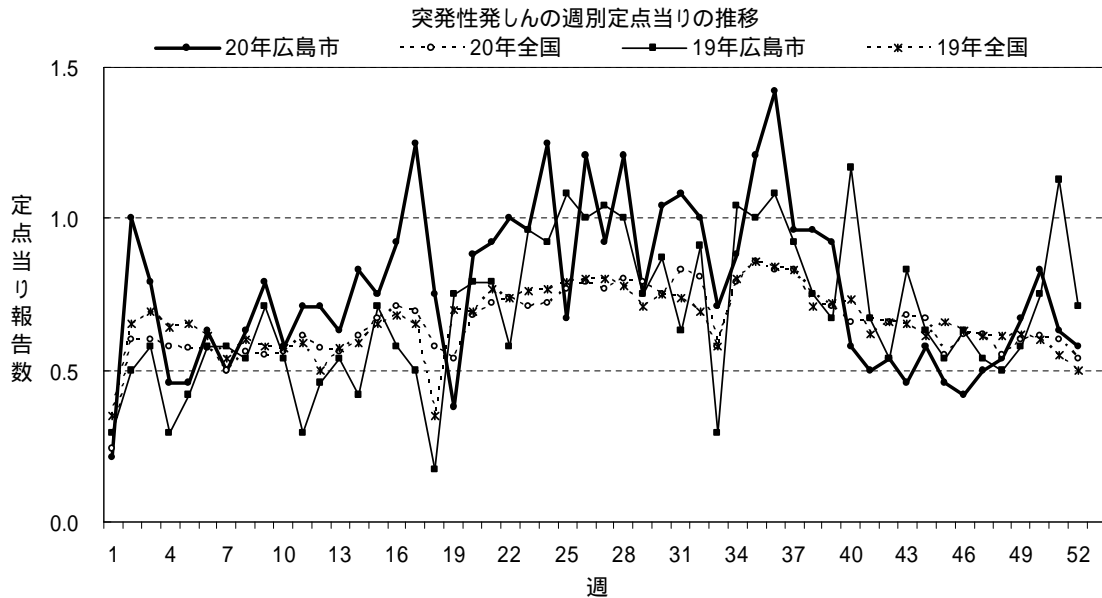
年齢階層別にみると、最も多い年齢は4歳で、4歳～8歳が全体の61.6%を占めていた。



7 突発性発しん

年間の定点当たり累積報告数は40.2人で、前年の35.7人と比べ前年比1.12とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の5.1%で小児科定点報告対象疾患のうち5番目に多かった。

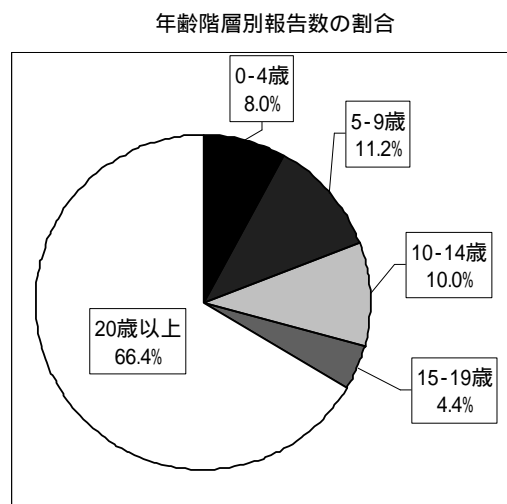
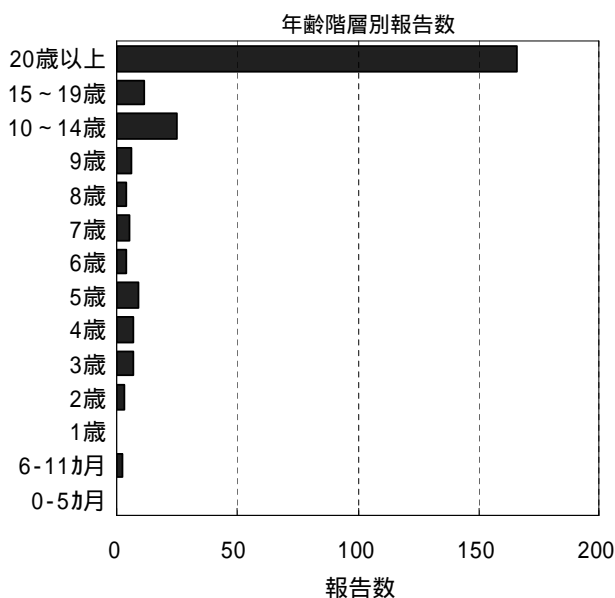
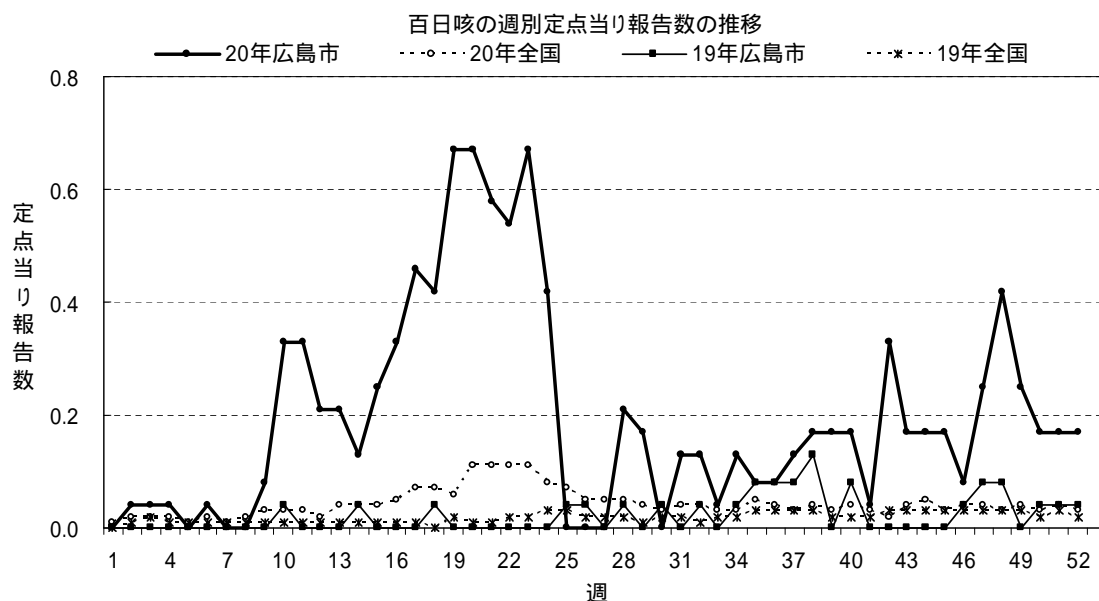
好発年齢は0歳児と1歳児で、それぞれ全体の57.6%と40.2%であった。



8 百日咳

年間の定点当り累積報告数は10.5人で、前年の1.14人と比べ前年比9.17と大きく増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の1.3%であった。3月頃から急増し、5月から6月頃にかけて最も多くなった。その後減少したが、例年同時期と比べて多い状態が続いた。

小児科定点報告対象疾患であるが、20歳以上が66.4%占めていた。

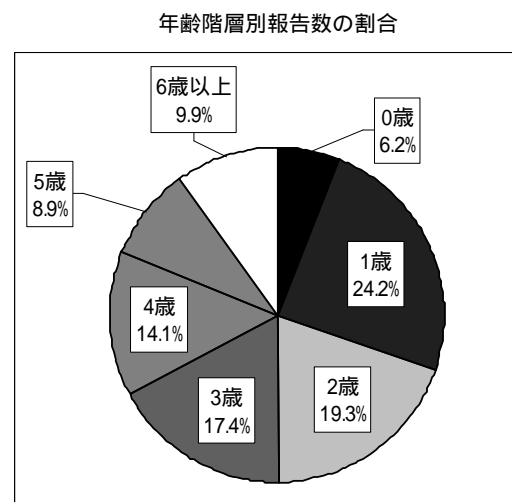
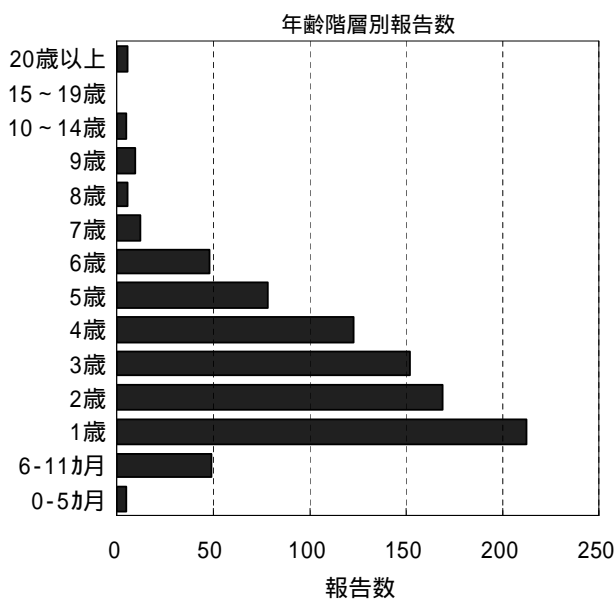
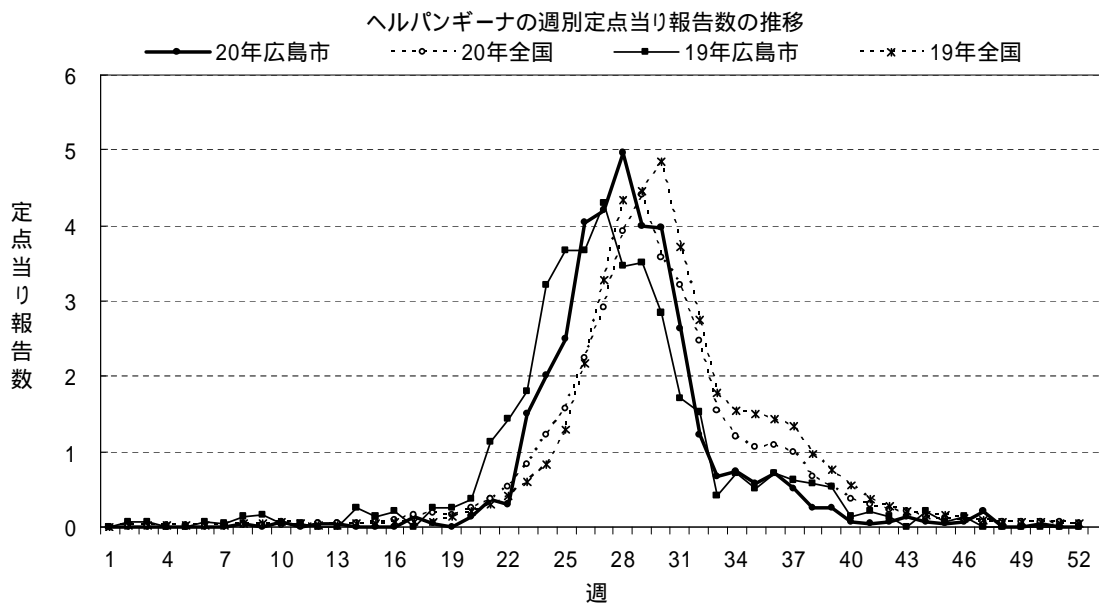


9 ヘルパンギーナ

年間の定点当り累積報告数は 36.7 人で、前年の 39.3 人と比べ前年比 0.93 とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 4.6% で、小児科定点報告対象疾患のうち 6 番目に多かった。

6 月に入ってから増加が始まり、第 28 週にピーク（定点当り 4.96 人）を迎えた後は減少し、9 月下旬にはほぼ終息した。

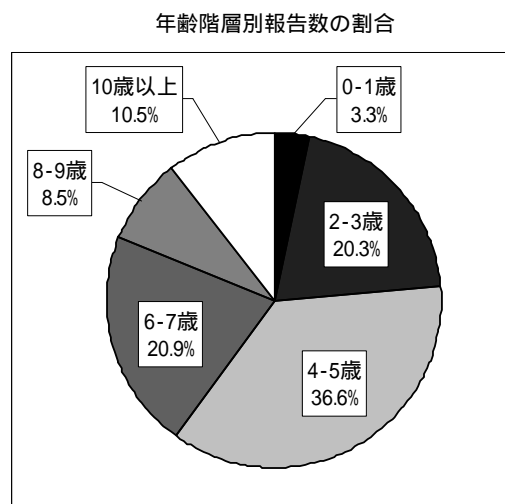
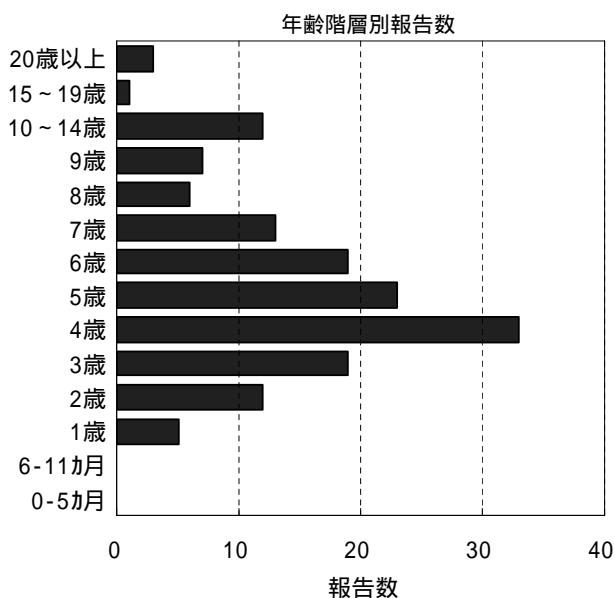
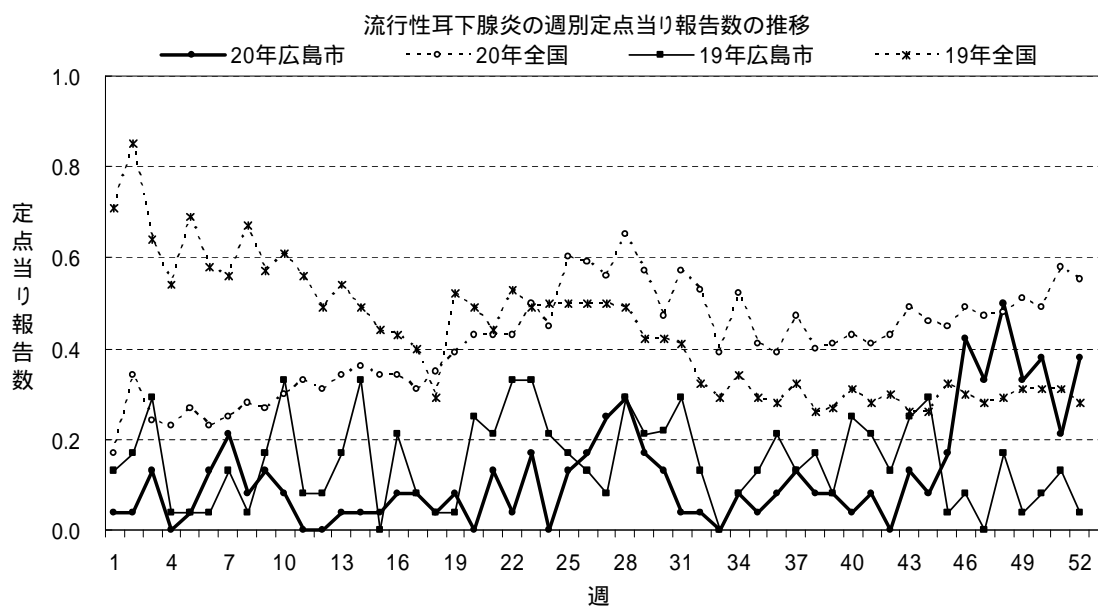
年齢階層別にみると、0 歳児を除くと年齢が低いほど報告数が多い傾向にあり、1 歳～5 歳が全体の 83.9% を占めていた。



10 流行性耳下腺炎

年間の定点当り累積報告数は 6.38 人で、前年の 7.77 人と比べ前年比 0.82 とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 0.8%であった。年間をとおして全般に報告数は少なかった。

年齢階層別にみると、最も多い年齢は 4 歳で、3 歳～6 歳が全体の 61.4%を占めていた。

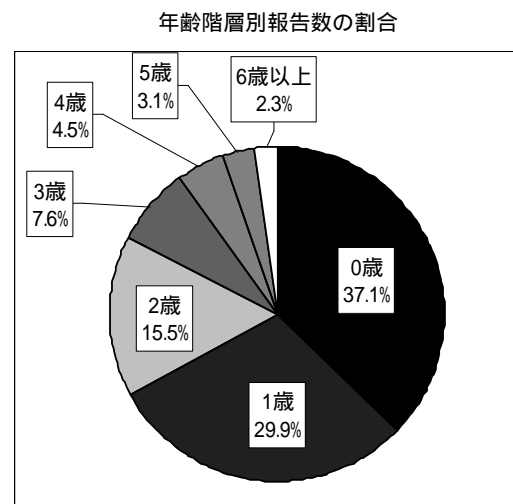
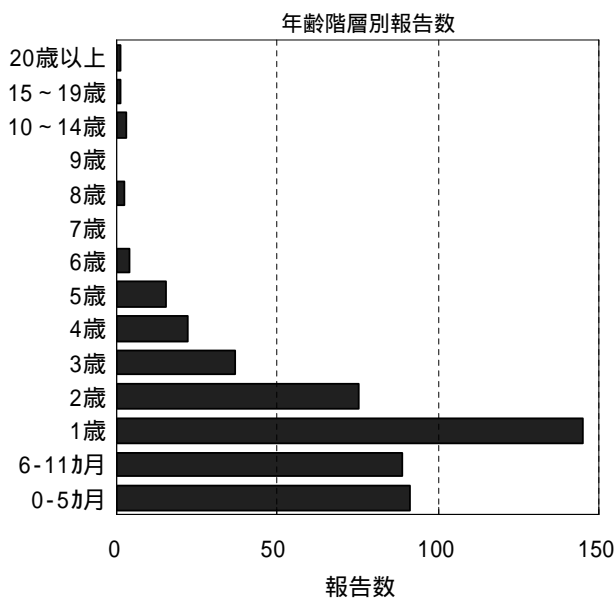
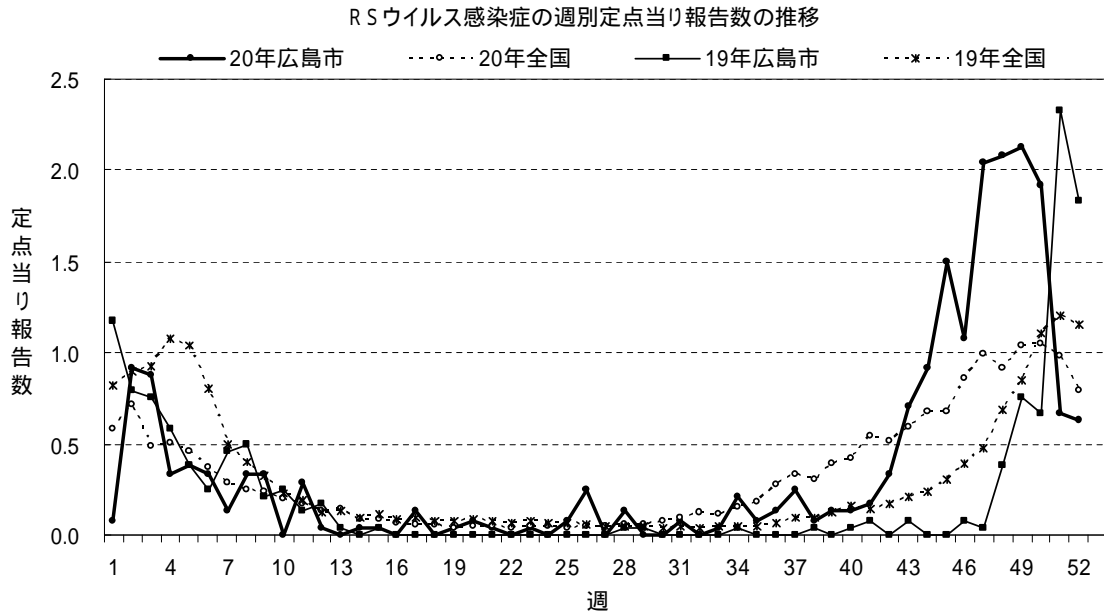


11 R Sウイルス感染症

年間の定点当り累積報告数は 20.2 人で、前年の 12.2 人と比べ前年比 1.66 と増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 2.6%であった。

年初から減少傾向で推移し、春季から夏季にかけては低いレベルで推移した。例年より早く 10 月中旬頃から増加が始まり、第 49 週に定点当り 2.13 人のピークを迎えたが、その後年末にかけては減少した。

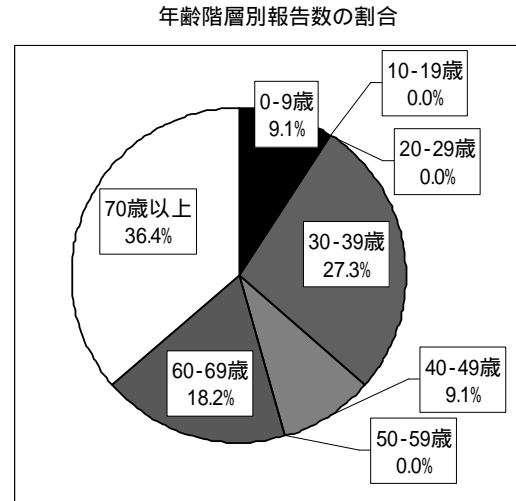
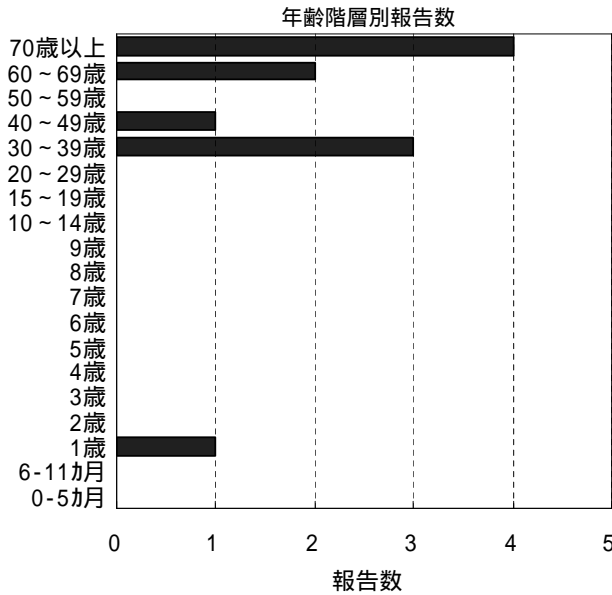
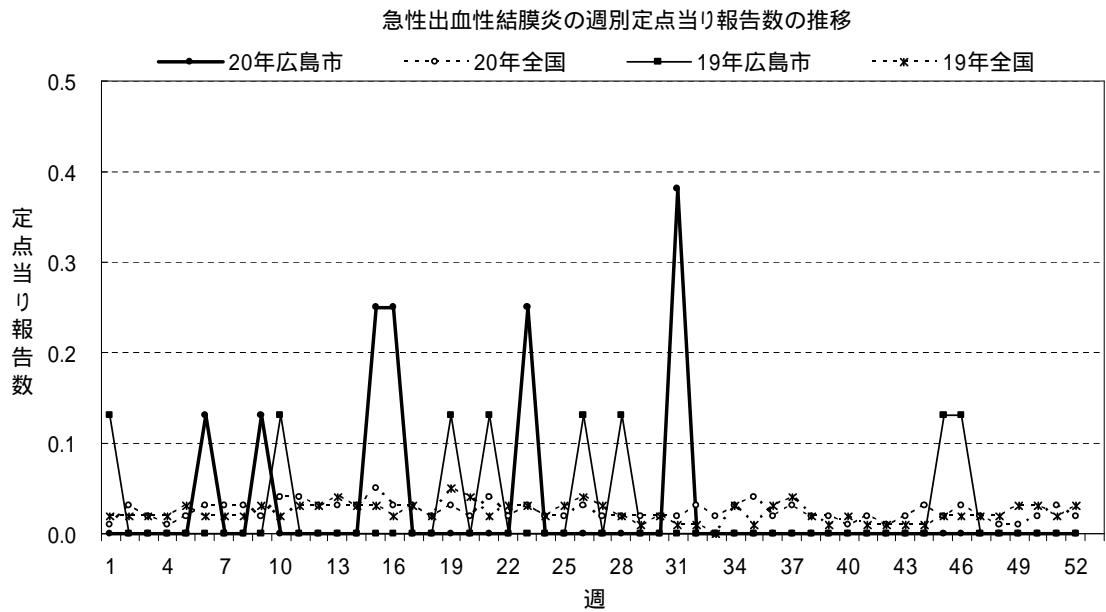
年齢階層別にみると、乳幼児が多く、2 歳以下が全体の 82.6%を占めていた。



第3節 眼科定点

1 急性出血性結膜炎

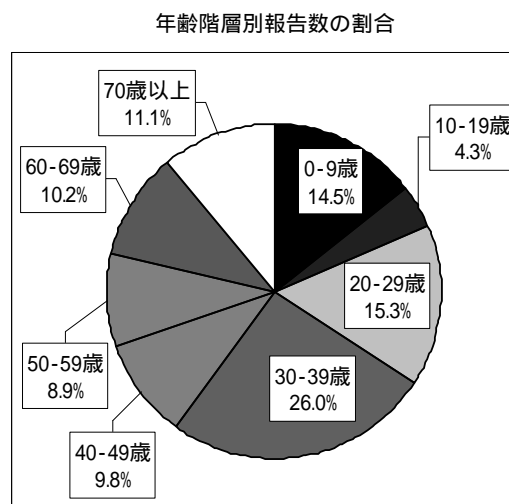
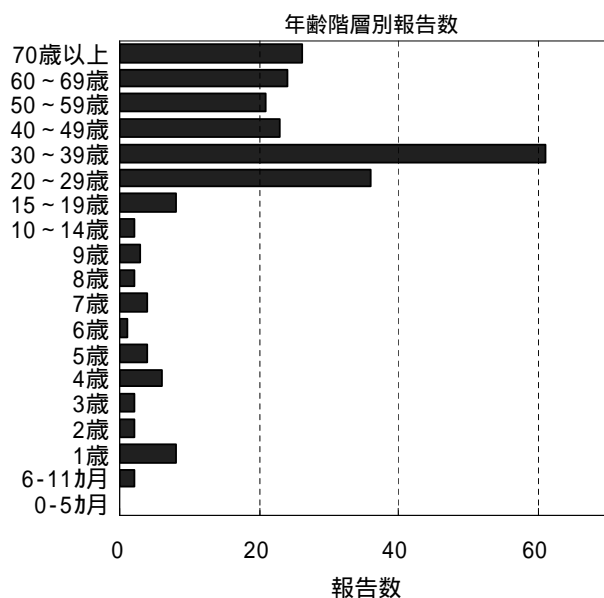
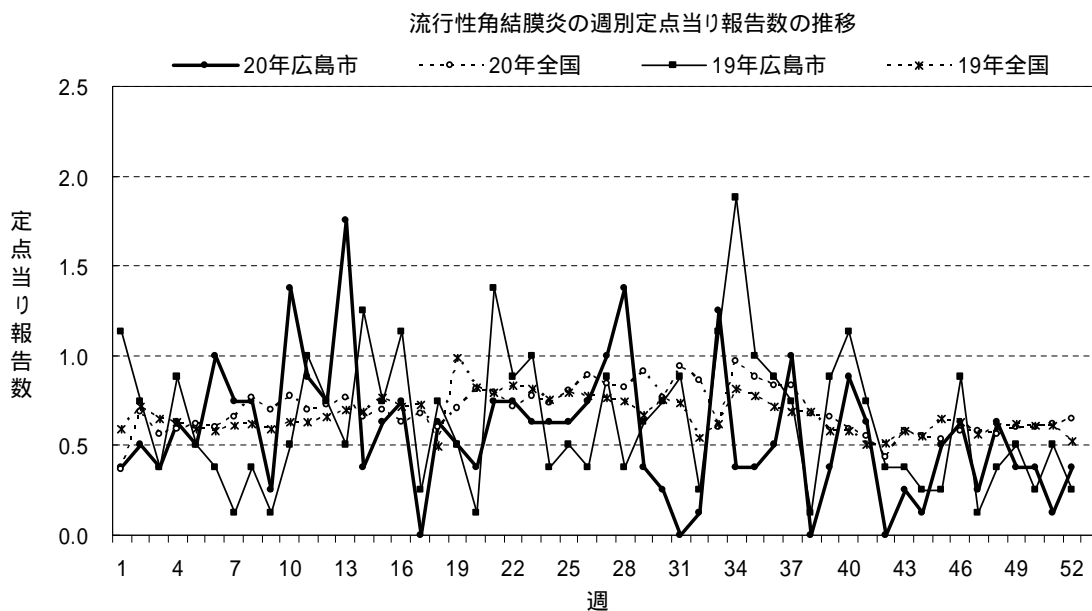
年間の定点当り累積報告数は1.39人で、前年の1.04人と比べ前年比1.33とやや増加した。



2 流行性角結膜炎

年間の定点当り累積報告数は 29.5 人で、前年の 33.3 人と比べ前年比 0.88 とやや減少した。

10 歳間隔の年齢階層別では、9 歳以下、20 歳～29 歳、30 歳～39 歳の年齢層の占める割合が高く、それぞれ全体の 14.5%、15.3%、26.0%を占めていた。

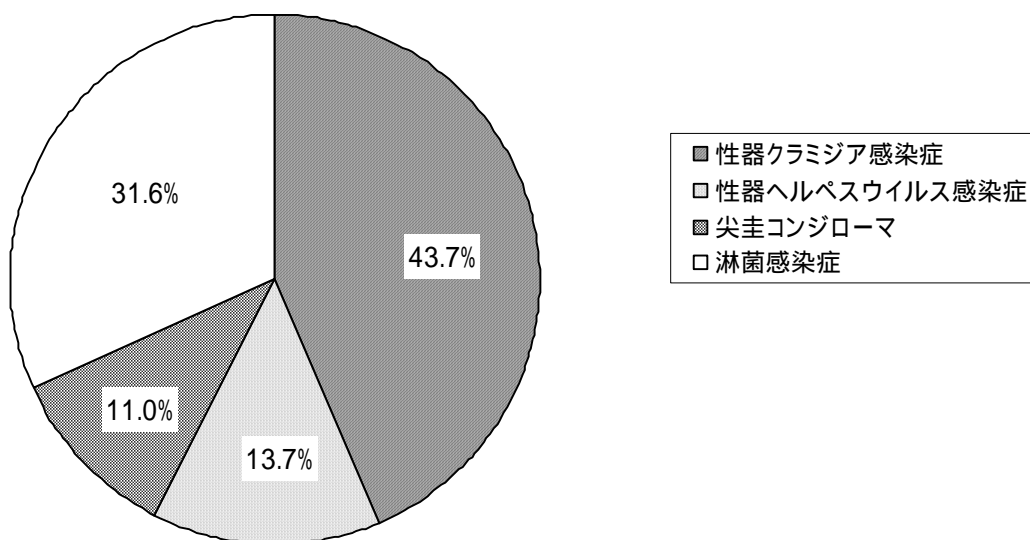


第4節 性感染症定点

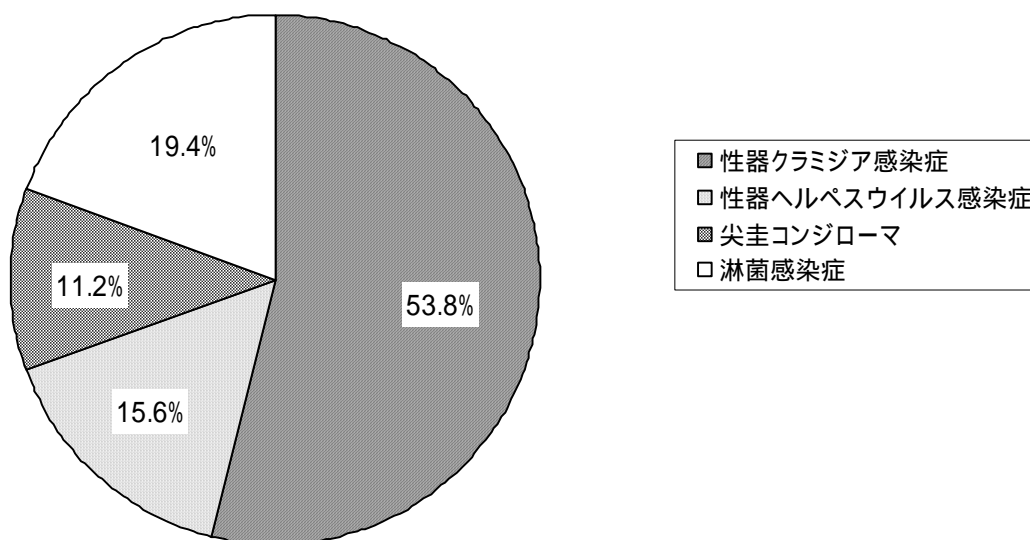
対象の性感染症4疾患の発生割合はグラフのとおりである。広島市、全国ともほぼ同様の傾向であったが、広島市は全国に比べて性器クラミジア感染症の割合は低く、淋菌感染症の割合は高かった。

年間の定点当り累積報告数が最も多かったものは、性器クラミジア感染症の34.8人で、次いで淋菌感染症の25.1人であった。性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマを加えた性感染症総数は、前年比0.91とほぼ横ばいであった。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合

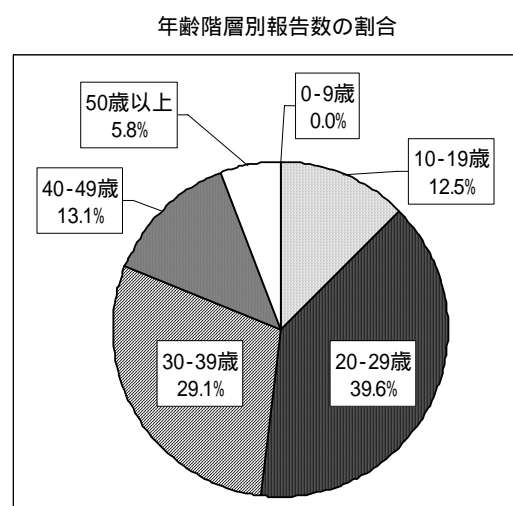
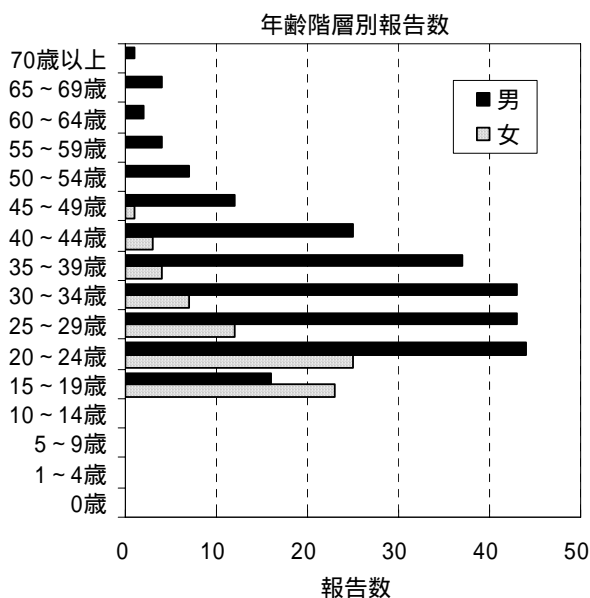
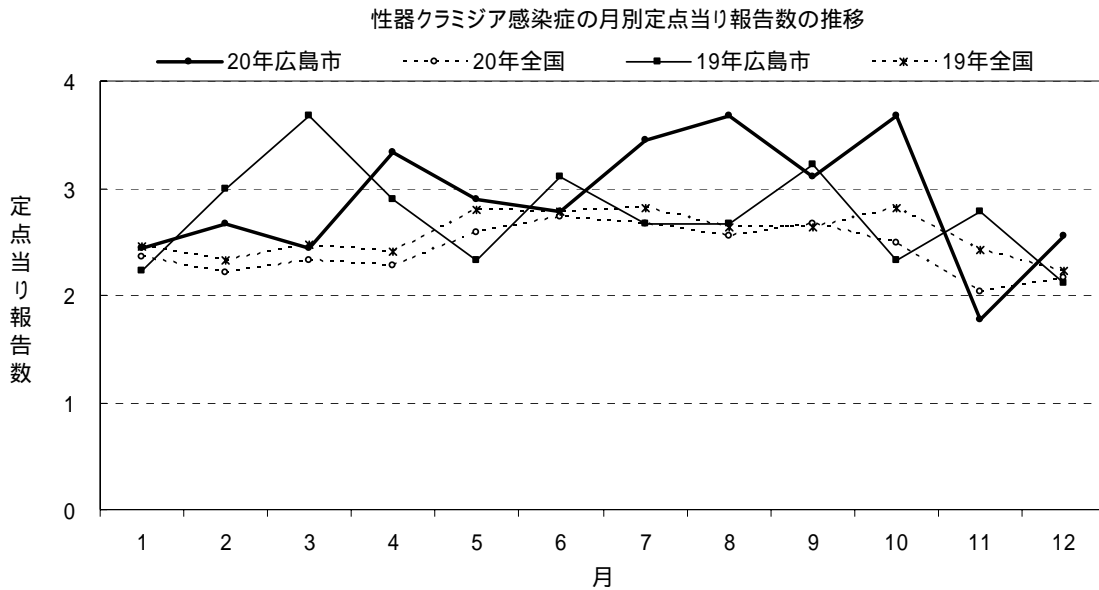


1 性器クラミジア感染症

年間の定点当り累積報告数は 34.8 人で、前年の 33.0 人と比べ前年比 1.05 とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は性感染症定点患者数の 43.7% を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性 26.4 人（76.0%）、女性 8.33 人（24.0%）であった。

10 歳間隔の年齢階層別では、20 歳～29 歳が最も多く全体の 39.6% を占め、次いで 30 歳～39 歳が 29.1% を占めていた。

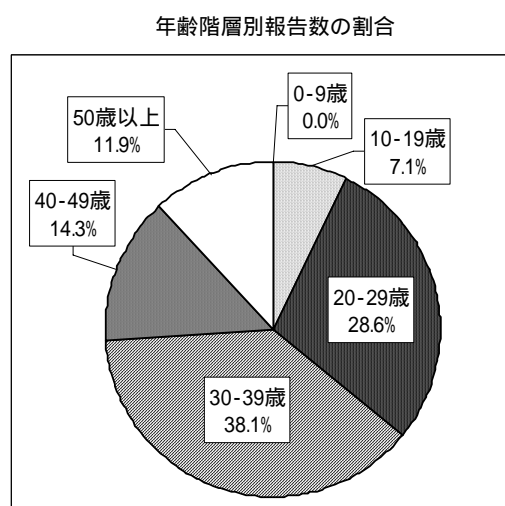
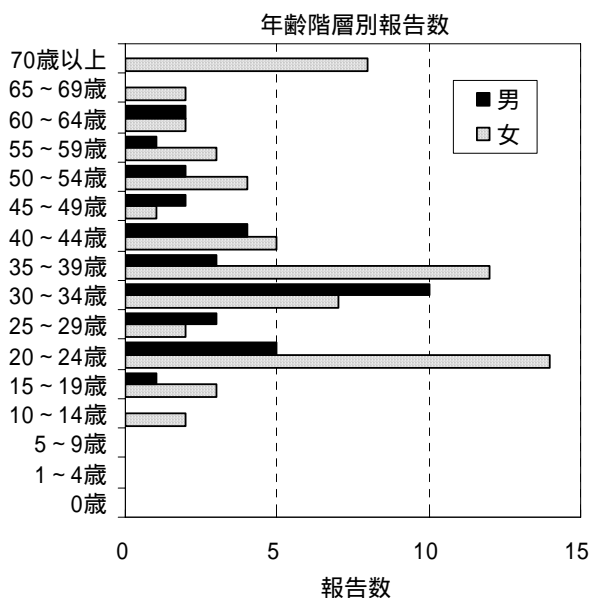
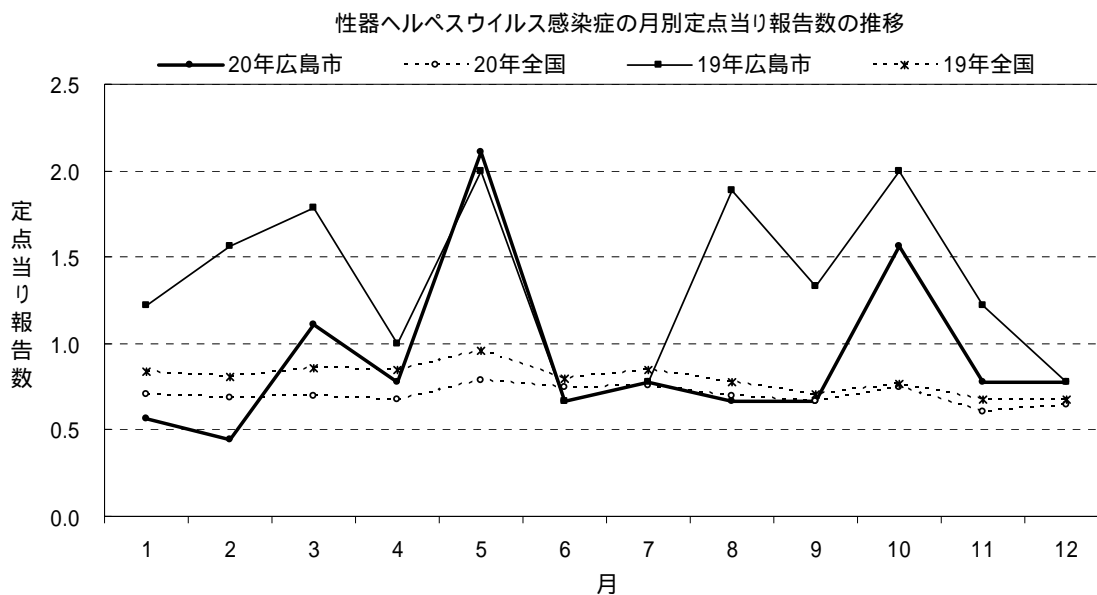


2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間の定点当り累積報告数は10.9人で、前年の16.2人と比べ前年比0.67とやや減少した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の13.7%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性3.67人(33.7%)、女性7.22人(66.3%)であった。

10歳間隔の年齢階層別では、30歳～39歳が最も多く全体の38.1%を占め、次いで20歳～29歳が28.6%を占めていた。

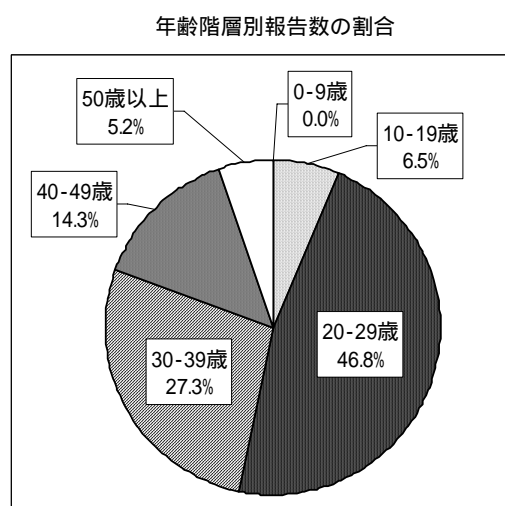
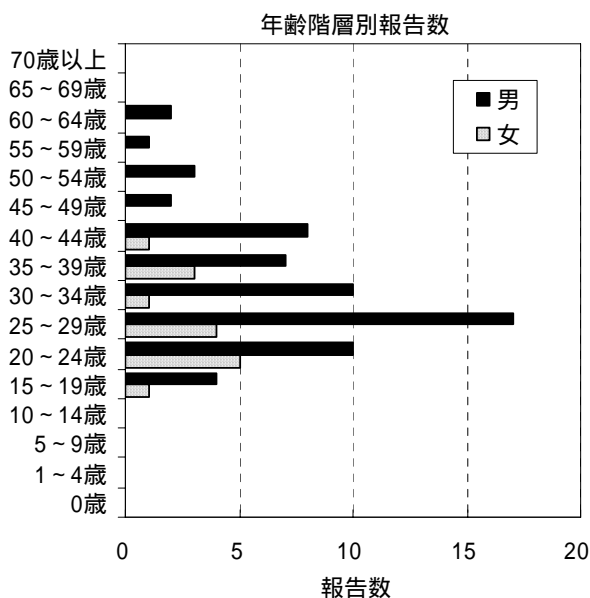
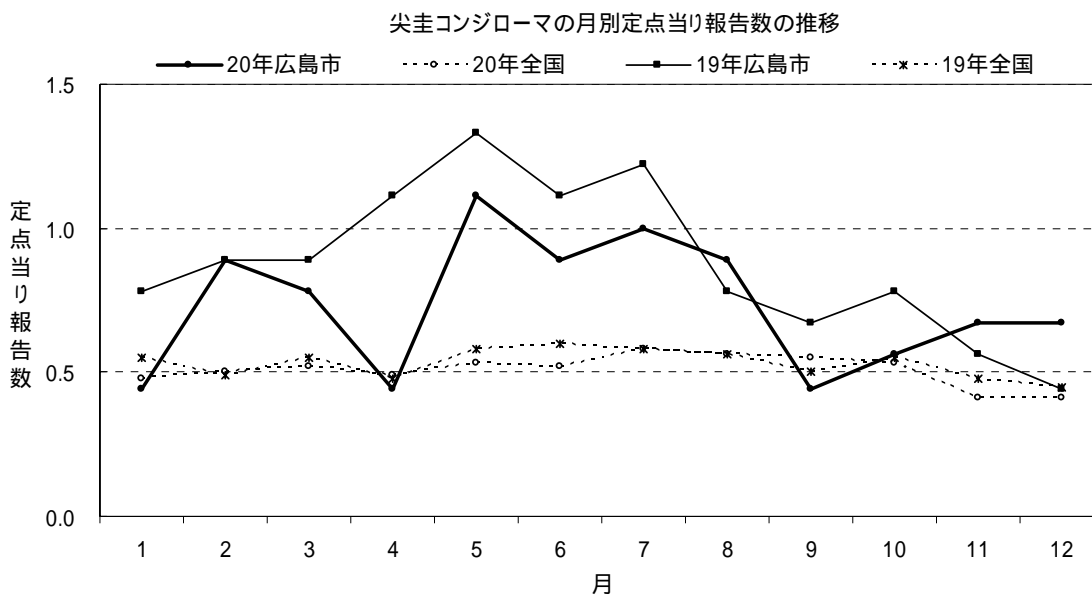


3 尖圭コンジローマ

年間の定点当り累積報告数は8.78人で、前年の10.6人と比べ前年比0.83とやや減少した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の11.0%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性7.11人(81.0%)、女性1.67人(19.0%)であった。

10歳間隔の年齢階層別では、20歳～29歳が最も多く全体の46.8%を占め、次いで30歳～39歳が27.3%を占めていた。

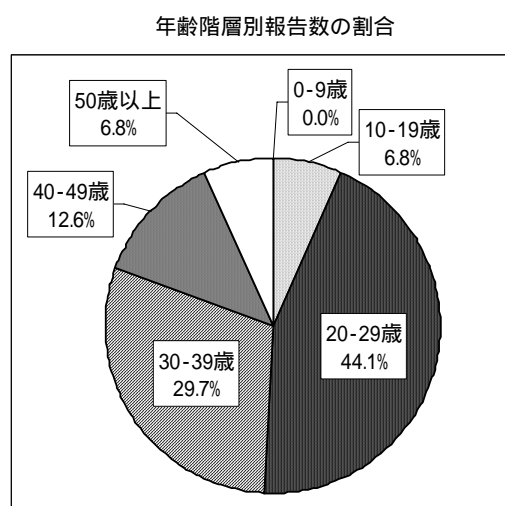
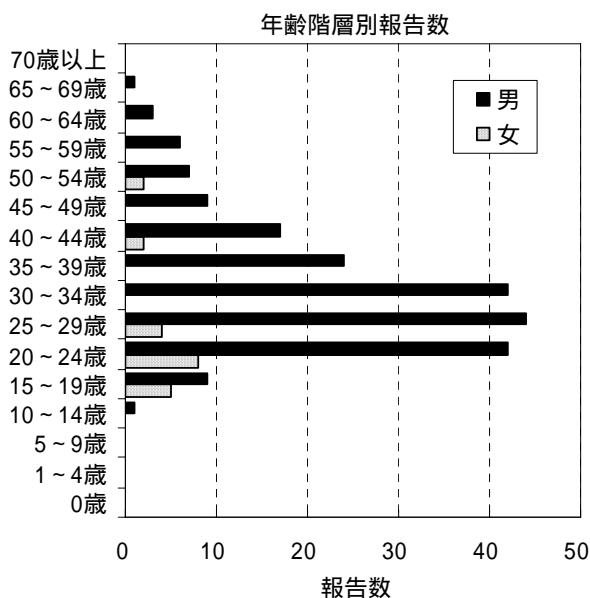
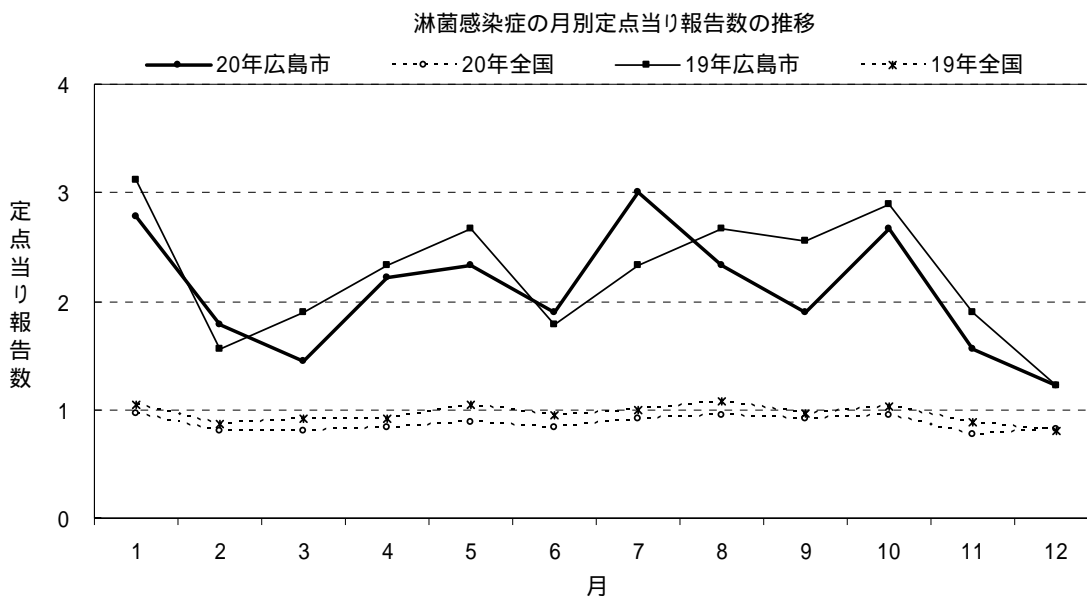


4 淋菌感染症

年間の定点当り累積報告数は25.1人で、前年の26.9人と比べ前年比0.93とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の31.6%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性22.8人(90.7%)、女性2.33人(9.3%)であった。

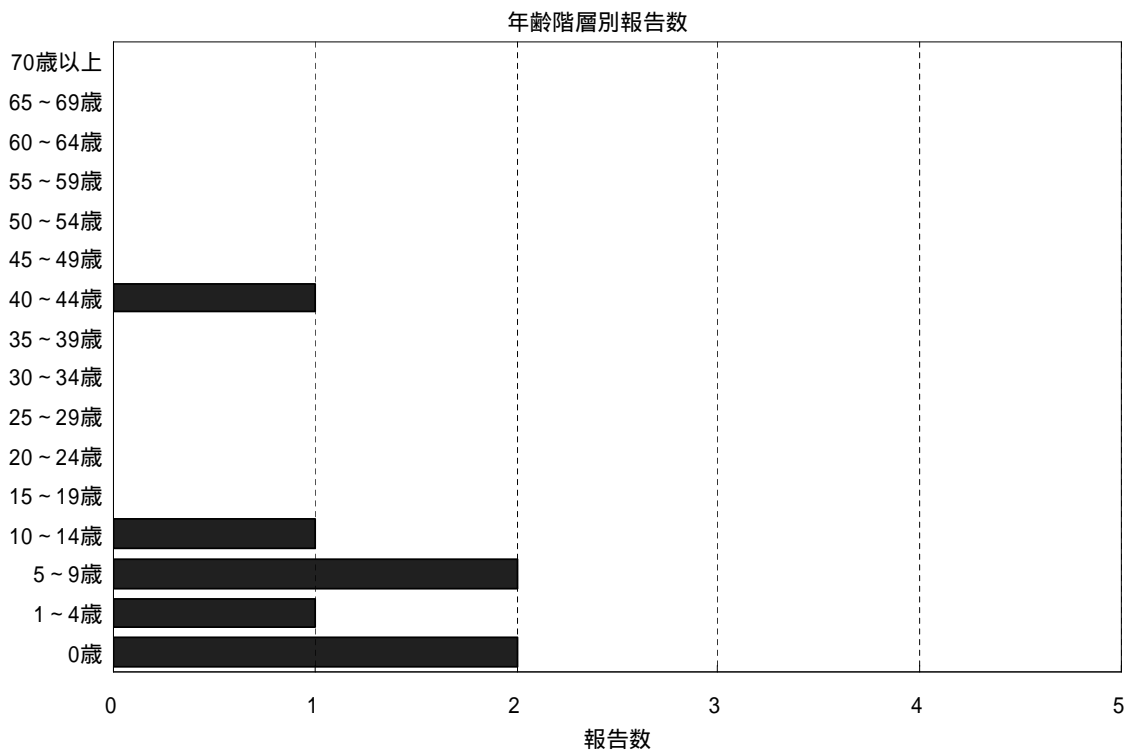
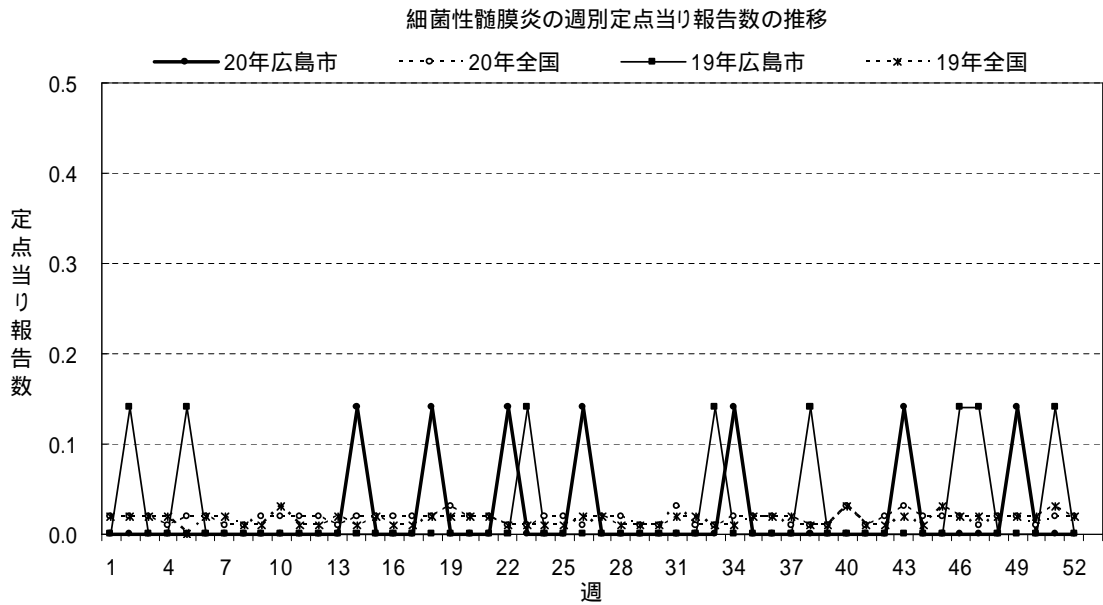
10歳間隔の年齢階層別では、20歳～29歳が最も多く全体の44.1%を占め、次いで30歳～39歳が29.7%を占めていた。



第5節 基幹定点

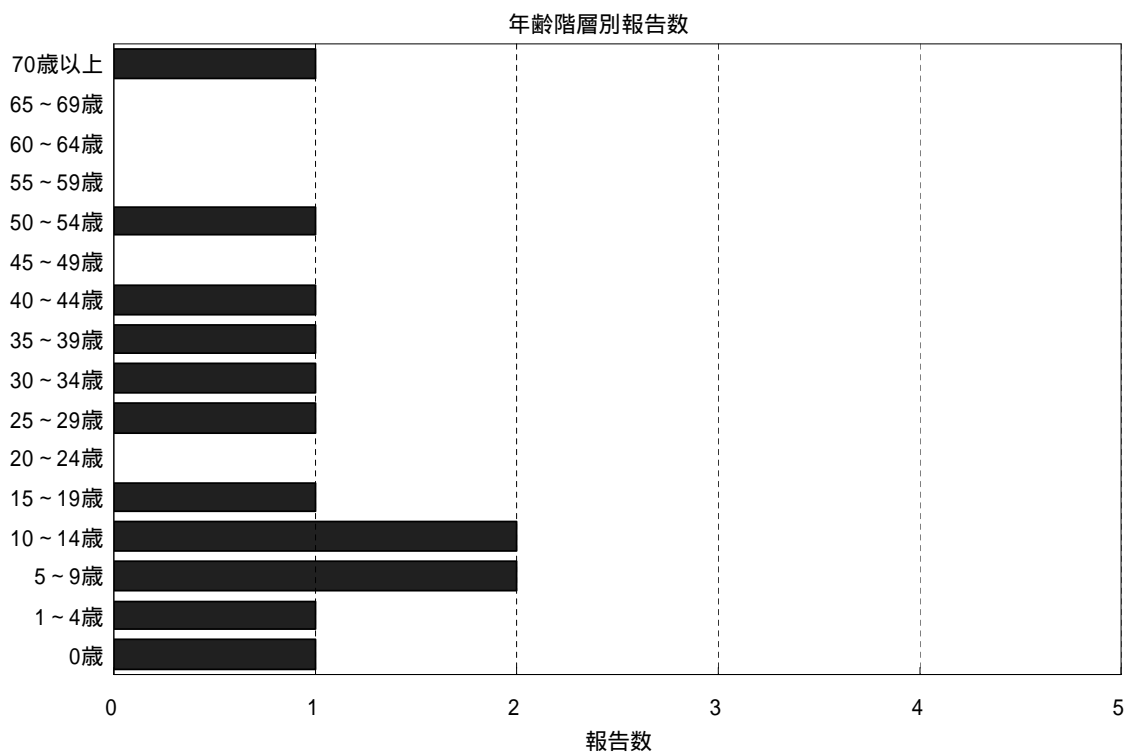
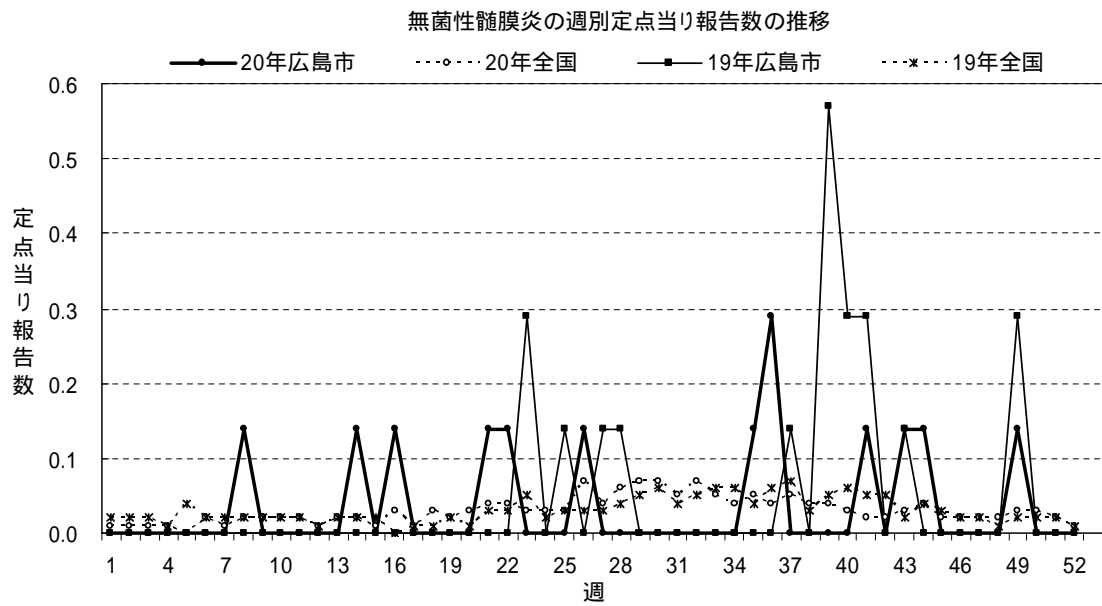
1 細菌性髄膜炎

年間の定点当り累積報告数は0.98人で、前年の1.12人に比べ前年比0.87とやや減少した。



2 無菌性髄膜炎

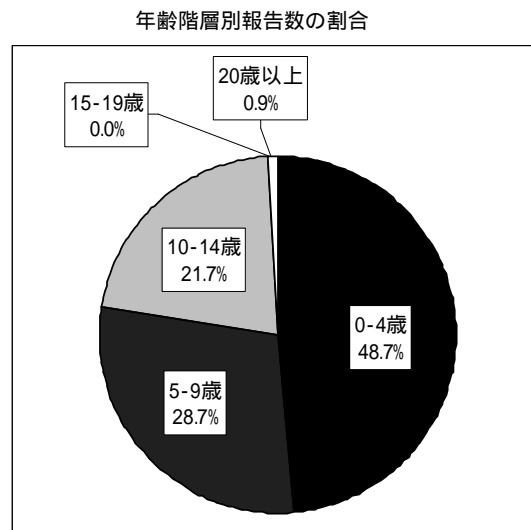
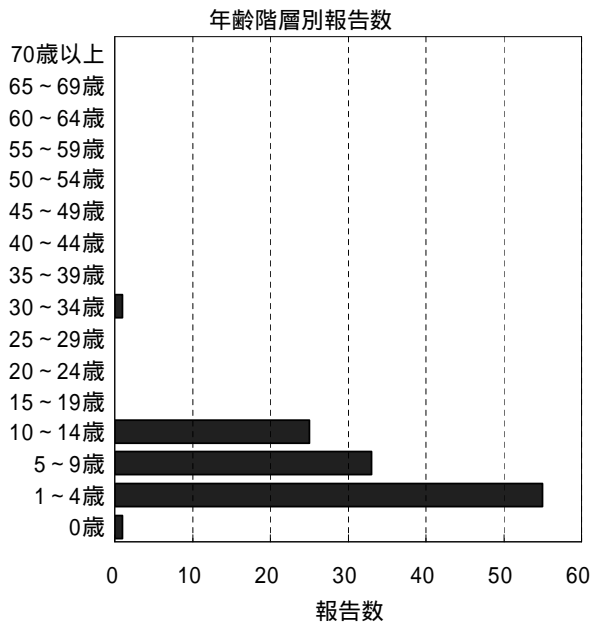
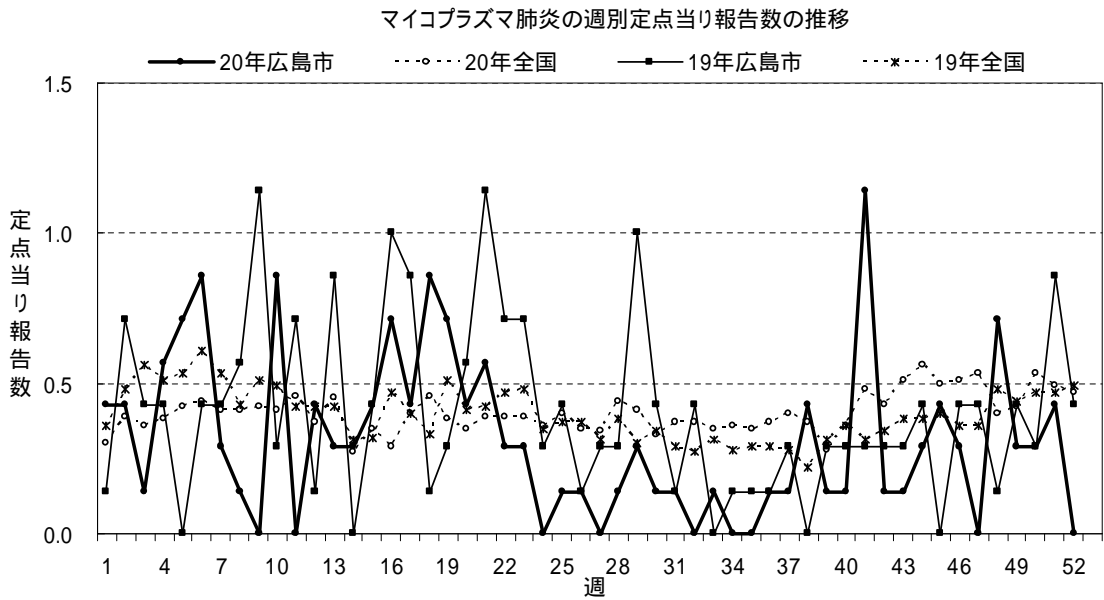
年間の定点当り累積報告数は 1.83 人で、前年の 2.43 人に比べ前年比 0.75 とやや減少した。



3 マイコプラズマ肺炎

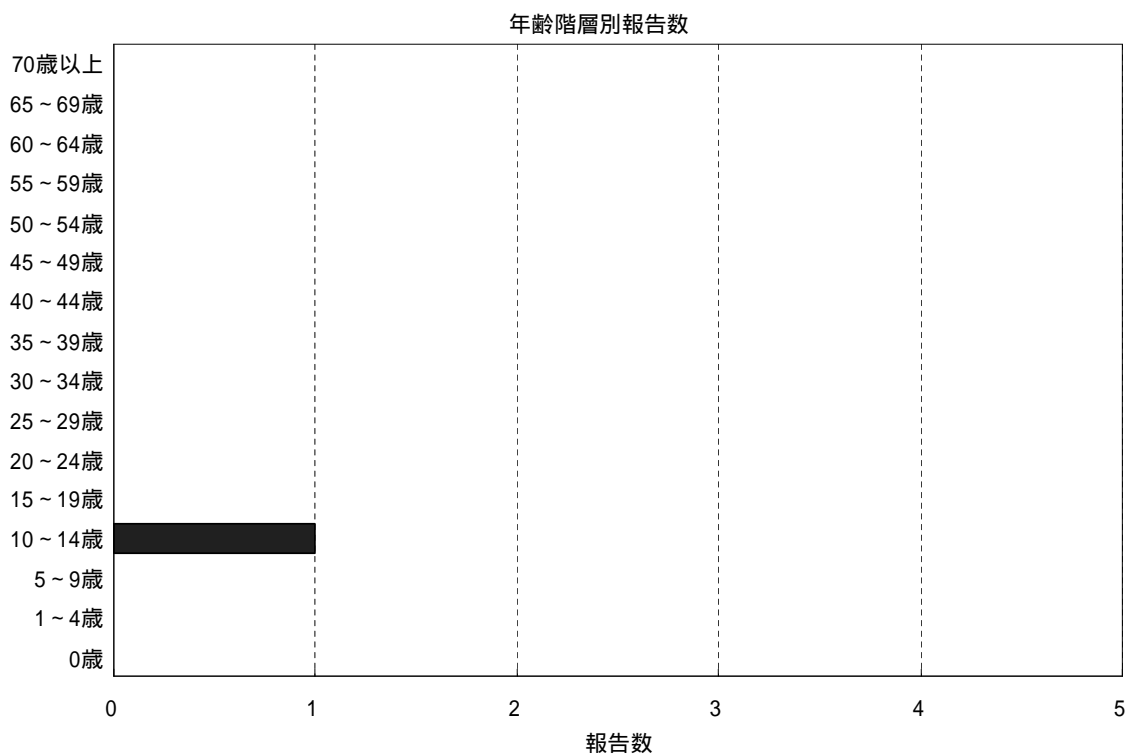
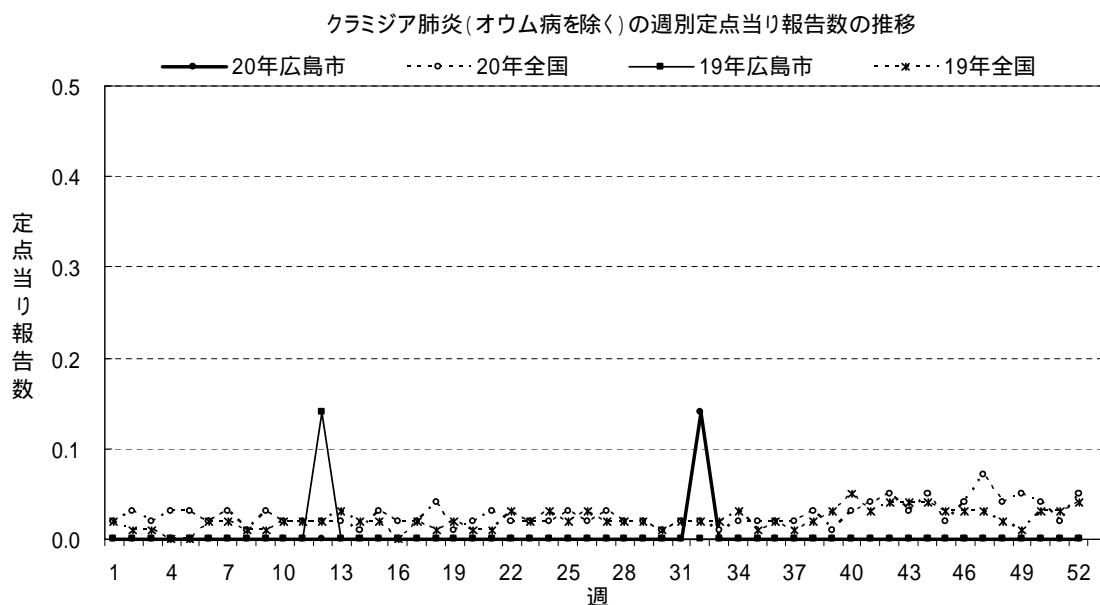
年間の定点当り累積報告数は16.4人で、前年の21.3人に比べ前年比0.77とやや減少した。

5歳間隔の年齢階層別では、4歳以下が最も多く全体の48.7%を占めていた。



4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）

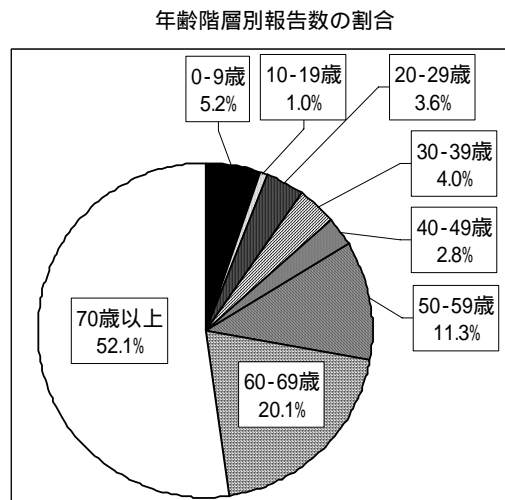
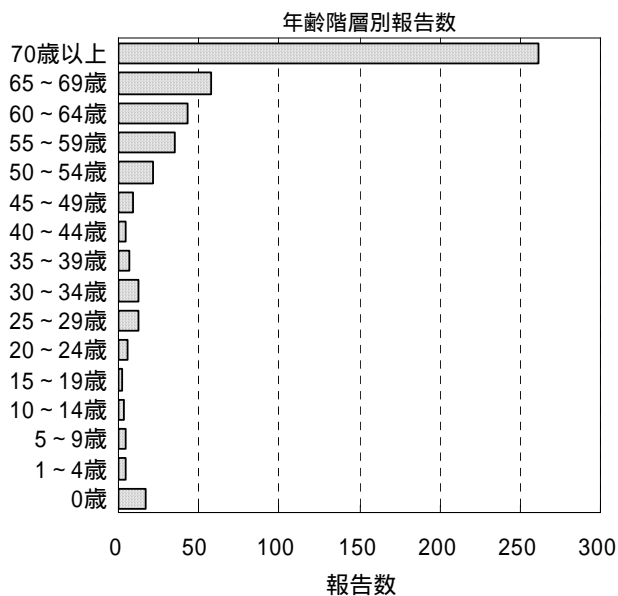
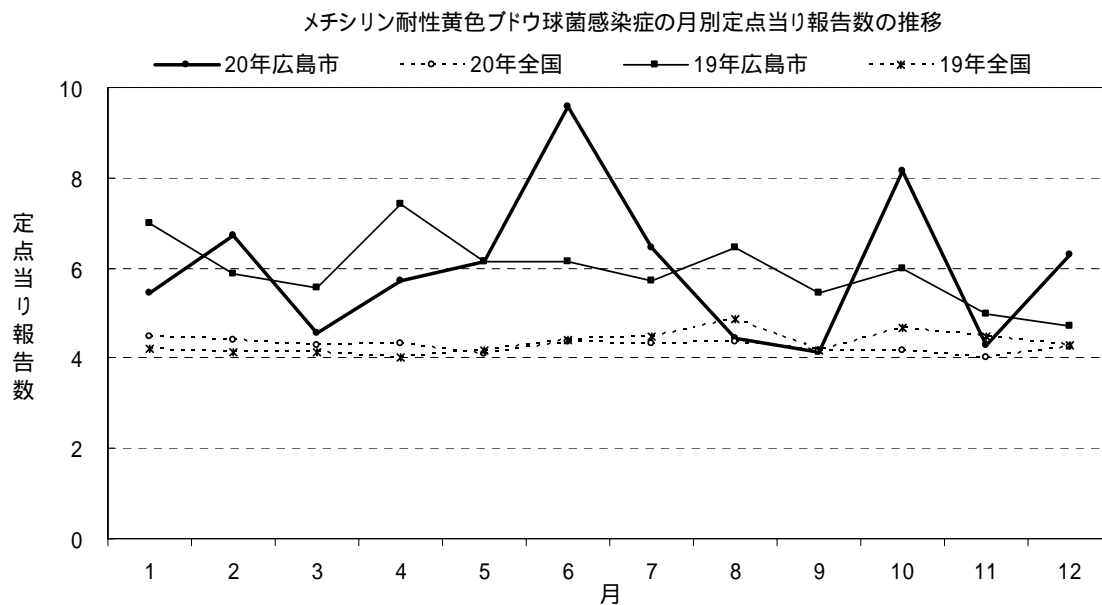
年間報告数は1人（年齢階層は10～14歳）であった。



5 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は71.9人で、前年の71.4人に比べ前年比1.00と横ばいであった。薬剤耐性菌感染症3疾患の中で最も多かった。

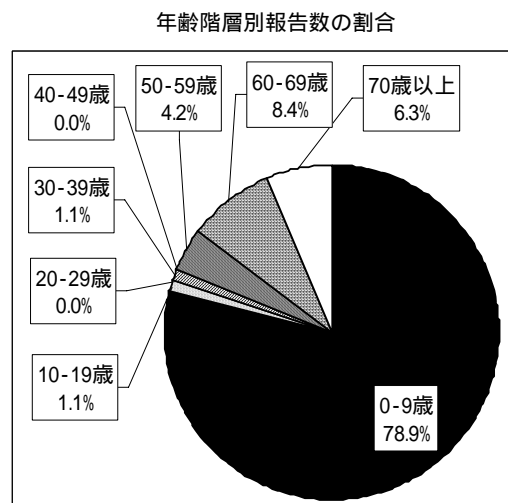
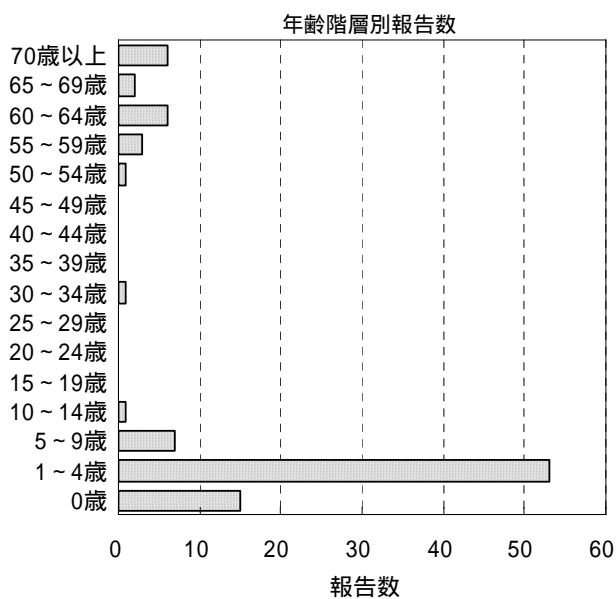
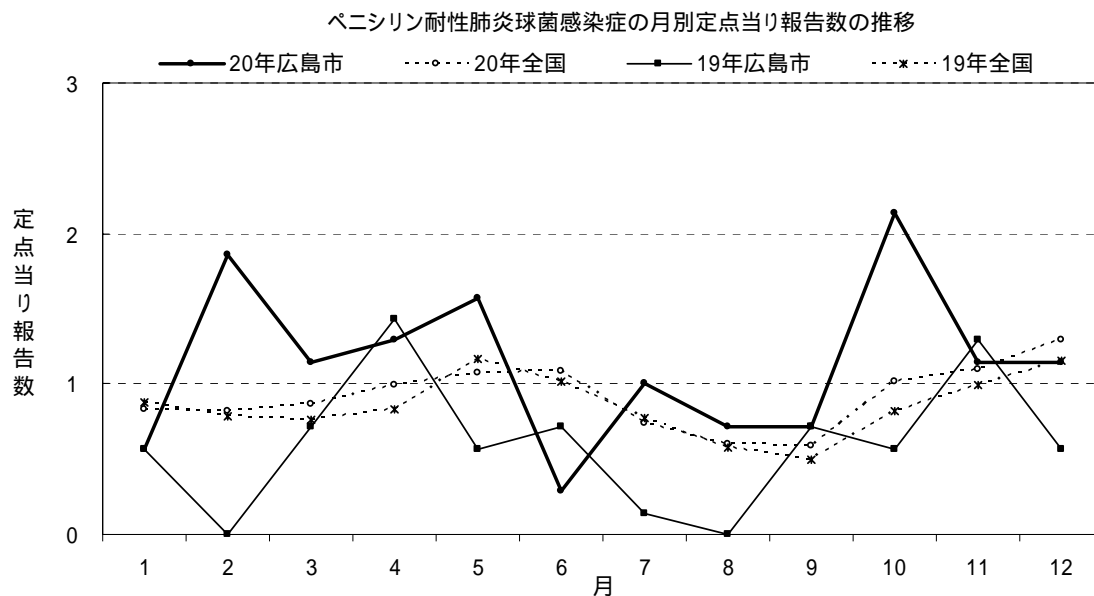
10歳間隔の年齢階層別では、70歳以上が最も多く全体の52.1%を占め、次いで60～69歳が20.1%を占めており、高齢者が多かった。



6 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 13.6 人で、前年の 7.27 人に比べ前年比 1.86 と増加した。

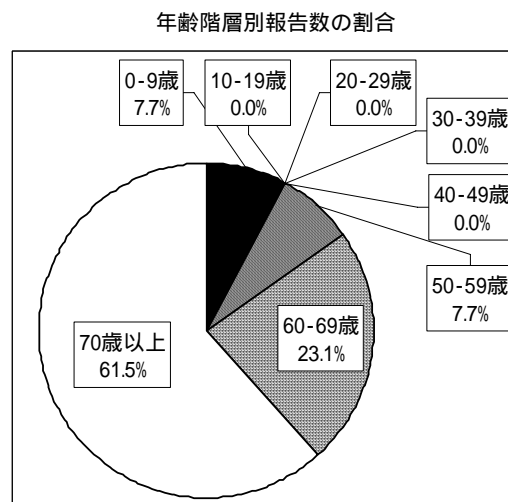
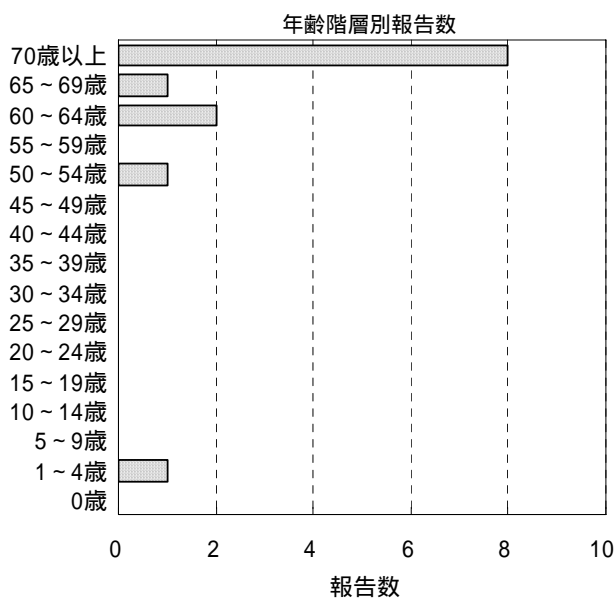
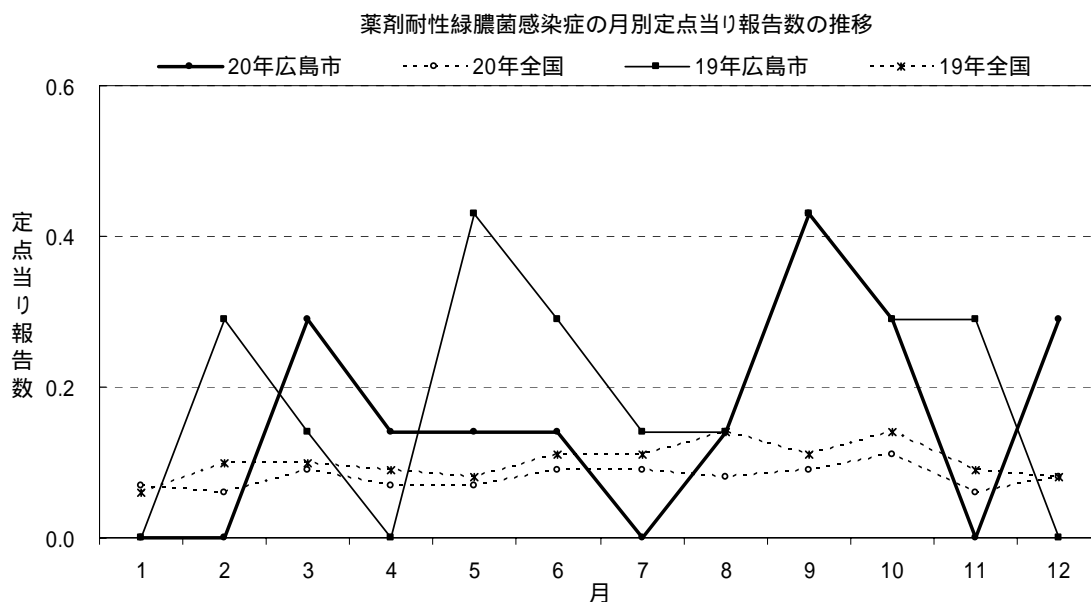
10 歳間隔の年齢階層別では、0～9 歳が最も多く全体の 78.9% を占めていた。



7 薬剤耐性緑膿菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 1.86 人で、前年の 2.44 人に比べ前年比 0.76 とやや減少した。

10 歳間隔の年齢階層別では、70 歳以上が最も多く全体の 61.5% を占め、次いで 60～69 歳が 23.1% を占めており、高齢者が多かった。



第6節 各感染症の推移（平成9年～平成20年）

平成9年～平成20年における月別定点あたり報告数の推移をグラフに示した。
なお、週報対象感染症のグラフは、月別定点当り報告数の週平均値の推移を示している。

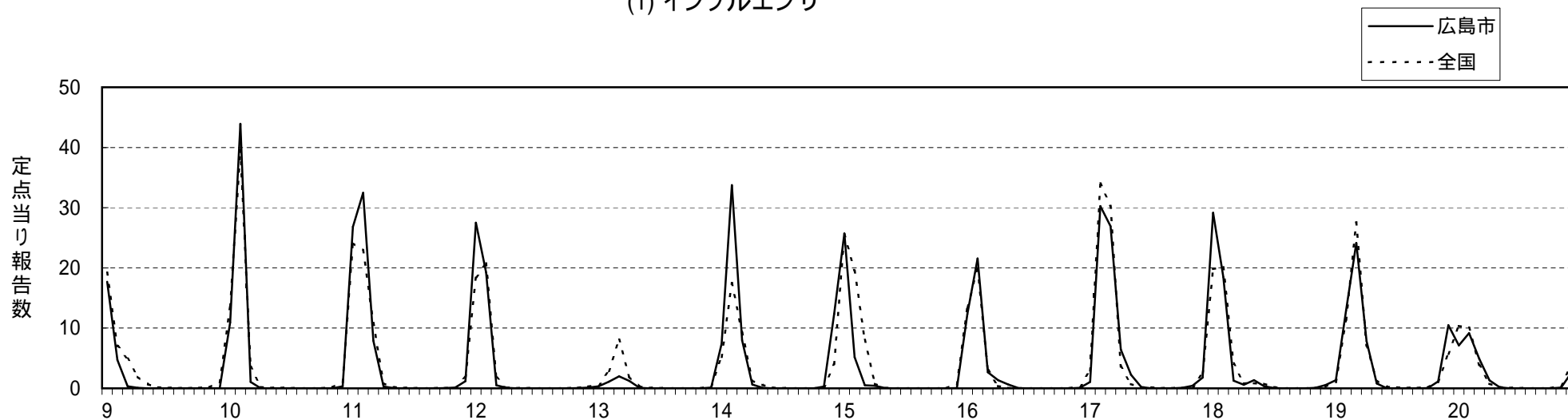
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) ヘルパンギーナ
- (11) 流行性耳下腺炎
- (12) R S ウイルス感染症
- (13) 急性出血性結膜炎
- (14) 流行性角結膜炎
- (15) 細菌性髄膜炎
- (16) 無菌性髄膜炎
- (17) マイコプラズマ肺炎
- (18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）

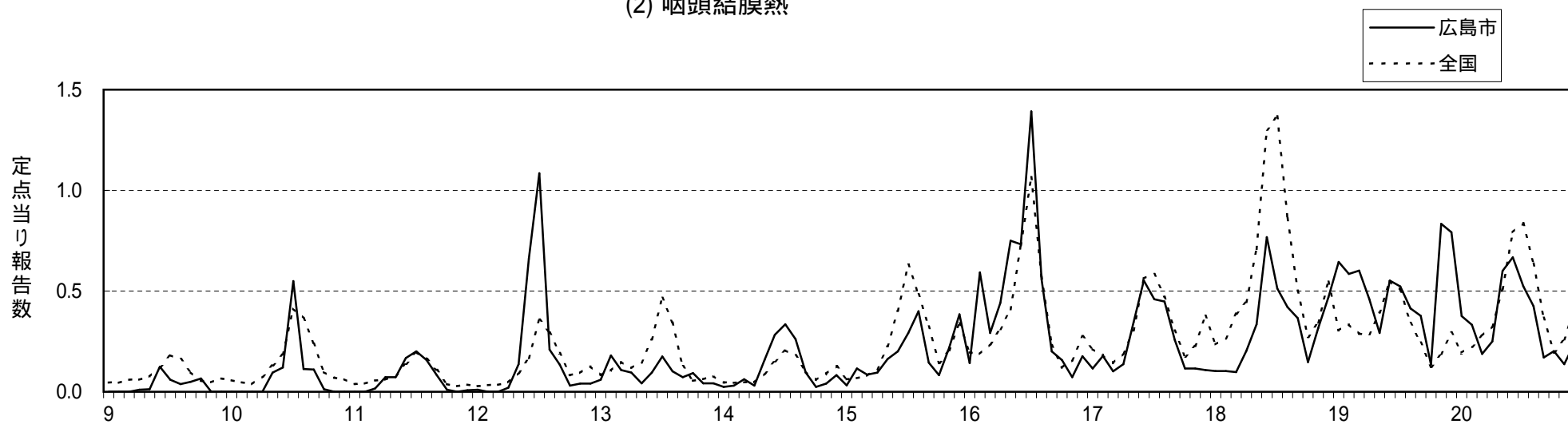
【月報対象感染症】

- (19) 性器クラミジア感染症
- (20) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (21) 尖圭コンジローマ
- (22) 淋菌感染症
- (23) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (24) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (25) 薬剤耐性緑膿菌感染症

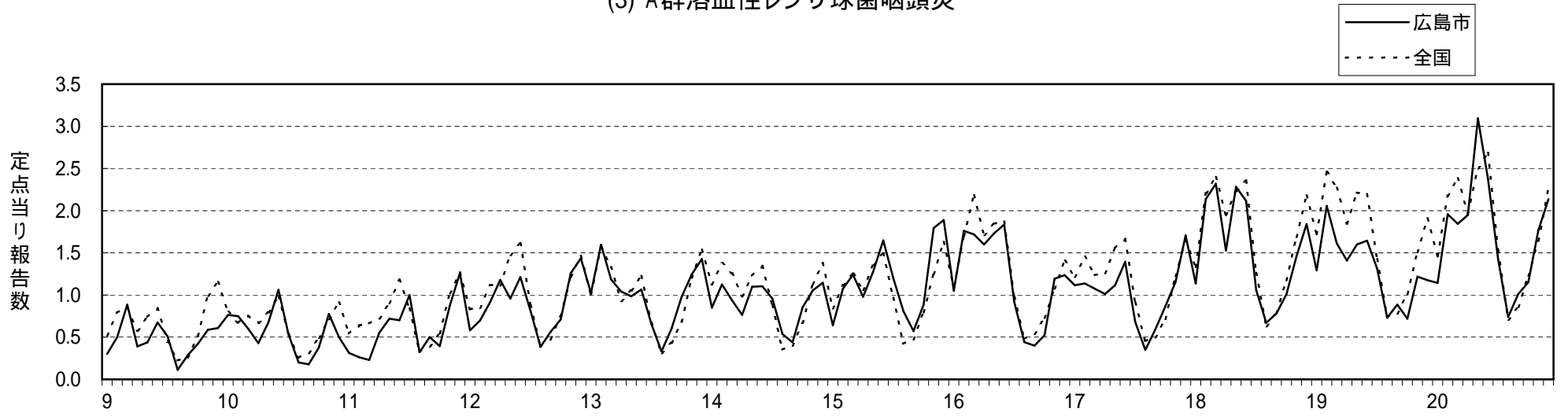
(1) インフルエンザ



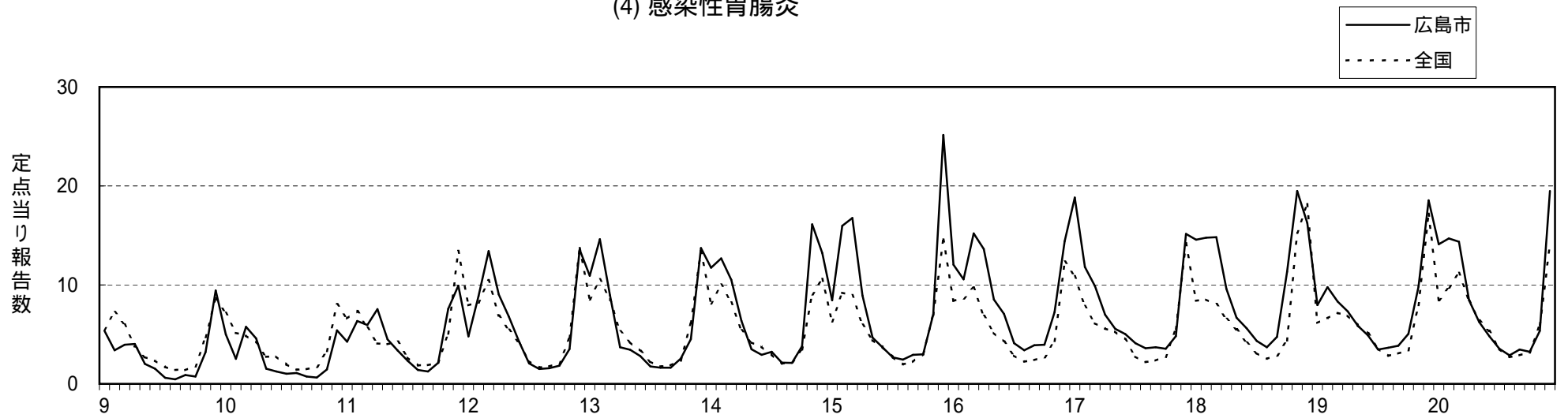
(2) 咽頭結膜熱



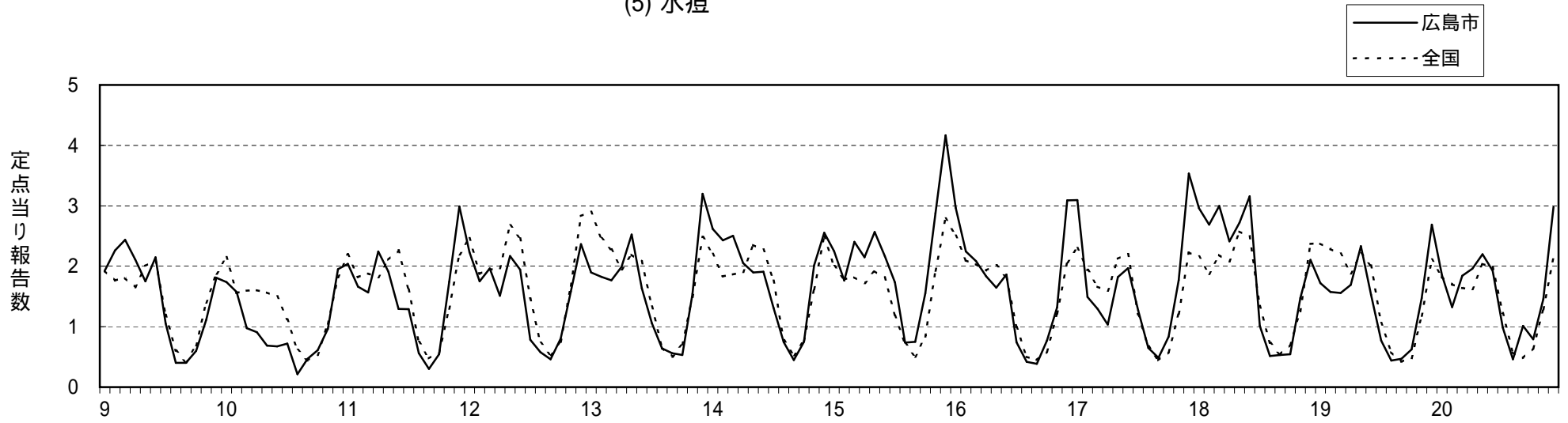
(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



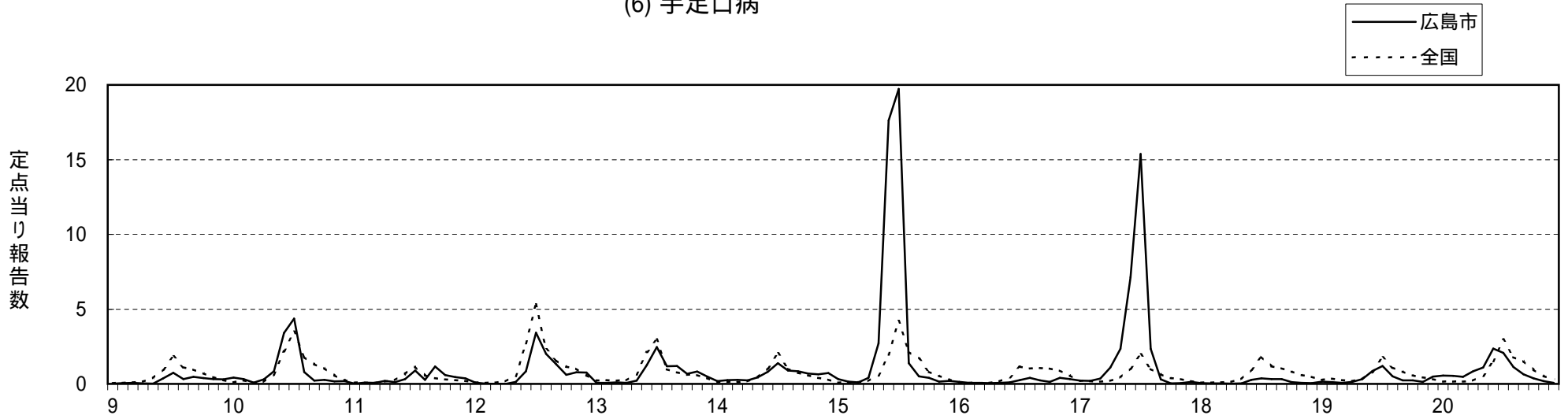
(4) 感染性胃腸炎



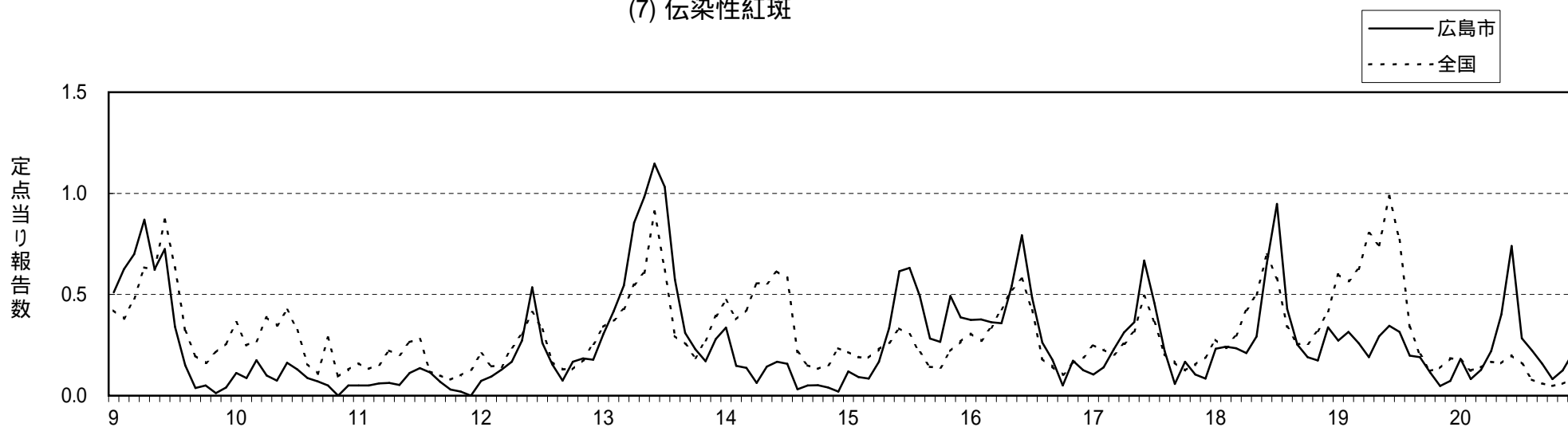
(5) 水痘



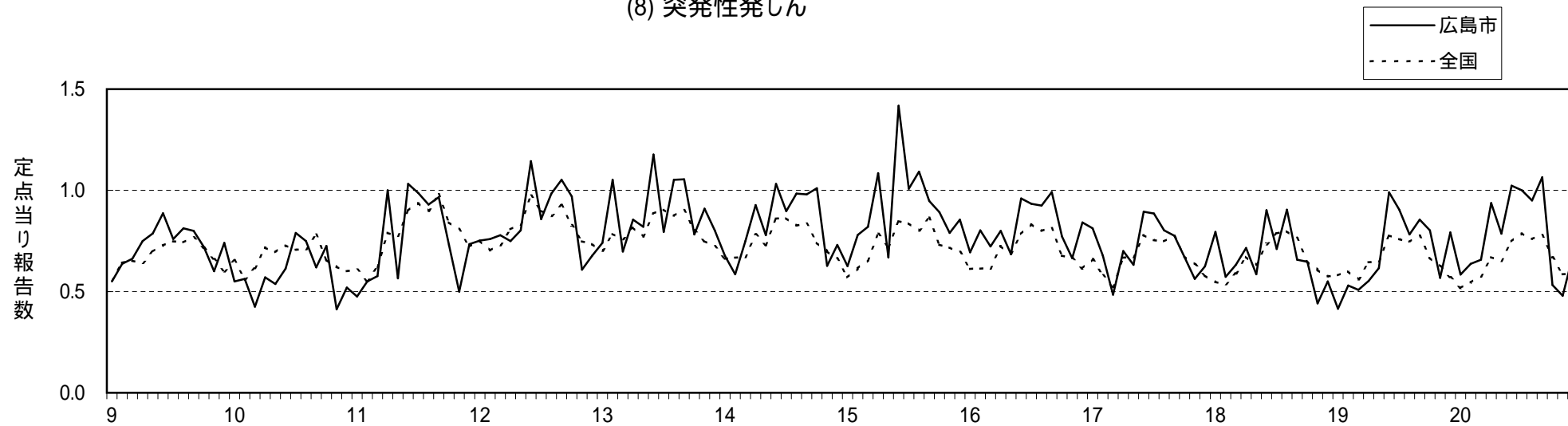
(6) 手足口病



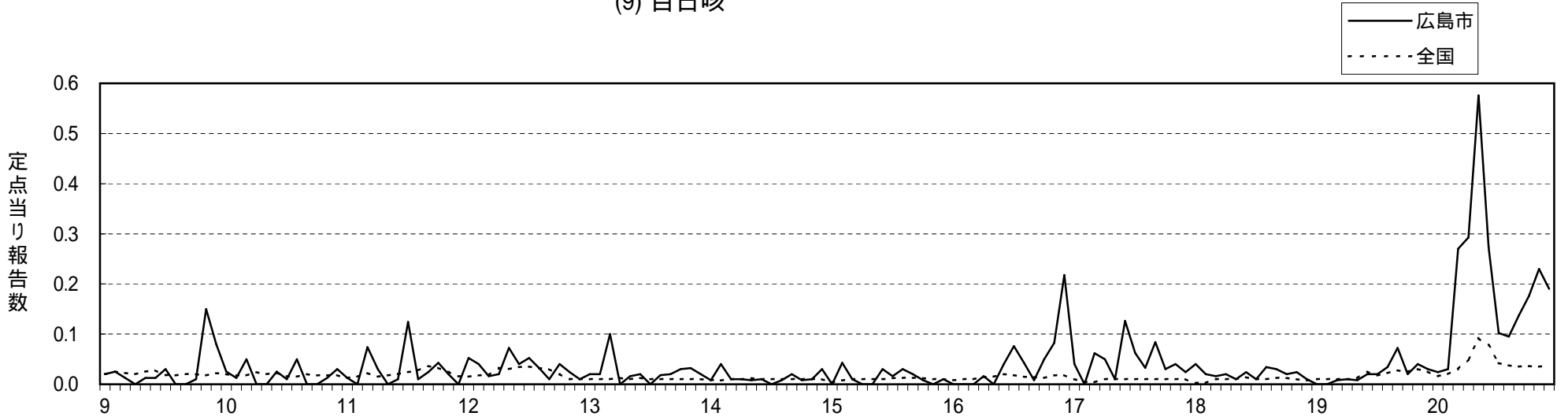
(7) 伝染性紅斑



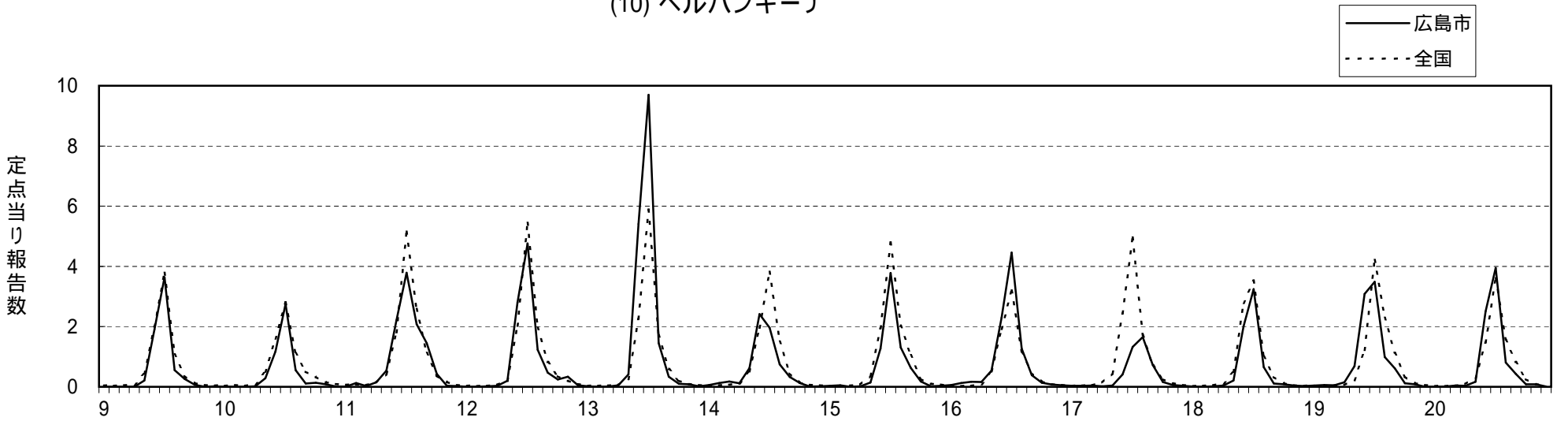
(8) 突発性発しん



(9) 百日咳



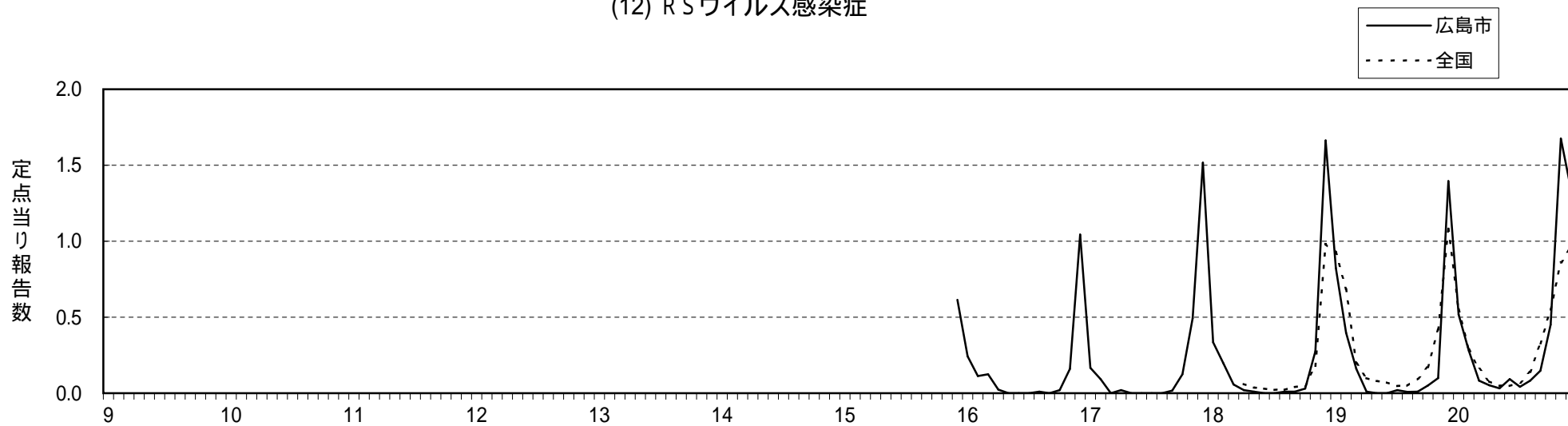
(10) ヘルパンギーナ



(11) 流行性耳下腺炎



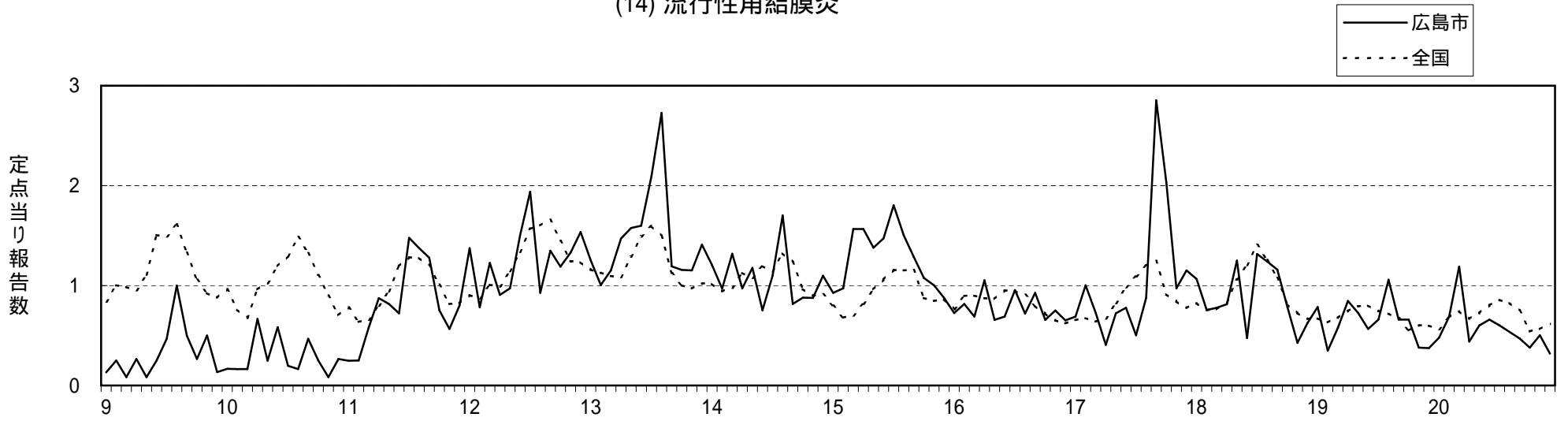
(12) RSウイルス感染症



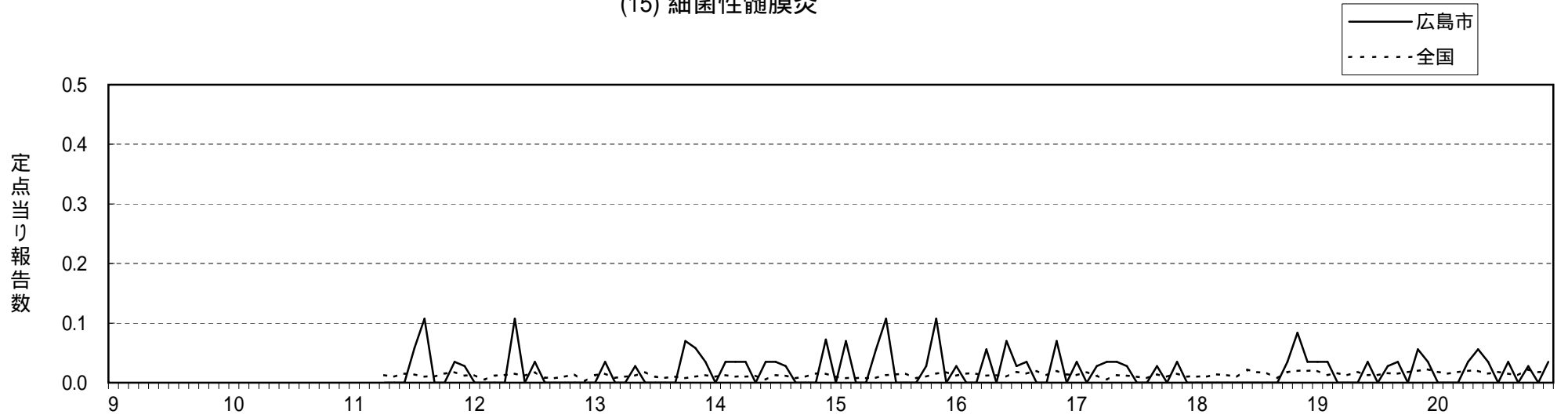
(13) 急性出血性結膜炎



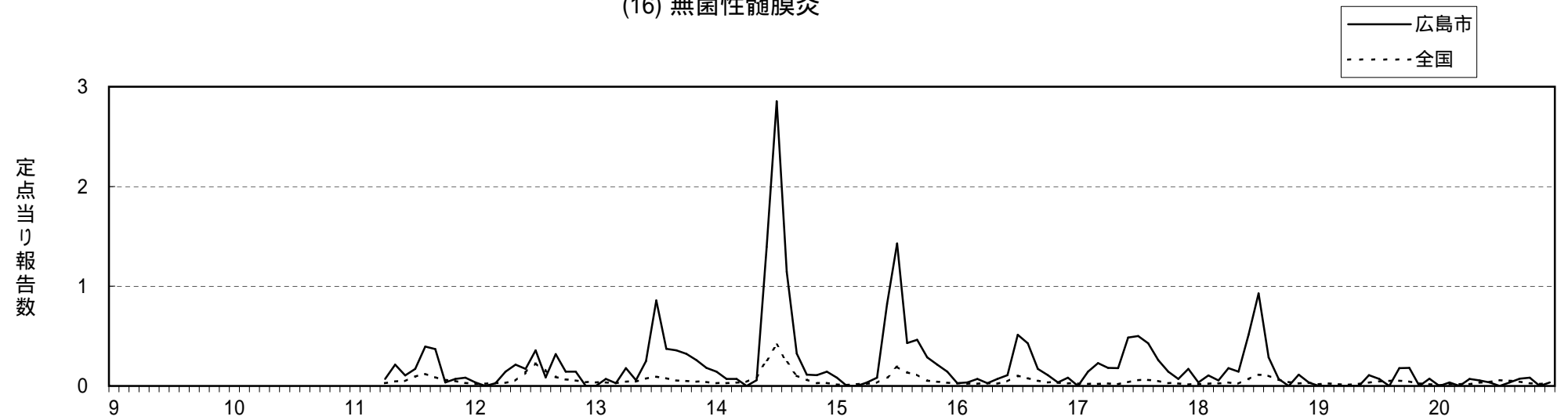
(14) 流行性角結膜炎



(15) 細菌性髄膜炎



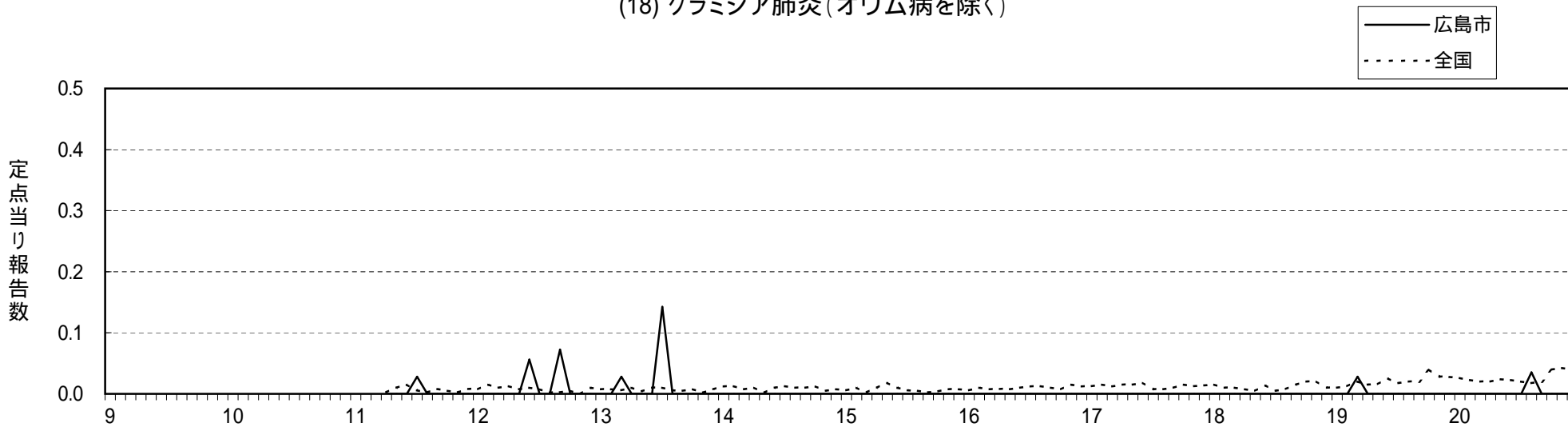
(16) 無菌性髄膜炎



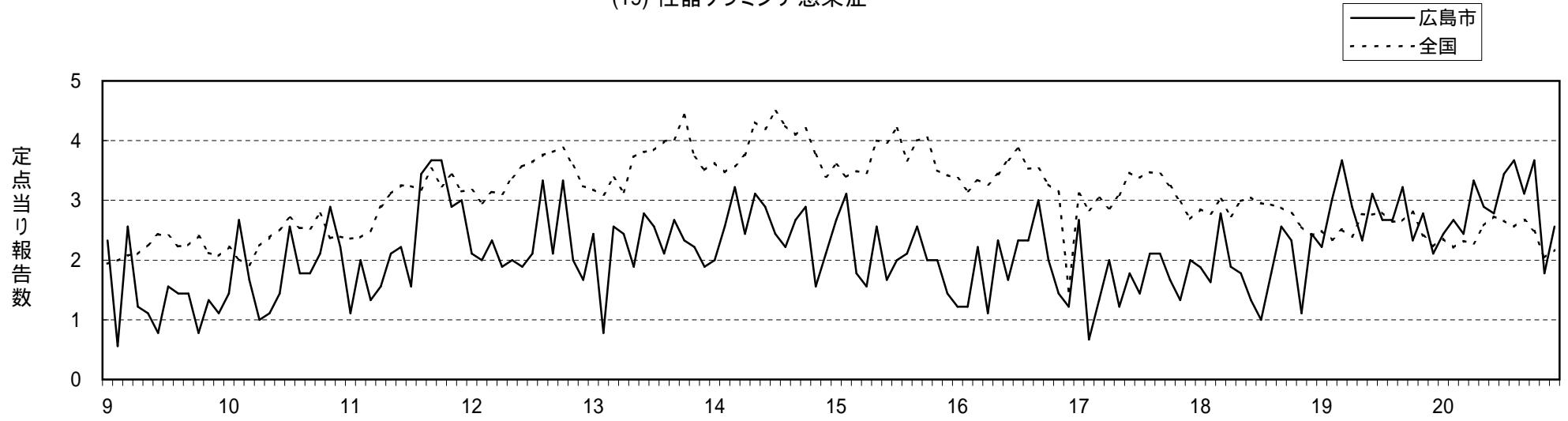
(17) マイコプラズマ肺炎



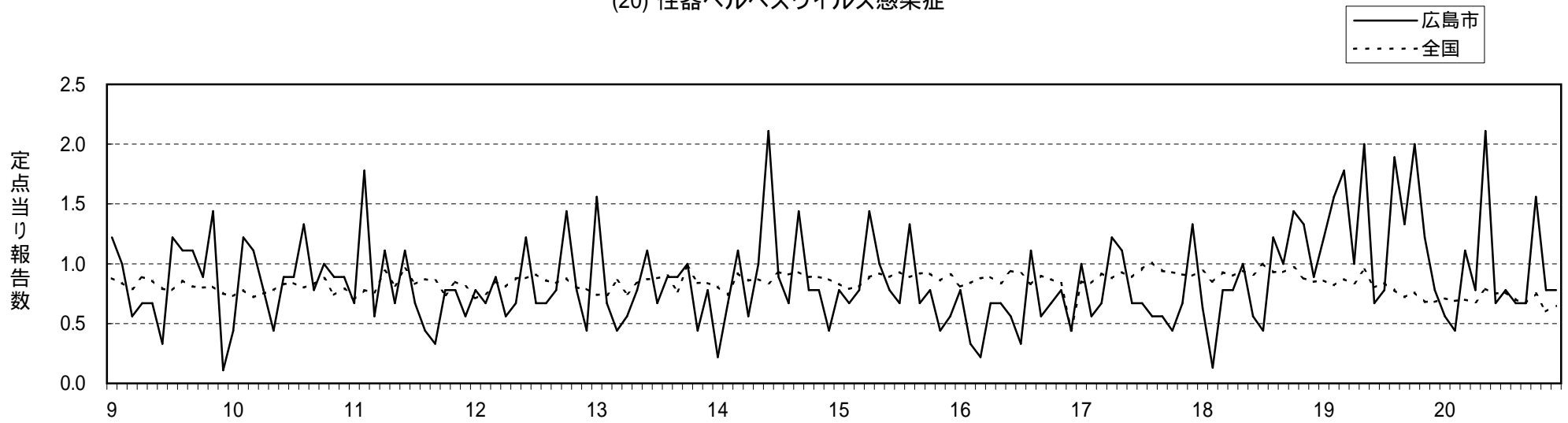
(18) クラミジア肺炎(オウム病を除く)



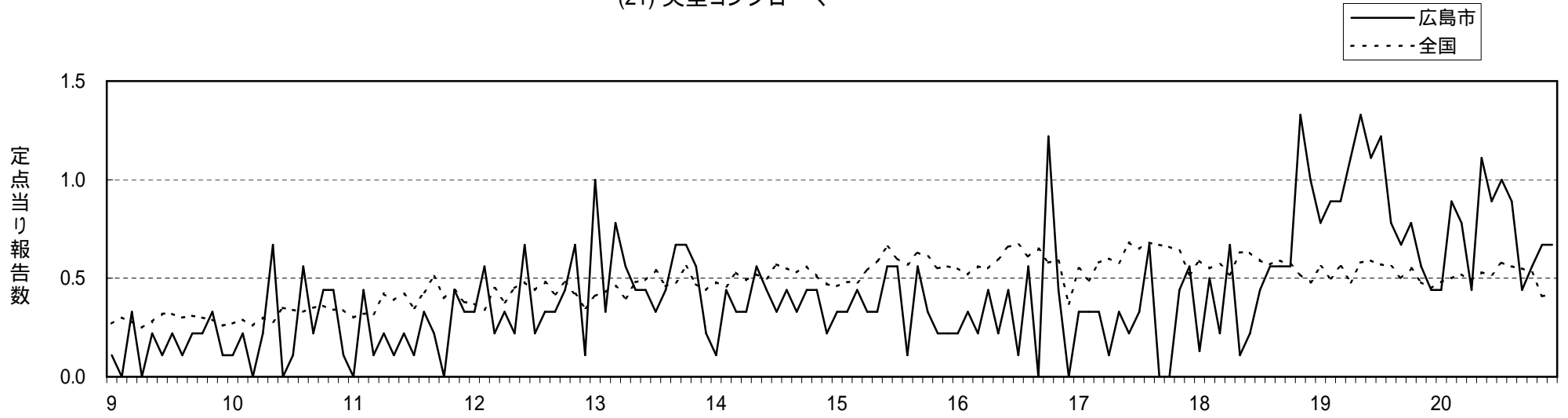
(19) 性器クラミジア感染症



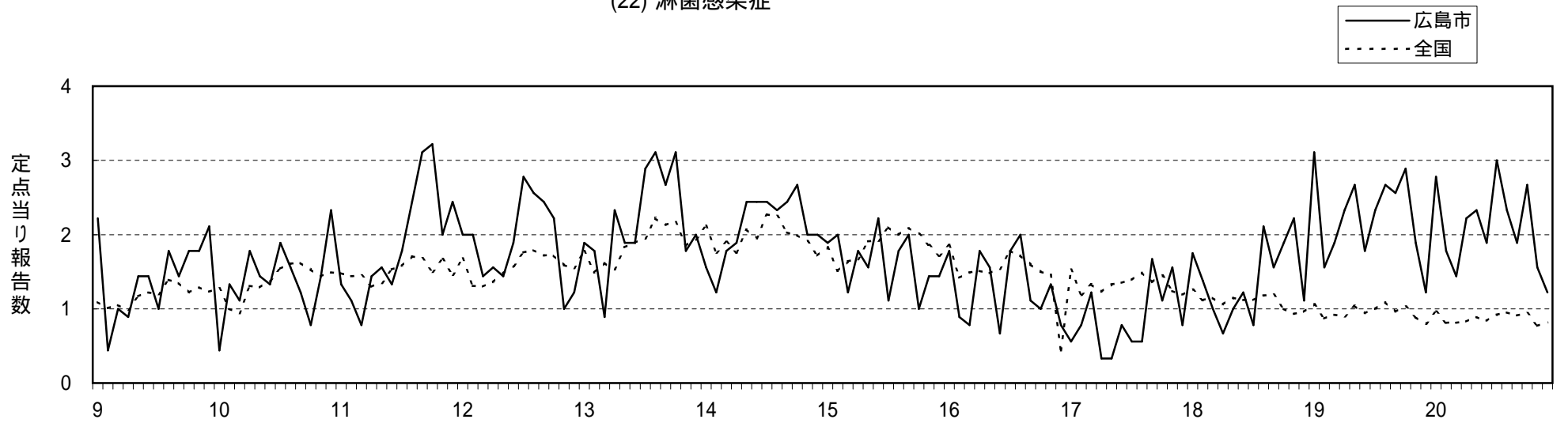
(20) 性器ヘルペスウイルス感染症



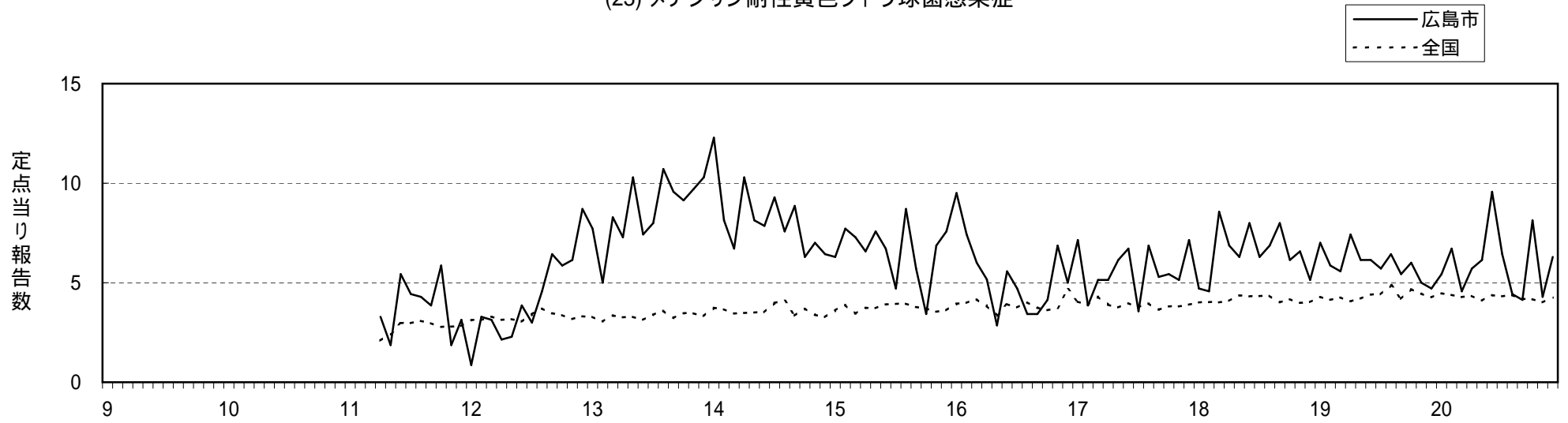
(21) 尖圭コンジローマ



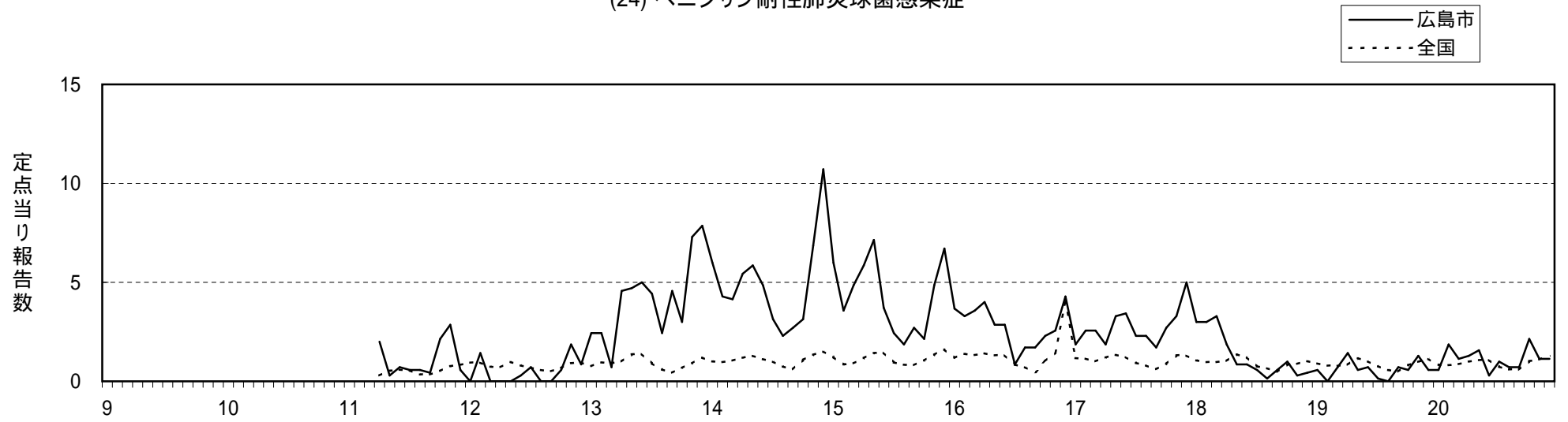
(22) 淋菌感染症



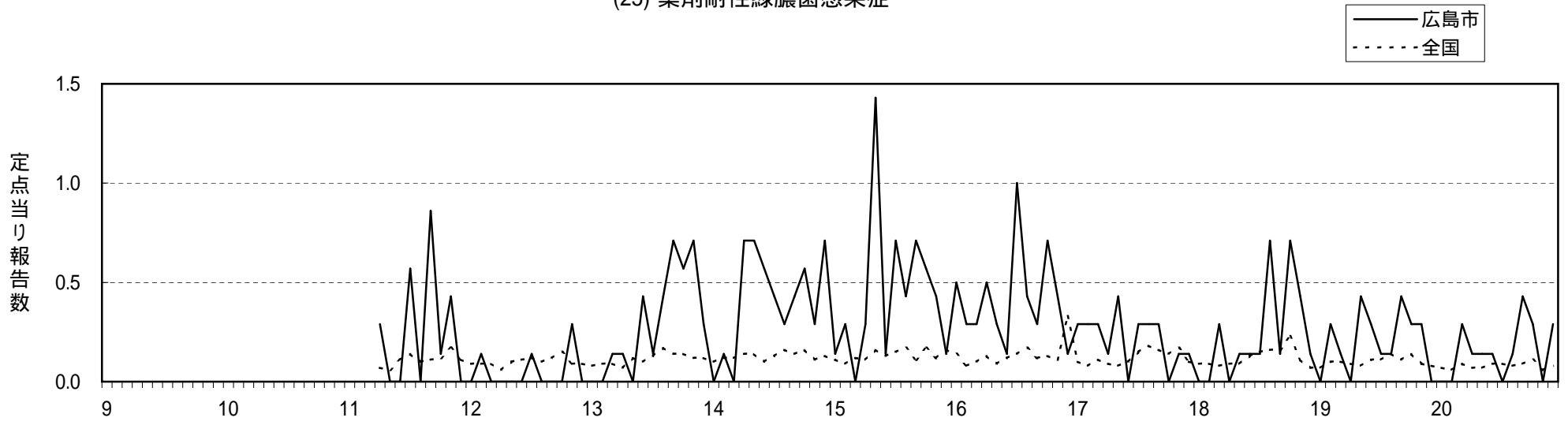
(23) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



(24) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(25) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 12 か所の検査定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は、随時検査定点医療機関に通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症情報センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

検査定点医療機関において、患者から咽頭ぬぐい液、糞便、髄液、結膜ぬぐい液、尿などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。

2 ウイルス検査

ウイルス分離は、全例に HE 細胞、HEp-2 細胞、Vero 細胞、RD-18S 細胞の各培養細胞を使用し、インフルエンザと冬季の上気道炎・下気道炎には MDCK 細胞を、麻しんには B95a 細胞を併用した。また、他の検出法としては、電子顕微鏡法、ELISA 法、R - P H A 法及び R T - P C R 法などを用いた。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、インフルエンザウイルスは赤血球凝集抑制試験で行った。また、イムノクロマト法や蛍光抗体法なども用いた。さらに、同定が困難な株などは、P C R 法やシーケンス法などの遺伝子検査法を用い同定を行った。

3 臨床診断名別検体採取状況

平成 20 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別では、咽頭結膜熱 285 人(369 検体)、その他の呼吸器系疾患(咽頭炎、扁桃炎、気管支炎等) 109 人(157 検体)、感染性胃腸炎 101 人(133 検体)、インフルエンザ 100 人(110 検体)の順に多かった。

検体は、866 人から 1,276 検体が採取され、咽頭ぬぐい液 737 検体、糞便 319 検体、髄液 122 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	21	30	19	12	4							14	100
咽頭結膜熱	33	21	20	20	32	28	27	13	12	20	32	27	285
感染性胃腸炎	9	15	8	13	10	8	8	5	2	7		16	101
A群溶連菌咽頭炎					1			1	1		1		4
手足口病				1			1						2
百日咳					1				1	1			3
ヘルパンギーナ					1	1	2	1					5
急性脳炎		1											1
細菌性髄膜炎	1	2			1	4	1	2	1	1		3	16
無菌性髄膜炎	3	3	3	2	5	3	7	7	9	6	5	1	54
RSウイルス感染症			1							1	2	1	5
脳脊髄炎						1							1
脳症										1			1
麻しん				1	1								2
風しん										1			1
流行性耳下腺炎	1			2	1				1				5
川崎病（MCLS）			1	2	1	1				4			9
ウイルス肝炎（B型）						1							1
その他の呼吸器疾患	4	6	4	19	11	13	16	9	15	8	3	1	109
その他の消化器疾患	5	3	2	3	2	3	10	6	3	2	3	6	48
その他の神経系疾患	1				1			1				1	4
その他の発しん性疾患	1			1	1		4	2	1			1	11
その他の泌尿生殖器疾患					2		4	1		1		1	9
その他の循環器疾患					1		1						2
その他の疾患	4	4	3	4	6	8	12	15	12	11	5	3	87
計	83	85	61	80	82	71	93	63	58	64	51	75	866

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	糞便	咽頭ぬぐい液	結膜ぬぐい液	髄液	皮膚病巣	尿	陰部	吐物	その他	計
インフルエンザ	1	102		6		1				110
咽頭結膜熱	40	280	3	15	1	30				369
感染性胃腸炎	89	37		3		3		1		133
A群溶連菌咽頭炎	1	4		1		1				7
手足口病	1	2								3
百日咳		3				1				4
ヘルパンギーナ	1	4		1		1			1	8
急性脳炎				1						1
細菌性髄膜炎	4	7		17		2				30
無菌性髄膜炎	31	38		44		14				127
RSウイルス感染症	1	5				1				7
脳脊髄炎		1		1						2
脳症	1	1		1						3
麻しん	2	2				1				5
風しん		1				1				2
流行性耳下腺炎	3	4		2		2				11
川崎病(MCLS)	1	10								11
ウイルス肝炎(B型)		1								1
その他の呼吸器疾患	31	110		5		11				157
その他の消化器疾患	44	37		1		1				83
その他の神経系疾患	2	3		3						8
その他の発しん性疾患	6	10		1	2		1			20
その他の泌尿生殖器疾患		1		2		7				10
その他の循環器疾患	1	2								3
その他の疾患	59	72	1	18		9			2	161
計	319	737	4	122	3	86	1	1	3	1276

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成20年は、47種類440株のウイルスが検出された。

ウイルス別の検出状況は、エンテロウイルス141株、インフルエンザウイルス93株、アデノウイルス62株、ノロウイルス36株の順に多く、これらのウイルスで検出ウイルス全体の約75%を占めた。ウイルスの型別ではインフルエンザウイルスA H1型の61株が最も多く、次いでパレコウイルス3型59株、ノロウイルスG2群36株、インフルエンザウイルスA H3型29株、ヒトメタニューモウイルス20株、コクサッキーウイルスB3型、RSウイルスB群及びアデノウイルス3型各19株の順に多かった。

主なウイルスについて月別検出状況をみると、パレコウイルス3型は7月の19株をピークに6月から10月まで59株が検出された。ノロウイルスG2群は1月から6月に23株、12月に13株が検出された。ヒトメタニューモウイルスは1月から5月までに20株が検出された。インフルエンザウイルスはA H1型が1月から5月に54株、12月に7株が検出された。同A H3型は2月から5月に29株、12月に7株が検出され、同B型は1月から2月に3株が検出された。なお、検出されたポリオウイルスは1型から3型まで計13株分離されたが、いずれもワクチン関連株であった。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA2型						1		2					3
コクサッキーウイルスA4型						2	3		2				7
コクサッキーウイルスA9型											1		1
コクサッキーウイルスA10型							2						2
コクサッキーウイルスA16型								1					1
コクサッキーウイルスB1型						1							1
コクサッキーウイルスB2型										2			2
コクサッキーウイルスB3型									6	6	4	3	19
コクサッキーウイルスB4型										1			1
コクサッキーウイルスB5型							1	1					2
エコーウイルス5型				1			2	1		1			5
エコーウイルス14型								3		2			5
エコーウイルス16型							1		1				2
エコーウイルス18型					2								2
エコーウイルス30型								1	4	4		2	11
パレコウイルス1型	1								1	2	1		5
パレコウイルス3型						13	19	17	9	1			59
ポリオウイルス1型										4	1		5
ポリオウイルス2型							1			3			4
ポリオウイルス3型					1					2	1		4
ライノウイルス		1	2	3	8	1	1			1			17
インフルエンザAH1型	17	23	12	1	1							7	61
インフルエンザAH3型		1	7	12	2							7	29
インフルエンザB型	1	2											3
パラインフルエンザ2型									1			1	2
パラインフルエンザ3型						3	1						4
RS ウイルス	2												2
RS ウイルスA群											2	5	7
RS ウイルスB群											9	10	19
ムンプスウイルス						1			1				2
ヒトメタニューモウイルス	1	4	7	6	2								20
レオウイルス			1				1					1	3
ロタウイルス (A群)		4	3	6	3							1	17
サボウイルス	1					1			1	2		1	6
ノロウイルスG2群	7	9	3	2		2						13	36
アストロウイルス							1						1
小型球形ウイルス (SRSV)						1							1
アデノウイルス未型別							1						1
アデノウイルス1型		1	1	4	2							1	9
アデノウイルス2型	1	2		1		2	6		1		1	4	18
アデノウイルス3型	4		1	5	5	1	2	1					19
アデノウイルス5型	4					1				1	3	2	11
アデノウイルス11型					1								1
アデノウイルス40/41型					1	1							2
アデノウイルス41型				1									1
単純ヘルペスウイルス1型	2				3	1							6
サイトメガロウイルス												1	1
計	41	47	37	42	31	32	42	27	27	32	23	59	440
検査数	108	105	70	104	113	117	153	110	102	116	78	100	1276

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した（臨床診断名の複数報告を含む）。臨床診断名別の病原体検出数はインフルエンザ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎の順に多かった。

(1) インフルエンザ

100 検体を検査し、91 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、多い順にインフルエンザウイルス A H 1 型 59 株、同 A H 3 型 29 株、同 B 型 3 株であった。

(2) 咽頭結膜熱

285 検体を検査し、89 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、RSウイルス B 群 16 株、ライノウイルス及びヒトメタニューモウイルス各 10 株、RSウイルス A 群及びアデノウイルス 3 型各 6 株の順に多かった。

(3) 感染性胃腸炎

101 検体を検査し、60 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、ノロウイルス G 2 群 30 株、ロタウイルス（A 群）15 株、サポウイルス 5 株の順に多かった。

(4) 手足口病

2 検体を検査し、2 検体からヒトメタニューモウイルス及びアデノウイルス 3 型各 1 株が検出された。

(5) ヘルパンギーナ

5 検体を検査し、1 検体からパレコウイルス 3 型 1 株が検出された。

(6) 細菌性髄膜炎

16 検体を検査し、6 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、パレコウイルス 3 型 2 株、エコーウイルス 1 4 型、エコーウイルス 3 0 型、ムンプスウイルス及びヒトメタニューモウイルス各 1 株が検出された。

(7) 無菌性髄膜炎

54 検体を検査し、17 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、コクサッキーウイルス B 3 型及びエコーウイルス 3 0 型各 4 株、パレコウイルス 3 型 3 株の順に多かった。

(8) RSウイルス感染症

5 検体を検査し、4 検体からコクサッキーウイルス B 4 型、RSウイルス A 群、RSウイルス B 群及びレオウイルス各 1 株が検出された。

(9) 流行性耳下腺炎

5 検体を検査し、3 検体からコクサッキーウイルス B 3 型、ムンプスウイルス及びアデノウイルス 2 型各 1 株が検出された。

(10) その他の呼吸器疾患

109 検体を検査し、41 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、ヒトメタニューモウイルス 8 株、パレコウイルス 3 型 7 株、ライノウイルス 6 株の順に多かった。

(11) その他の消化器疾患

48 検体を検査し、31 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、アデノウイルス 3 型 6 株、ノロウイルス G 2 群 5 株、アデノウイルス 2 型 4 株の順に多かった。

(12) その他の発しん性疾患

11 検体を検査し、5 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、パレコウイルス 3 型 3 株、ロタウイルス（A 群）1 株、単純ヘルペスウイルス

1 株であった。

(13) その他の泌尿生殖器疾患

9 検体を検査し、1 検体からアデノウイルス 11 型が検出された。

(14) その他の疾患

87 検体を検査し、39 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、パレコウイルス 3 型 22 株、コクサッキーウイルス B 3 型 3 株、エコーウイルス 16 型及びパレコウイルス 1 型が各 2 株の順に多かった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

臨床診断名 病原体名	インフルエンザ	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	RSウイルス感染症	流行性耳下腺炎	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の発しん性疾患	その他の泌尿生殖器疾患	その他の疾患	計
コクサッキーウイルスA2型		2					1								3
コクサッキーウイルスA4型		2					1			3					6
コクサッキーウイルスA9型														1	1
コクサッキーウイルスA10型		1								1					2
コクサッキーウイルスA16型											1				1
コクサッキーウイルスB1型		1													1
コクサッキーウイルスB2型		1													1
コクサッキーウイルスB3型		4					4		1					3	12
コクサッキーウイルスB4型								1							1
コクサッキーウイルスB5型		1								1					2
エコーウイルス5型		1					1				1			1	4
エコーウイルス14型						1	1							1	3
エコーウイルス16型														2	2
エコーウイルス18型							1								1
エコーウイルス30型		1				1	4				1			1	8
パレコウイルス1型			1							1	1			2	5
パレコウイルス3型		2	1		1	2	3			7		3		22	41
ポリオウイルス1型		1					1			1				1	4
ポリオウイルス2型											2			1	3
ポリオウイルス3型		1	2												3
ライノウイルス		10								6				1	17
インフルエンザAH1型	59	2													61
インフルエンザAH3型	29														29
インフルエンザB型	3														3
パラインフルエンザ2型		1								1					2
パラインフルエンザ3型		1								3					4
RS ウイルス		1								1					2
RS ウイルスA群		6						1							7
RS ウイルスB群		16	1					1		1					19
ムンプスウイルス						1			1						2
ヒトメタニューモウイルス		10		1		1				8					20
レオウイルス		1						1			1				3
ロタウイルス (A群)			15								1	1			17
サボウイルス			5											1	6
ノロウイルスG2群			30								5				35
アストロウイルス			1												1
小型球形ウイルス (SRSV)			1												1
アデノウイルス未型別											1				1
アデノウイルス1型		4								1	3			1	9
アデノウイルス2型		5	1						1	4	4				15
アデノウイルス3型		6		1							6				13
アデノウイルス5型		4	1							1	3				9
アデノウイルス11型													1		1
アデノウイルス40/41型			1								1				2
アデノウイルス41型		1													1
単純ヘルペスウイルス1型		3								1		1			5
サイトメガロウイルス														1	1
計	91	89	60	2	1	6	17	4	3	41	31	5	1	39	390
検査数	100	285	101	2	5	16	54	5	5	109	48	11	9	116	866

3 年齢別病原体検出状況

年齢別病原体検出数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 262 人、1 歳 173 人、2 歳 84 人、3 歳 65 人、4 歳 57 人、5 歳 31 人と低年齢層の患者が多く、5 歳以下が 77.6% を占めた。病原体検出数は、0 歳 129 人、1 歳 70 人、2 歳 34 人、3 歳 29 人、4 歳 19 人の順に多かった。

4 検体別検出件数

検体別検出数を表 6 に示した。

咽頭拭い液は 737 検体を検査し、256 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはインフルエンザ A H 1 型で 61 株、次いでパレコウイルス 3 型 30 株であった。

糞便は 319 検体を検査し、162 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはノロウイルス G 2 群で 36 株、次いでパレコウイルス 3 型 24 株であった。

髄液は 122 検体を検査し、14 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはパレコウイルス 3 型 5 株であった。

表5 年齢別病原体検出数

年齢 病原体名	年齢																	不明	計						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16-19歳			20-29歳	30-39歳	40-49歳	50歳以上		
コクサッキーウイルスA2型	1			1					1																3
コクサッキーウイルスA4型		3	1	2																					6
コクサッキーウイルスA9型	1																								1
コクサッキーウイルスA10型	1			1																					2
コクサッキーウイルスA16型				1																					1
コクサッキーウイルスB1型							1																		1
コクサッキーウイルスB2型	1																								1
コクサッキーウイルスB3型	7	3	2																						12
コクサッキーウイルスB4型	1																								1
コクサッキーウイルスB5型	2																								2
エコーウイルス5型	1	2			1																				4
エコーウイルス14型	2								1																3
エコーウイルス16型	1														1										2
エコーウイルス18型							1																		1
エコーウイルス30型	3	1	1	1						1	1														8
パレコウイルス1型	5																								5
パレコウイルス3型	36	4																					1		41
ポリオウイルス1型	3	1																							4
ポリオウイルス2型	2	1																							3
ポリオウイルス3型	3																								3
ライノウイルス	8	4		1	1	1				1								1							17
インフルエンザAH1型	4	2	4	5	6	3	5	3	2	1	1		2				2	6	9	3	2	1			61
インフルエンザAH3型		1		2	3		1	4		2	2				1	1	1	2	1	4	1	3			29
インフルエンザB型					1			1											1						3
パラインフルエンザ2型		1									1														2
パラインフルエンザ3型		1	2	1																					4
RS ウイルス	2																								2
RS ウイルスA群	5		1	1																					7
RS ウイルスB群	9	5	1	3	1																				19
ムンプスウイルス		1							1																2
ヒトメタニューモウイルス	9	2	1	3			2		1			1											1		20
レオウイルス	2						1																		3
ロタウイルス (A群)	6	2	2	1	2	1	2			1															17
サボウイルス	2	3	1																						6
ノロウイルスG2群	8	17	6	1	2										1										35
アストロウイルス		1																							1
小型球形ウイルス(SRSV)									1																1
アデノウイルス未型別		1																							1
アデノウイルス1型	2	5	1				1																		9
アデノウイルス2型	3	3	3	3	1		1								1										15
アデノウイルス3型	2	4	4	2			1																		13
アデノウイルス5型	2	5	1		1																				9
アデノウイルス11型							1																		1
アデノウイルス40/41型		1	1																						2
アデノウイルス41型		1																							1
単純ヘルペスウイルス1型			2	1				2																	5
サイトメガロウイルス	1																								1
計	135	75	34	30	19	5	17	10	6	7	5	1	2	0	4	1	3	9	11	7	3	6			390
検査数	262	173	84	65	57	31	27	20	21	15	17	5	6	9	10	2	8	17	11	7	3	16			866

表6 検体別病原体検出数

検体名 病原体名	糞 便	咽 頭 ぬ ぐ い 液	結 膜 ぬ ぐ い 液	髄 液	皮 膚 病 巣	尿	血 液	気 管 吸 引 液	陰 部 擦 過 物	吐 物	そ の 他	計
コクサッキーウイルスA2型	2	1										3
コクサッキーウイルスA4型	3	4										7
コクサッキーウイルスA9型	1											1
コクサッキーウイルスA10型	2											2
コクサッキーウイルスA16型	1											1
コクサッキーウイルスB1型		1										1
コクサッキーウイルスB2型	1	1										2
コクサッキーウイルスB3型	8	9		2								19
コクサッキーウイルスB4型		1										1
コクサッキーウイルスB5型	1	1										2
エコーウイルス5型	2	3										5
エコーウイルス14型	3			2								5
エコーウイルス16型	2											2
エコーウイルス18型	1			1								2
エコーウイルス30型	5	2		3		1						11
パレコウイルス1型	4	1										5
パレコウイルス3型	24	30		5								59
ポリオウイルス1型	3	2										5
ポリオウイルス2型	3					1						4
ポリオウイルス3型	3	1										4
ライノウイルス		17										17
インフルエンザAH1型		61										61
インフルエンザAH3型		29										29
インフルエンザB型		3										3
パラインフルエンザ2型		2										2
パラインフルエンザ3型		4										4
RS ウイルス		2										2
RS ウイルスA群		7										7
RS ウイルスB群		19										19
ムンプスウイルス		1		1								2
ヒトメタニューモウイルス		20										20
レオウイルス	3											3
ロタウイルス (A群)	17											17
サボウイルス	6											6
ノロウイルスG2群	36											36
アストロウイルス	1											1
小型球形ウイルス(SRSV)	1											1
アデノウイルス未型別	1											1
アデノウイルス1型	3	5				1						9
アデノウイルス2型	7	11										18
アデノウイルス3型	9	8	2									19
アデノウイルス5型	5	6										11
アデノウイルス11型						1						1
アデノウイルス40/41型	2											2
アデノウイルス41型	1											1
単純ヘルペスウイルス1型	1	4			1							6
サイトメガロウイルス						1						1
計	162	256	2	14	1	5	0	0	0	0	0	440
検査数	319	737	4	122	3	86	0	0	1	1	3	1276

第4節 参考資料

表7 全国の月別病原体検出数(平成20年)

表8 広島市の年別病原体検出数(平成7年～平成19年)

表9 広島市の年別ウイルス、クラミジア、マイコプラズマ検出数(昭和58年～平成6年)

表7-1 全国の月別病原体検出数（平成20年）

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
エンテロウイルス NT	2	17	8	2	9	7	3	5	30	57	37	53	230
コクサッキーウイルス A2		1	3	4	4	35	53	22	19	7	1		149
コクサッキーウイルス A3					1		3						4
コクサッキーウイルス A4		1	1	4	14	55	68	22	15	4	3	1	188
コクサッキーウイルス A5						1	12	2					15
コクサッキーウイルス A6	1			3	5	11	38	19	11	7	1	6	102
コクサッキーウイルス A8							1						1
コクサッキーウイルス A9							2	1	3	3	3	3	15
コクサッキーウイルス A10			1	1		9	28	13	14	6	13	14	99
コクサッキーウイルス A16	7	11	8	10	48	90	121	47	48	40	27	12	469
コクサッキーウイルス A24								1					1
コクサッキーウイルス B1					1	4	2	1	9	3	2	1	23
コクサッキーウイルス B2	1				3		5	2	7	2	1	2	23
コクサッキーウイルス B3				4		5	6	9	17	10	13	10	74
コクサッキーウイルス B4	1	3	3	1	2	6	11	9	9	11	6	4	66
コクサッキーウイルス B5	11	6	1	11	13	28	46	33	24	4	4	1	182
エコーウイルス NT											1		1
エコーウイルス 3							1		1	1		2	5
エコーウイルス 4							1						1
エコーウイルス 5				2	6	13	7	2	3	2		1	36
エコーウイルス 6	1					2	5	5	2	8	2	2	27
エコーウイルス 7						1	1	2	1	2	1		8
エコーウイルス 9				2	1	1	6	3	14	10	15	11	63
エコーウイルス 11				1			3	2	4	1	1	8	20
エコーウイルス 13												2	2
エコーウイルス 14								2	1	1			4
エコーウイルス 16						13	17	11	5	1			47
エコーウイルス 18		2		1	4	6	13	8	4	1	1	1	41
エコーウイルス 24						1	1						2
エコーウイルス 30	2	3	4	3	10	31	57	50	35	23	9	11	238
ポリオウイルス NT				1									1
ポリオウイルス 1			2	9	3	5	3	1	4	17	6	3	53
ポリオウイルス 2	1	1	3	6	9	10	2	1	1	6	7	6	53
ポリオウイルス 3	1			7	13	4	2		1	8	4	7	47
エンテロウイルス 71	2	2	1			6	8	4	4	3	1	5	36
パレコウイルス NT							1	1	1	1		1	5
パレコウイルス 1	1	1			1	1	1	2	6	5	3	2	23
パレコウイルス 3					1	20	24	17	8	3	1	1	75
ライノウイルス	8	6	12	28	33	29	33	17	20	23	30	10	249
アイチウイルス		1											1
インフルエンザウイルス A H1	1,329	849	214	11	1		1	1		7	43	546	3,002
インフルエンザウイルス A H3	39	73	129	90	52	28	6	7	6	18	125	373	946
インフルエンザウイルス B	29	89	91	75	10	4	13		7	24	41	115	498
インフルエンザウイルス C	1	3	4	7	7	2						1	25
パラインフルエンザウイルス	3	3	1	12	26	60	39	22	17	23	13	12	231
R S ウイルス	59	23	16	12	5	13	20	25	47	103	148	132	603
ヒトメタニューモウイルス	35	29	59	40	14	4	6		1		2		190
その他のコロナウイルス			1										1
ムンプスウイルス	5	7	4	10	8	15	7	13	14	9	14	10	116
麻疹ウイルス genotype NT	2	3	18	7	7	14	5	3	6				65
麻疹ウイルス genotype A		2	3			2			1				8
麻疹ウイルス genotype D4					1								1
麻疹ウイルス genotype D5	29	17	24	34	37	34	9	1		1		1	187
麻疹ウイルス genotype H1			3		2								5
風疹ウイルス		1			2	1							4
デングウイルス	1	1			1		2	3	4	1	1		14
レオウイルス			3	1			2					1	7
ロタウイルス群不明			5	1									6
ロタウイルス A 群	40	131	251	221	59	19		2	1	2	3	20	749

次頁へ続く

表7-2 全国の月別病原体検出数（平成20年） - 続き -

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
ロタウイルスC群				4	2	1						1	8
アストロウイルス	1	4	4	2	8	8	3	6	1	2	2	6	47
小型球形ウイルス	1			1	1	1						3	7
ノロウイルス遺伝子群不明	16	14	11	3			2		1	3	45	90	185
ノロウイルス GI	26	65	92	32	13	13	2				4	11	258
ノロウイルス GII	496	285	124	183	115	38	12	4	10	20	201	685	2,173
サボウイルス遺伝子群不明	17	14	17	8	8	13	12	2	1	12	22	33	159
サボウイルス遺伝子群 I	2	1	3			2	3				9	4	24
サボウイルス遺伝子群 II					1					1			2
サボウイルス遺伝子群 IV	2	5	5	3	2								17
サボウイルス遺伝子群 V		1											1
アデノウイルス NT	12	16	24	17	19	8	23	21	17	46	24	32	259
アデノウイルス 1	14	14	21	23	23	25	23	5	7	9	10	21	195
アデノウイルス 2	38	45	29	40	52	51	50	16	15	9	25	40	410
アデノウイルス 3	19	22	19	21	28	51	82	53	27	24	39	46	431
アデノウイルス 4	1	1		3	3	5	6	1	2		1		23
アデノウイルス 5	27	12	12	7	22	15	12	6	4	6	10	12	145
アデノウイルス 6	3	2	3	2	8	2	5		1		3	4	33
アデノウイルス 7	1	1	1	3	3	2	6	2	1	4	2		26
アデノウイルス 8	1					1	4	1	2	1			10
アデノウイルス 11	2	1	2	1	2			4	3	1		1	17
アデノウイルス 13									1				1
アデノウイルス 19	1	2						1			1		5
アデノウイルス 31		1		2	1	1				1	2	1	9
アデノウイルス 34								1					1
アデノウイルス 37	3			4	1	5	14	4	5	8	3	4	51
アデノウイルス 40/41	3	3	4	9	10	9	5	3	2	1		1	50
アデノウイルス 41	2	2	3	3	8	10	1	1		3		6	39
単純ヘルペスウイルス NT	5	2	1	2	2			1		2		2	17
単純ヘルペスウイルス 1	8	9	8	12	13	10	14	4	8	6	7	3	102
単純ヘルペスウイルス 2	2	1	2		5	1	5	2	5	5	2	4	34
水痘 帯状疱疹ウイルス				1	5	2	1		1	1		1	12
サイトメガロウイルス	10	4	4	6	13	10	8	12	11	15	8	7	108
ヒトヘルペスウイルス 6	4	12	8	14	8	14	27	19	19	25	10	16	176
ヒトヘルペスウイルス 7	1	1		1	1	5	9	5	5	8	4	5	45
E - Bウイルス	6	3	3	5	8	11	11	5	15	6	10	10	93
A型肝炎ウイルス					1								1
ヒトパピローマウイルス	3	3	10	3	3	6	3	4	4	1	2	6	48
B19 ウイルス		3			3	1		2	1				10
ヒトボカウイルス			6	8	14	5	2		1		2	1	39
バルボウイルス											2	2	4
Orientia tsutsugamushi					2						5	2	9
Rickettsia japonica				1	1		4	8	10	13	4		41
計	2,338	1,835	1,289	1,045	822	916	1,044	584	605	691	1,042	2,451	14,662

出典：国立感染症研究所・感染症情報センター・病原微生物検出情報から引用(平成21年6月30日現在)

表8-1 広島市の年別病原体検出数(平成7年～平成19年)

検出病原体	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	計
コクサッキーウイルスA2型			17		9	1	4			8				39
コクサッキーウイルスA3型			7	3	1									11
コクサッキーウイルスA4型	6		3	12	1	11		2		3				38
コクサッキーウイルスA5型		2	2			1								5
コクサッキーウイルスA6型		9	3		5		2	2		1			4	26
コクサッキーウイルスA8型						2	5		1					8
コクサッキーウイルスA9型	1	1	2	4		1	8				2	3	1	23
コクサッキーウイルスA10型	3	7			1	1			2				1	15
コクサッキーウイルスA16型	14	3	2	3			3	2			6	1	2	36
コクサッキーウイルスB1型	2	9						2	18					31
コクサッキーウイルスB2型		4	2	4	2			5	5			2	3	27
コクサッキーウイルスB3型	4		2	8	1	16	1	10	2		2			46
コクサッキーウイルスB4型	3	5			4		5		1	4	7	1	1	31
コクサッキーウイルスB5型	1		6	2	2	9	3	4	1	1	5		29	63
コクサッキーウイルスB6型														0
エコーウイルス3型						7				1	1			9
エコーウイルス4型					1					1				2
エコーウイルス5型			1								1		1	3
エコーウイルス6型		1	1		3	3				43				51
エコーウイルス7型	19								5					24
エコーウイルス9型	2		29	1		14		4	7			2		59
エコーウイルス11型	4		1	6			33							44
エコーウイルス12型							1							1
エコーウイルス13型								183						183
エコーウイルス14型					1		1				1			3
エコーウイルス16型		3		3										6
エコーウイルス17型				43										43
エコーウイルス18型			3	7	14					9	4	90	1	128
エコーウイルス24型				1					1					2
エコーウイルス25型	2	10	1	1		4		1	1			1	2	23
エコーウイルス30型			52	155	2			1	22				7	239
パレコウイルス未型別											1	2	1	4
パレコウイルス1型	1			3			2		5	4	4	5	6	30
パレコウイルス3型										1	2	26		29
エンテロウイルス未型別												8	2	10
エンテロウイルス68型													1	1
エンテロウイルス71型			3		2	5	1		39				2	52
ポリオウイルス1型	2	4	5	3	3	1	1	3	1	1		5	4	33
ポリオウイルス2型	1	2	2	1	1	3	1	1	2	1		2	3	20
ポリオウイルス3型	2	1	3			1		3				2	2	14
ライノウイルス													15	15
インフルエンザA(H1)型	11	10				52	23	25				3	45	169
インフルエンザA(H3)型	18	7	64	149	100	40	11	23	16	24	9	2	67	530
インフルエンザB型	16		13	3	66		20	23	2	6	5	2	29	185
パラインフルエンザ2型		5		6	8	2	4	5		2		1	1	34
R Sウイルス			10	11	2	10	1				3	2	4	43
ムンプスウイルス	11	12	11	6	8	7	8	9	2	2	21	2	1	100
麻疹ウイルス	1	3	6			2	4					1	3	20

次頁へ続く

表8-2 広島市の年別病原体検出数(平成7年～平成19年) - 続き -

検出病原体	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	計
ヒトメタニューモウイルス												41	25	66
レオウイルス未型別													1	1
レオウイルス1型			1											1
レオウイルス2型		1	2	1										4
ロタウイルス未型別		2	1	2	1				1	1				8
ロタウイルス(A群)	15	10	26	24	10	40	8	9	11	8	7	2	2	157
ロタウイルス(C群)				1	1	2	1							5
サボウイルス		1	1											2
ノロウイルス未型別			1	2			3							6
ノロウイルスG1群			1							1	1	2		5
ノロウイルスG2群	4	1	4	4	6	8	3	2	8	2	13	68	26	145
アストロウイルス													2	2
小型球形ウイルス(SRSV)	1	3	1	3	10	6	5	2	2	1	2		1	36
アデノウイルス未型別				1		1	1							3
アデノウイルス1型	5	16	15	33	26	17	14	9	12	9	9	9	9	178
アデノウイルス2型	23	26	36	36	39	43	18	14	24	15	17	9	11	288
アデノウイルス3型	28	17	57	108	54	110	21	38	24	36	23	15	10	513
アデノウイルス4型	1			2	1	1	1							5
アデノウイルス5型	4	14	15	8	6	6		2	7	3	2	3	14	80
アデノウイルス6型	1	1	4	2		1	1	1	4	2	2			18
アデノウイルス7型	45	50	24	10	3								1	88
アデノウイルス8型	75	6	2	1			2							11
アデノウイルス11型	2	4	2	1				3	1		2			13
アデノウイルス19型			2	2	2	2	2							10
アデノウイルス22型		2		1		3	1	1						8
アデノウイルス34/35型	3		1											1
アデノウイルス31型	2	1	1	1								1	2	6
アデノウイルス37型	1		1		1	2	3		1					8
アデノウイルス40/41型	3	1	3	4	3	3	1		2		1			18
アデノウイルス41型												1	1	2
単純ヘルペスウイルス1型	9	20	17	19	12	19	9	6	4		3	2	3	114
サイトメガロウイルス	1		1											1
未同定ウイルス										1	1			2
クラミジア・トラコマチス	27	22	26	25	13	4	8	3	5					106
サルモネラ 09		2	1											3
溶連菌 A群 T-1型		1	1											2
溶連菌 A群 T-2型			3											3
溶連菌 A群 T-3型	1													0
溶連菌 A群 T-4型	1							2						2
溶連菌 A群 T-12型		1	1					1						3
溶連菌 A群 T-13型				1										1
溶連菌 A群 T-28型		1												1
溶連菌 A群 型別不能	2		2	1										3
溶連菌 B群 型別不能	2		1											1
溶連菌 G群	1													0
淋菌	15	12		25	25	22	22	12						118
インフルエンザ菌				1										1
計	396	313	505	754	450	483	266	413	239	191	157	316	346	4,433
検査数	979	1,092	1,518	1,853	1,357	1,301	825	855	831	819	594	1,201	880	13,126

表9-1 広島市の年別ウイルス、クラミジア、マイコプラズマ検出数（昭和58年～平成6年）

病原体名	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	計
コクサッキーA2型	9		1	2		2			12				26
コクサッキーA3型												1	1
コクサッキーA4型	5	1	21		6			1	1	1	3		39
コクサッキーA5型		10			4		1	1				3	19
コクサッキーA6型	3			3			1		1		1	2	11
コクサッキーA7型					1								1
コクサッキーA8型													0
コクサッキーA9型	3	2	2	31	3		5	5	2	1	2	2	58
コクサッキーA10型		39			1	1	1	1					43
コクサッキーA16型		29	6		9	7		2	1				54
コクサッキーB1型		1		2					2	2			7
コクサッキーB2型			6		1		2		1	6		5	21
コクサッキーB3型		4		3	2			3		1		5	18
コクサッキーB4型	11	1	4	2	1		1			5		1	26
コクサッキーB5型		55			3		1	3			3	3	68
コクサッキーB6型												1	1
エコー3型			2	1							2		5
エコー5型										9			9
エコー6型		2	20	-						22			44
エコー7型				41								1	42
エコー9型	1	19						2		79	8	7	116
エコー11型		35	1		2		9			1	6	1	55
エコー14型				10	1		1	3	2				17
エコー16型		4											4
エコー18型		22		1	3	35						3	64
エコー19型											1		1
エコー20型			10										10
エコー21型					1	2							3
エコー22型	1												1
エコー24型	6											2	8
エコー25型		4	1	6		1		6				1	19
エコー30型	180						17	49	52		1		299
ポリオ1型			2	2		1		1		1	2	3	12
ポリオ2型		1	4		2		1			2	2	1	13
ポリオ3型		2	1						2	1	3		9
エンテロ71型	3			4	3			16					26
ライノ		1											1

表9-2 広島市の年別ウイルス、クラミジア、マイコプラズマ検出数（昭和58年～平成6年）

病原体名	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	計
インフルエンザA(H1)型		15			9	2	14			4			44
インフルエンザA(H3)型	11		8			2		22	3	9	18	8	81
インフルエンザB型			26			2		17	9		13		67
インフルエンザC型						1	1						2
パラインフルエンザ2型								3		1	1		5
パラインフルエンザ3型										1			1
ムンプス			1	2	6	4	24	19	10	5		4	75
麻疹									5	1	1	1	8
ロタ	15	26	30		10	7	2	2	2	3	3	11	111
カリシ		1											1
ピコルナ/パルボ様	3	1	1					2			1	2	10
S R V (30-33nm) *							2	1				1	4
S R V (34-38nm) *	2	3									5		10
アデノ未型別 **		4	3	1	2		3			1			14
アデノ1型	4	7	1		2	4	6	4		2	3	6	39
アデノ2型	1	6	4	6	3	2	3	7	3	6	4	9	54
アデノ3型	14	34	46	45	16	27	18	14	11	7	14	14	260
アデノ4型		71	34	1	9	20	4	14	10	5	1	7	176
アデノ5型	2	4	1	1	2	1	1		2	3	3	3	23
アデノ6型			1		2		1			1	1	2	8
アデノ8型	3	17	12			7	2	4				1	46
アデノ11型		1	3	4	1	1	2	3		2	3	1	21
アデノ19型	5	22		9	3	1		1	4				45
アデノ22型				2	4	3	6						15
アデノ31型							2						2
アデノ37型	8	14	51	25	1	2		3	2				106
単純ヘルペス1型	2	11	6	11	13	15	8	9	5	9	3	8	100
単純ヘルペス2型							1						1
水痘 - 帯状疱疹		1											1
ウイルス未同定			1		1	3		1	5	5			16
クラミジア・トラコマチス					11	28	28	25	38	39	34	22	225
肺炎マイコプラズマ	3	122	8	2	2	13	2						152
合計	49	295	592	318	217	140	194	170	244	185	235	142	2781
検査人数	166	813	1,115	929	572	501	515	502	591	588	587	497	7380

*：小型球形ウイルス(直径)、**：アデノ未型別のうち、同一検体からアデノが分離同定された例数は除く

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の20年の新登録患者数は、166人、罹患率は、14.4であり、前年に比べ新登録患者数は減少した。

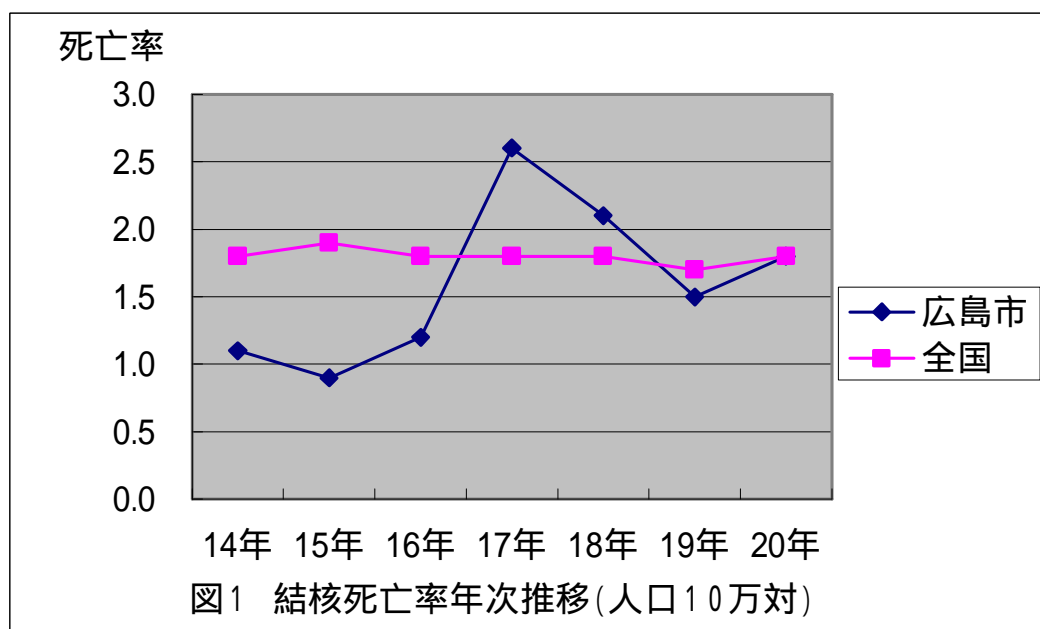
第2節 結核による死亡者（表1，図1）

厚生労働省人口動態統計によると、本市の平成20年中の結核死亡者数は21人、死亡率は1.8（人口10万対）である。前年に比べ、死亡者数で3人、死亡率で0.3ポイント増加した。

全国では結核死亡者数は2,220人（前年比26人増）であった。

表1 結核による死亡率及び死亡者数

	区分	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
死亡率	広島市	1.1	0.9	1.2	2.6	2.1	1.5	1.8
	全国	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	1.8
死亡者数	広島市	13	10	14	30	24	18	21
	全国	2,316	2,337	2,328	2,296	2,267	2,194	2220



第3節 新登録患者の状況

新登録患者数（図2，表2）

本市で平成20年中に新たに結核患者として登録された者は166人（前年173人）であった。新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は74人で、新登録患者数全体の44.6%（前年42.8%）を占め、前年に比べ増加した。潜在性結核感染症患者として新たに登録された者の数は49人（前年33人）で前年に比べ16人増加した。

全国では、新登録患者数24,760人（前年25,311人）と前年に比べて減少した。

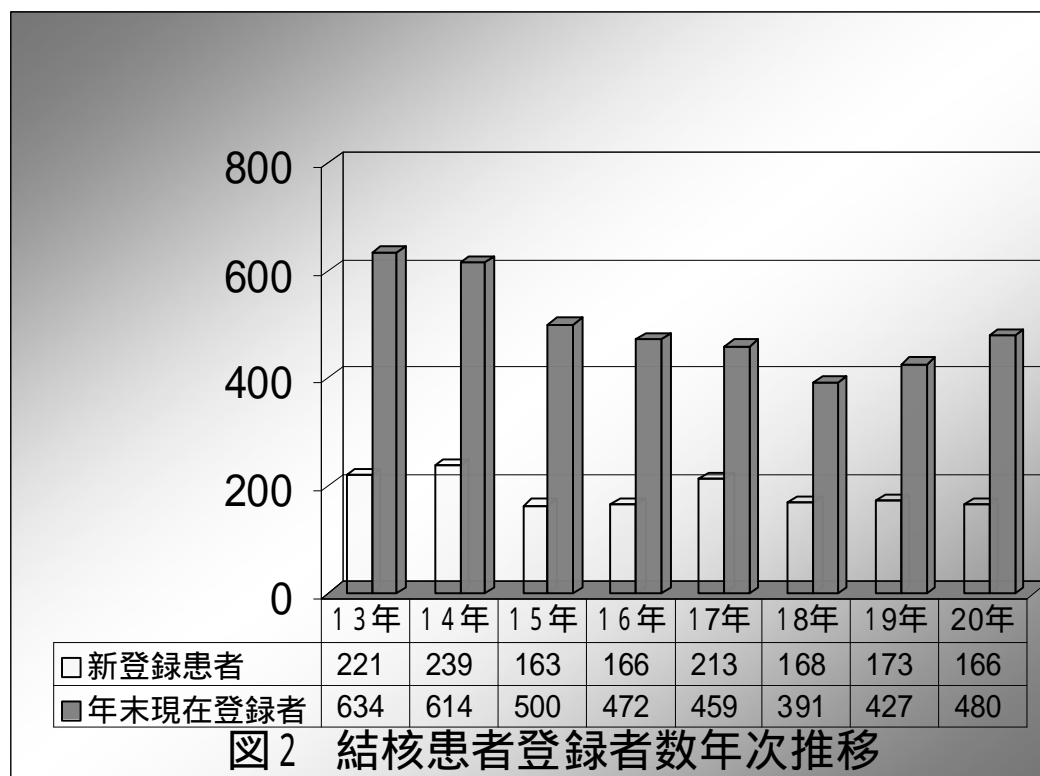


図2 結核患者登録者数年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

（平成20年 単位：人）

区分	活 動 性 結 核								潜 在 性 結 核 感 染 症 患 者 (別掲)
	総 数	肺 結 核 活 動 性			結 核 菌		肺 外 結 核 活 動 性		
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性 総 数	初 回 治 療	再 治 療	其 他 結 核 菌 陽 性			
全 国	24,760	19,393	9,809	/	/	/	/	5,367	4,832
広 島 市	166	134	74	67	7	33	27	32	49

罹患率について（図3，表3）

平成20年は、罹患率は、14.4（前年15.1）と減少したが、肺結核喀痰塗抹陽性率は6.4（前年6.4）と、同値であった。全国の罹患率は19.4（前年19.8）と、平成12年から9年連続して減少した。

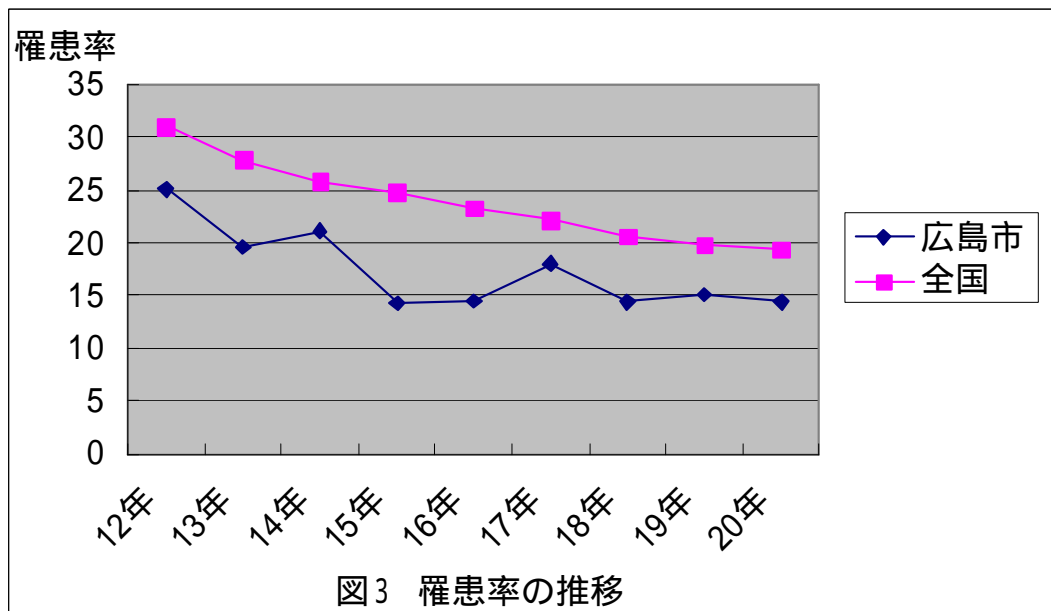


表3 新登録患者数及び罹患率

(単位:人 人口10万人対)

区分	広島市				全国			
	全結核		塗沫陽性肺結核		全結核		塗沫陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率
12	283	25.1	95	8.4	39,384	31	13,220	10.4
13	221	19.6	99	8.8	35,489	27.9	12,656	9.9
14	239	21.1	102	9.0	32,828	25.8	11,933	9.4
15	163	14.3	54	4.7	31,638	24.8	11,857	9.3
16	166	14.5	62	5.4	29,736	23.3	11,445	9.0
17	213	18.0	97	8.2	28,319	22.2	11,318	8.9
18	168	14.4	78	6.7	26,319	20.6	10,492	8.2
19	173	15.1	74	6.4	25,311	19.8	10,204	8.0
20	166	14.4	74	6.4	24,760	19.4	9,809	7.7

注1) 罹患率

1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したものの。新たな結核患者を示す指標となる。

罹患率 = 年間新登録患者数 / 人口 × 10万人

性・年齢別患者状況について（表４）

性別の罹患率は、男性１９．８、女性９．３と、男性の方が高い。

年齢別では、６０歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、特に７０歳代では４１．７、８０歳代では９４．５、９０歳以上では５１．５と格段に高くなっている。

第４節 結核登録者の状況（平成２０年末現在）

結核登録者数（表５）

平成２０年末現在の結核登録者数は４８０人（前年４２７人）で、前年に比べ５３人の増加である。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は６０人である。

表４ 性・年齢階級別の新登録患者数
（平成２０年 人口１０万人対）

区 分	広 島 市		全 国	
	総 数（人）	罹患率	総 数（人）	罹患率
総 数	166	14.4	24,760	19.8
男	111	19.8	15,707	25.2
女	55	9.3	9,053	13.8
0～9歳	0	-	64	0.6
10～19歳	0	-	222	1.8
20～29歳	8	5.8	1,823	12.4
30～39歳	18	9.6	2,152	11.6
40～49歳	12	8.0	1,917	11.9
50～59歳	13	8.5	2,784	15.6
60～69歳	28	18.7	3,689	21.9
70～79歳	39	41.7	5,524	44.5
80～89歳	43	94.5	5,435	90.6
90歳～	5	51.1	1,150	89.7

表５ 年末現在登録者数と活動性分類

（平成２０年末現在 単位：人）

区 分	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明
		総 数	肺 結 核 活 動 性			肺 外 核 活 動 性		肺 外 核 活 動 性			
			登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陰 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陰 性				
総 数	初 回 治 療	再 治 療	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陰 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陰 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陰 性			
全 国	62,244	20,021	15,518	/	/	/	/	/	4,503	30,423	11,800
広 島 市	480	125	98	60	53	7	20	18	27	114	241

有病率について（表6，図4）

活動性結核の患者数は125人、有病率は10.8（前年10.7）で、0.1ポイント増加した。

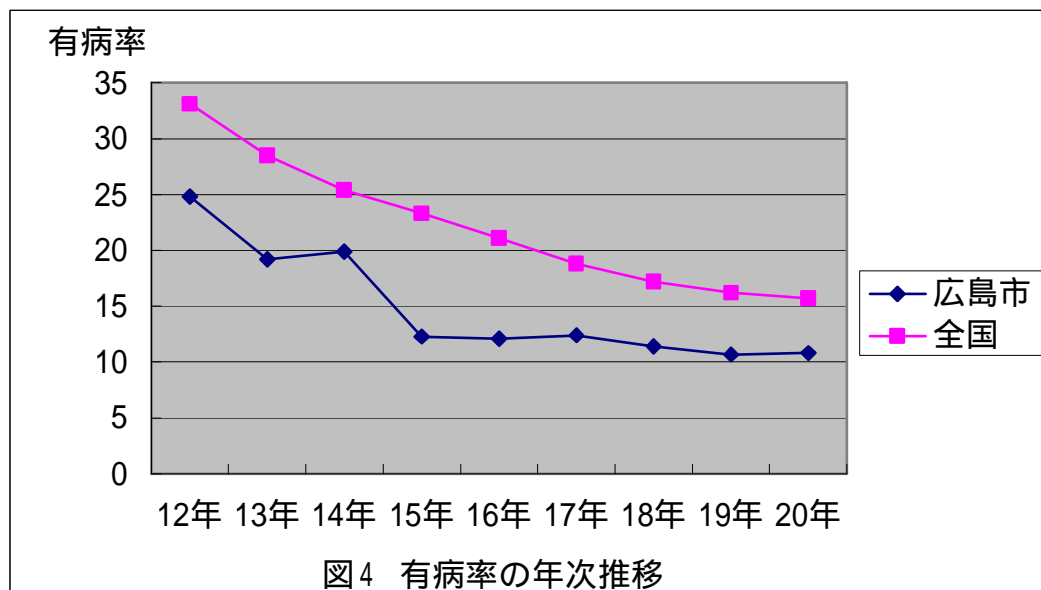


表6 有病率の年次推移

区 分	広 島 市		全 国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
平成12	279	24.8	41,971	33.1
13	217	19.2	36,288	28.5
14	226	19.9	32,396	25.4
15	140	12.3	29,717	23.3
16	138	12.1	26,945	21.1
17	145	12.4	23,969	18.8
18	112	11.4	21,976	17.2
19	123	10.7	20,637	16.2
20	125	10.8	20,021	15.7

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 * 10万人)

性・年齢別患者状況について（表7）

性別の有病率は、男性が13.4、女性が8.1で、男性の値が高かった。年齢別の有病率は、60歳以上から全体の全病率を上回るようになり、特に70歳代では27.8、80歳以上では61.5と格段に高くなった。

登録者の受療状況（表8）

登録者のうち、治療を受けている者は116人（「入院」40人、「外来治療」76人）で、登録者の24.1%にあたり、「治療なし」は322人で67.1%であった。「不明」は42人で、登録者の8.8%であった。

表7 性・年齢別全結核率
(人口10万人対)

区 分	広 島 市		
	登録者総数 (人)	活動性結核 (人)	活動性結核 有病率
総 数	480	123	10.7
男	297	75	13.4
女	183	48	8.1
0 ~ 9 歳	0	0	0.0
10 ~ 19 歳	1	0	0.0
20 ~ 29 歳	26	6	4.3
30 ~ 39 歳	62	15	8.0
40 ~ 49 歳	42	9	6.0
50 ~ 59 歳	48	10	6.6
60 ~ 69 歳	98	28	18.7
70 ~ 79 歳	92	26	27.8
80 ~ 89 歳	98	28	61.5
90 ~ 歳	13	3	30.6

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 * 10万人)

表8 結核登録者受療状況

単位:人

区分	総数					活動性肺結核				
	計	入院 中	外来 治療中	治療 なし	不明	計	入院 中	外来 治療中	治療 なし	不明
平成										
12	729	90	190	439	10	279	90	184	2	3
13	634	66	150	407	11	217	66	142	4	5
14	614	69	152	381	12	226	69	151	1	5
15	500	43	92	359	6	140	43	92	2	3
16	472	39	97	328	8	138	39	97	0	2
17	459	38	100	309	12	109	29	74	3	3
18	391	41	74	268	8	120	41	74	0	5
19	427	44	72	277	34	123	44	67	0	12
20	480	40	76	322	42	125	40	73	0	12

参考資料 「結核の統計2008」, 財団法人結核予防会